

平成25年度
巨理町 子育て支援に関する
調査結果報告書

平成26年3月
巨理町

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の設計.....	1
3. 回収結果.....	1
4. 報告書を読むにあたって.....	2
第2章 就学前児童調査結果	3
1. 回答者および対象児童の属性.....	3
2. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	7
3. 保護者の就労状況について.....	11
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	16
5. 地域子育て支援事業の利用状況等について.....	24
6. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について.....	27
7. 病気の際の対応について.....	31
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について.....	39
9. 5歳以上児童の小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	46
10. 職場との両立支援制度について.....	51
11. お子さんとの生活について.....	59
12. 自由意見.....	64
第3章 小学生児童調査結果	65
1. 回答者および対象児童の属性.....	65
2. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	69
3. 保護者の就労状況について.....	74
4. 病気の際の対応について.....	80
5. 放課後の過ごし方について.....	88
6. 小学5年生の放課後の過ごし方.....	94
7. ファミリー・サポート・センターの利用希望について.....	97
8. お子さんとの生活について.....	100
9. 自由意見.....	105

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

昨今の急速な少子化の進行など子育てをめぐる現状や課題の解決を目指し、平成24年8月に子ども・子育て関連3法が成立しました。その中で、市町村は平成27年度～31年度を計画期間とする市町村子ども・子育て支援事業計画を策定し、子ども・子育て支援事業を計画的に整備していくこととされました。

本調査は、亘理町子ども・子育て支援事業計画(仮称)の策定に向けて「量の見込み」を算出するために、就学前児童および小学生児童の教育・保育事業の利用状況や今後の利用意向など、子育て支援に関する町民ニーズ等を把握し、基礎資料を得ることを目的としています。

2. 調査の設計

(1) 調査対象

亘理町在住の就学前児童および小学生児童を持つ保護者

(2) 抽出方法

住民基本台帳からの系統抽出

(3) 調査時期

平成25年10月～11月

(4) 調査方法

保育所(園)、小学校を通じた配布・回収および郵送による配布・回収

3. 回収結果

調査種別	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,604 票	965 票	60.2%
小学生児童	1,180 票	1,026 票	86.9%

4. 報告書を読むにあたって

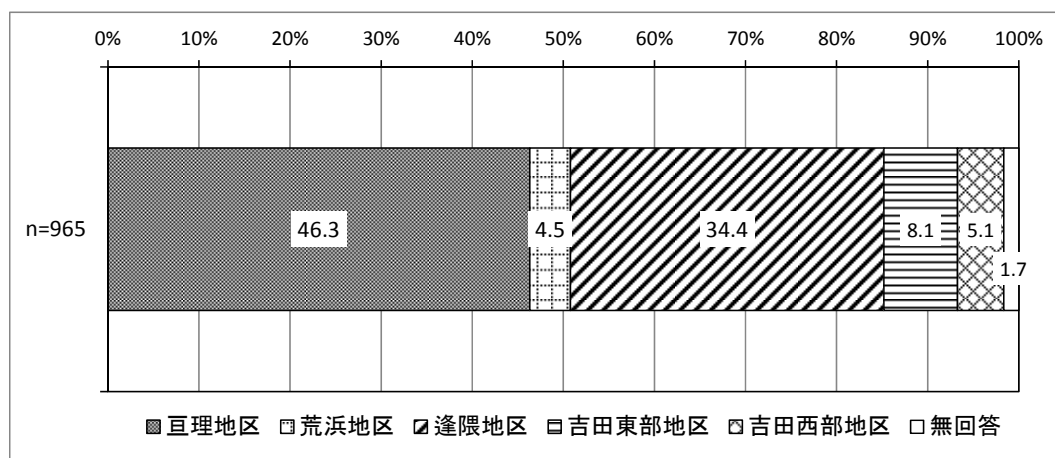
- (1) 調査結果の%表記については、小数第2位を四捨五入した値であるため、単数回答でも合計が必ずしも100%になるとは限りません。
- (2) 複数回答の質問は、回答数を100%として各選択肢の%を算出しているため、合計は100%を超えています。
- (3) 図表中のnは回答数を示しています。
- (4) 図表中では、スペースの都合で選択肢名などを一部省略している場合があります。
- (5) 児童の年齢は平成25年10月31日を基準として算出しています。

第2章 就学前児童調査結果

1. 回答者および対象児童の属性

(1) 居住地域

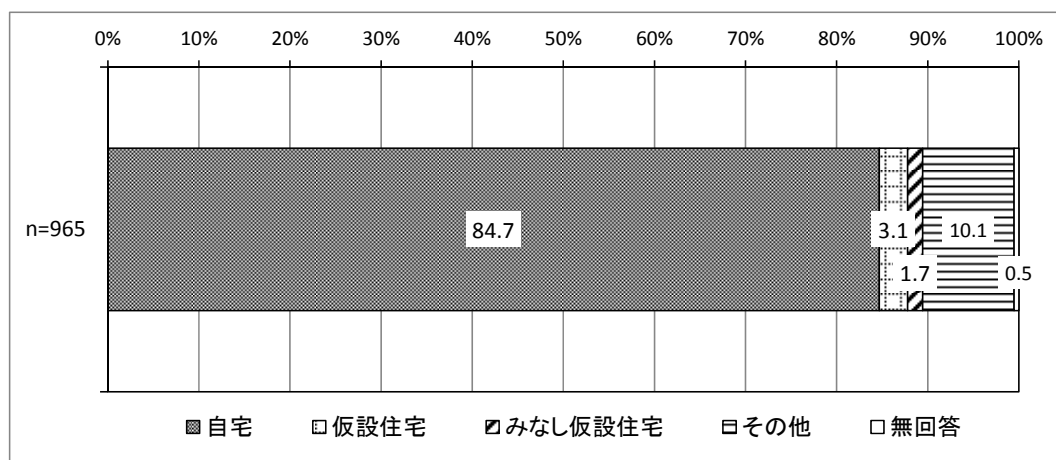
問1 現在、お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。



居住地域をみると、「巨理地区」(46.3%)が4割以上となっています。次いで「逢隈地区」(34.4%)、「吉田東部地区」(8.1%)が続いています。

(2) 住まいの場所

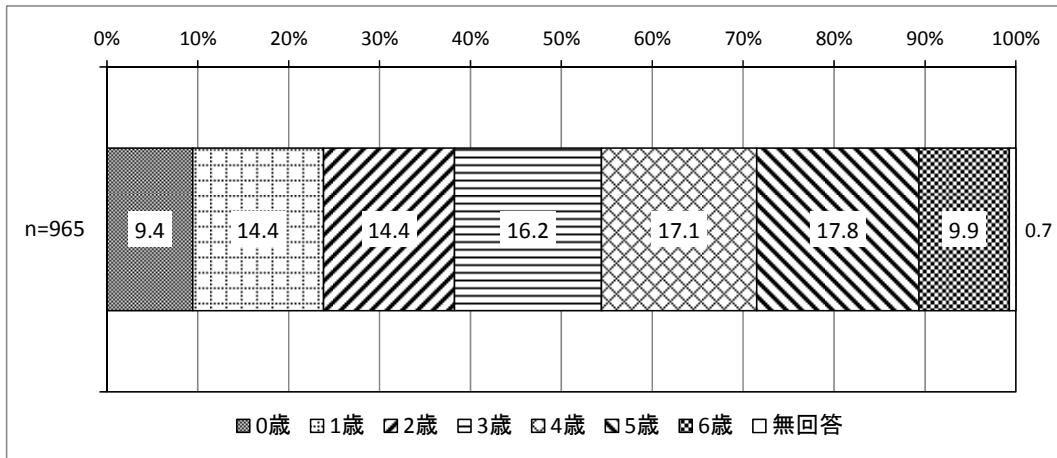
問1-2 お住まいの場所として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。



住まいの場所をみると、「自宅」(84.7%)が8割以上で多くを占めています。

(3) 対象児童の年齢

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

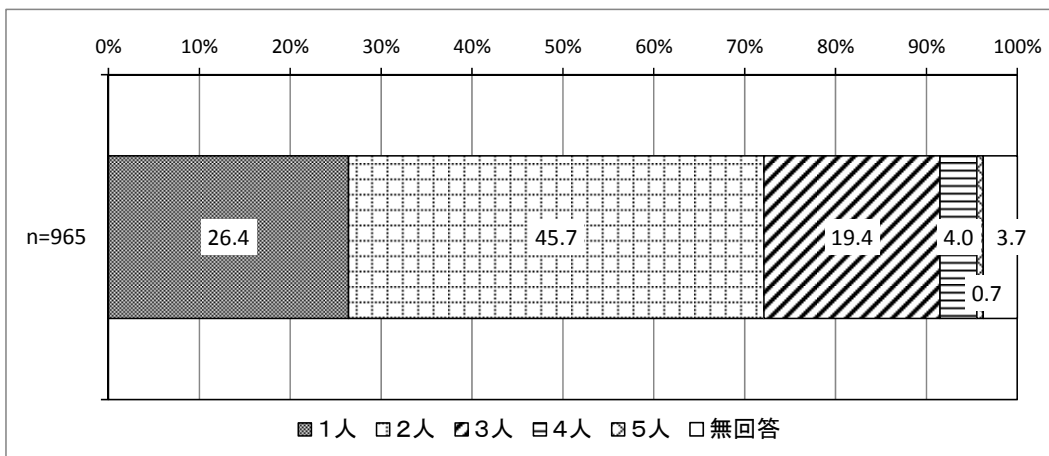


お子さんの年齢をみると、「5歳」が17.8%と最も多く、次いで「4歳」(17.1%)、「3歳」(16.2%)と続いています。

(4) 対象児童のきょうだいの状況

問3 宛名のお子さんを含めきょうだいは何人いらっしゃいますか。人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

■きょうだいの人数



お子さんのきょうだいの人数をみると、「2人」とした方が45.7%と最も多く、次いで「1人」(26.4%)、「3人」(19.4%)となっています。

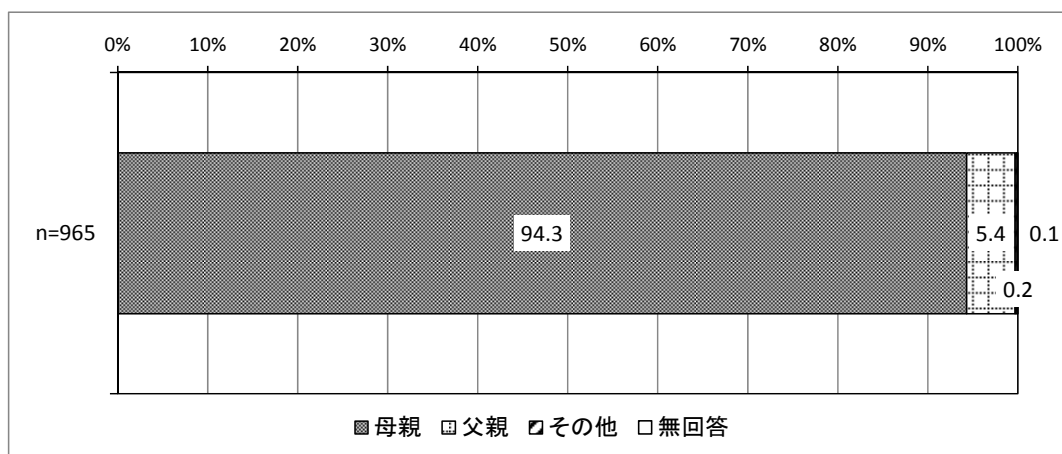
■末子の年齢

n 数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	無回答
965	11.7%	13.9%	11.9%	8.8%	8.4%	7.2%	4.7%	33.5%

お子さんを含めたきょうだいの末子の年齢では、「1歳」(13.9%)が最も多くなっています。

(5) 調査票の回答者

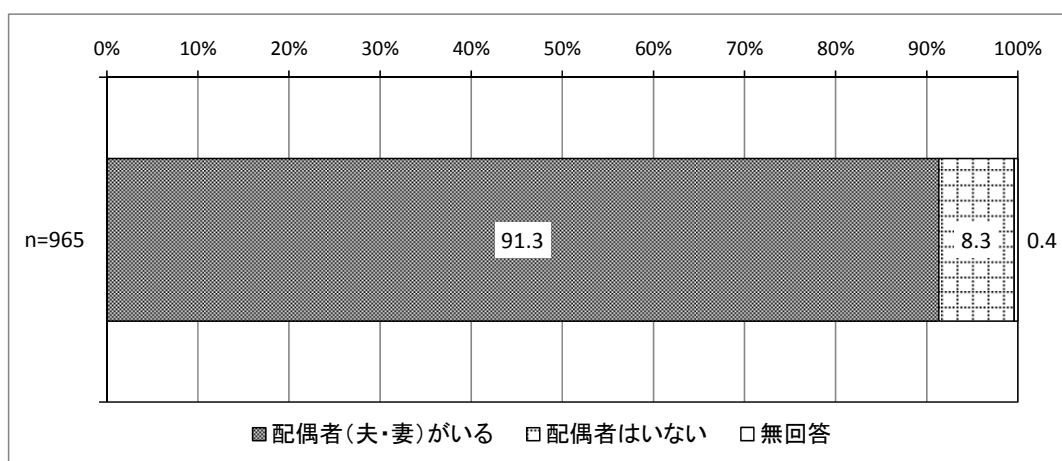
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



調査票の回答者を見ると、「母親」(94.3%)が多数を占め、「父親」との回答は5.4%となっています。

(6) 回答者の配偶関係

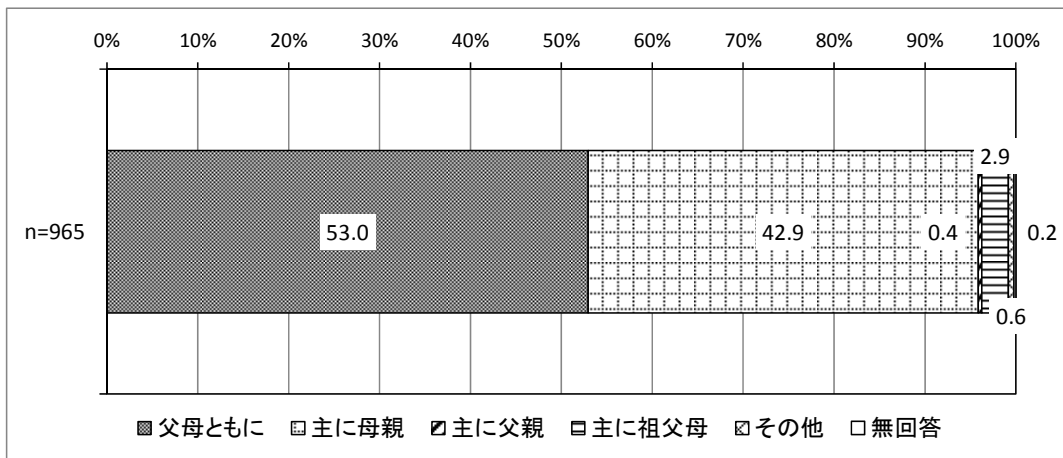
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



調査票の回答者の配偶関係をみると、「配偶者(夫・妻)がいる」とした方が91.3%と9割を占めています。

(7) 主な子育て者

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

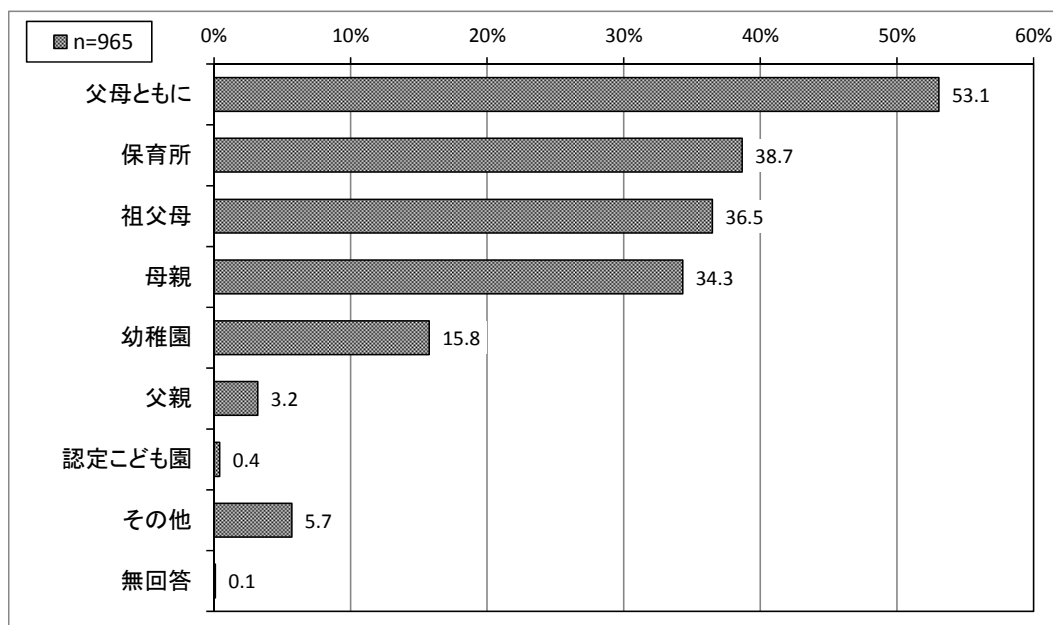


お子さんの子育てを主に行っている方は、「父母ともに」(53.0%)とした方が半数を超えています。「主に母親」とした方は 42.9%となっています。

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人・施設

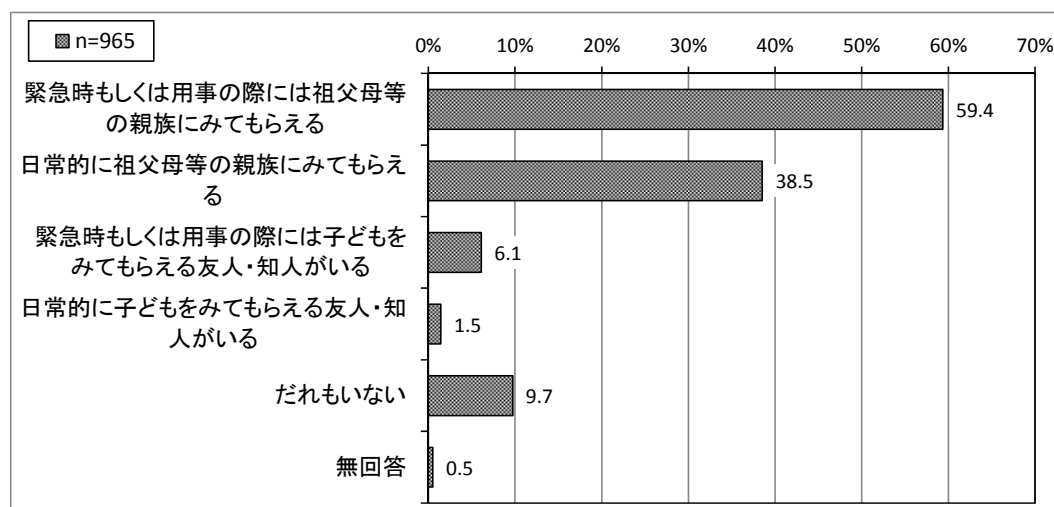
問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください



お子さんの子育てに日常的に関わっている人・施設をみると、「父母ともに」(53.1%)が半数を超えています。次いで、「保育所」(38.7%)、「祖父母」(36.5%)、「母親」(34.3%)が3割以上で続いています。

(2) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人

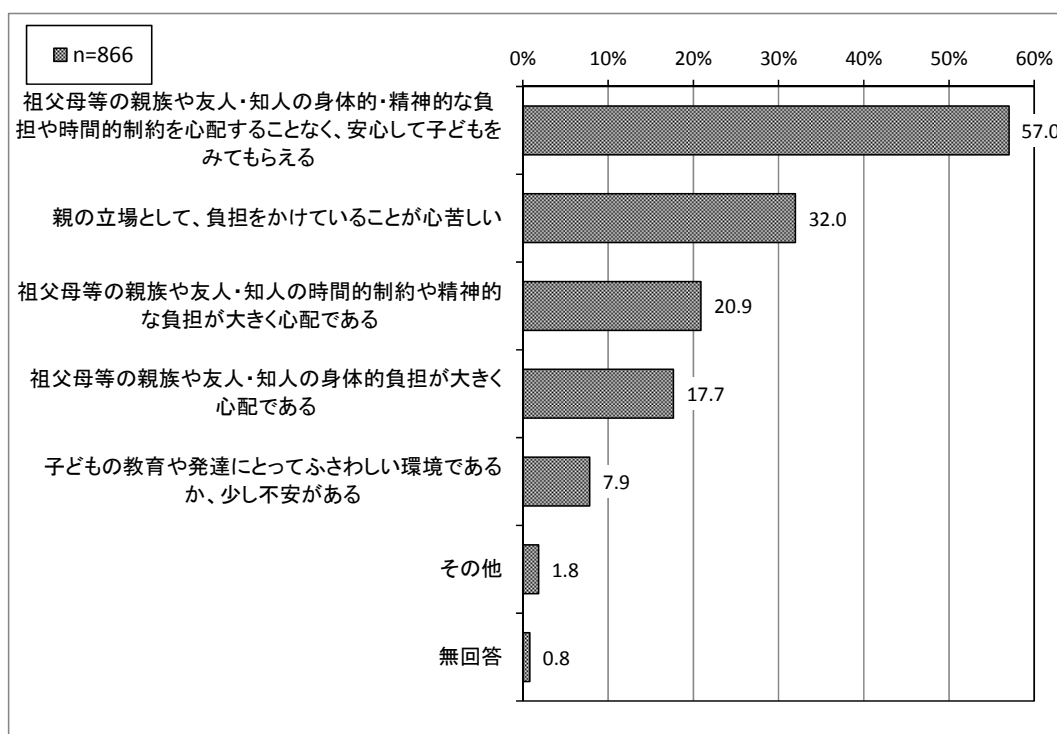
問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が59.4%と半数を超えています。次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(38.5%)が約4割で続いています。「だれもない」との回答は9.7%となっています。

■親族・友人・知人にお子さんをみてもらっている状況

問8-1 問8で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。親族・友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

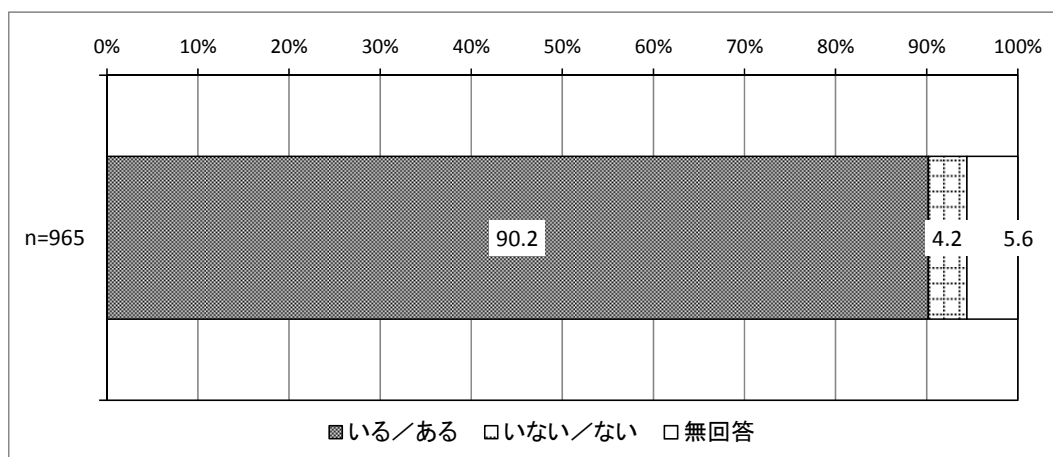


親族・友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてみると、「祖父母等の親族や友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」との回答が57.0%で最も多くなっています。

次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(32.0%)、「祖父母等の親族や友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(20.9%)と続いています。

(3) 子育てを気軽に相談できる人・場所

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

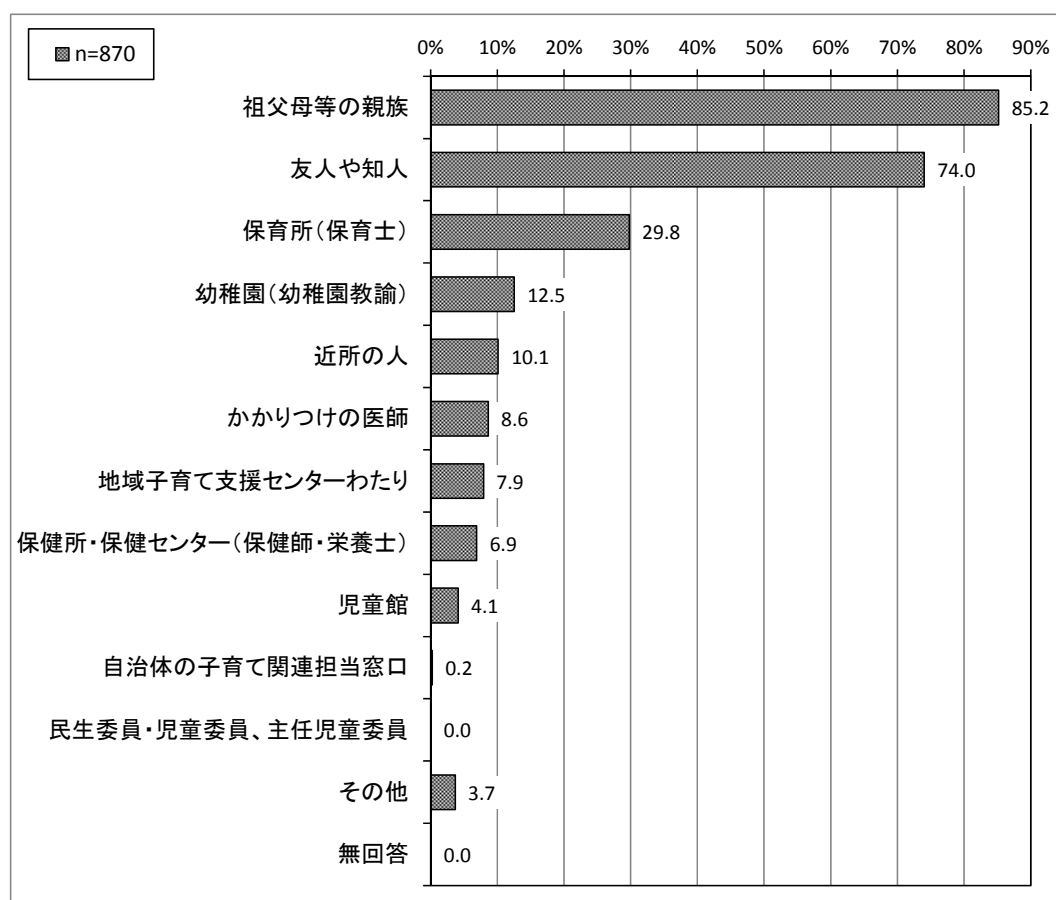


お子さんの子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無をみると、「いる/ある」とした方が90.2%と多数を占めています。

「いない/ない」とした方は4.2%とわずかです。

■具体的な相談先

問9-1 問9で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

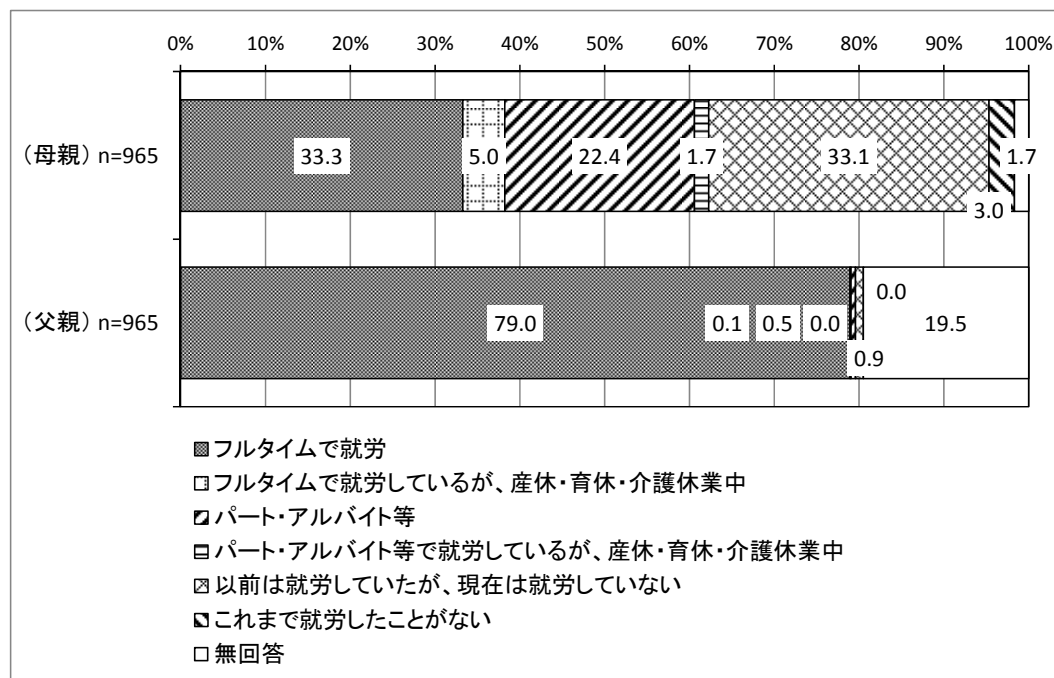


子育てについて気軽に相談できる人・場所が「いる/ある」とした方の具体的な相談先をみると、「祖父母等の親族」(85.2%)と「友人や知人」(74.0%)の2つが上位を占めています。また、「保育所(保育士)」との回答も29.8%と約3割を占めています。

3. 保護者の就労状況について

(1) 保護者の現在の就労状況

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。



お子さんの保護者の就労状況を見ると、“母親”では「フルタイムで就労」(33.3%)が最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」(33.1%)となっています。「パート・アルバイト等」(22.4%)とした方も約2割を占めています。

一方、“父親”では「フルタイムで就労」(79.0%)とした方が約8割を占めています。

■現在就労している保護者の就労日数と就労時間

(1)-1 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

【就労日数】

	n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	無回答
母親	601	0.3%	1.3%	3.2%	7.8%	69.9%	15.1%	1.2%	1.2%
父親	768	0.0%	0.0%	0.8%	1.2%	54.3%	39.1%	3.0%	1.7%

就労している方の1週あたりの就労日数をみると、“母親”は「5日」が69.9%と多数を占めています。“父親”でも「5日」(54.3%)の方が半数以上で最も多くなっていますが、「6日」(39.1%)の方も約4割と少なくありません。

【就労時間】

	n 数	4時間以下	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
母親	601	8.3%	10.0%	12.5%	13.5%	41.1%	6.7%	7.0%	1.0%
父親	768	0.3%	0.0%	0.7%	1.2%	39.8%	12.9%	42.7%	2.5%

“母親”の1日あたりの就労時間をみると、「8時間」が41.1%と最も多くを占めています。

“父親”の1日あたりの就労時間をみると、「10時間以上」が42.7%と最も多くを占めています。次いで「8時間」(39.8%)、「9時間」(12.9%)と続いています。

■家を出る時刻と帰宅時刻

(1)-2 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【家を出る時刻】

	n 数	5時以前	6時	7時	8時	9時	10時以降	無回答
母親	601	2.0%	1.2%	33.4%	45.4%	11.1%	4.7%	2.2%
父親	768	5.2%	16.8%	42.4%	24.0%	3.0%	3.0%	5.6%

家を出る時刻は、“母親”は「8時」(45.4%)の方が半数近くを占めています。“父親”では「7時」が42.4%と4割で最も多くなっています。

【帰宅時刻】

	n 数	14 時以前	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
母親	601	5.8%	5.3%	6.3%	14.1%	40.6%	18.1%
父親	768	2.6%	0.1%	1.7%	3.3%	24.3%	21.4%

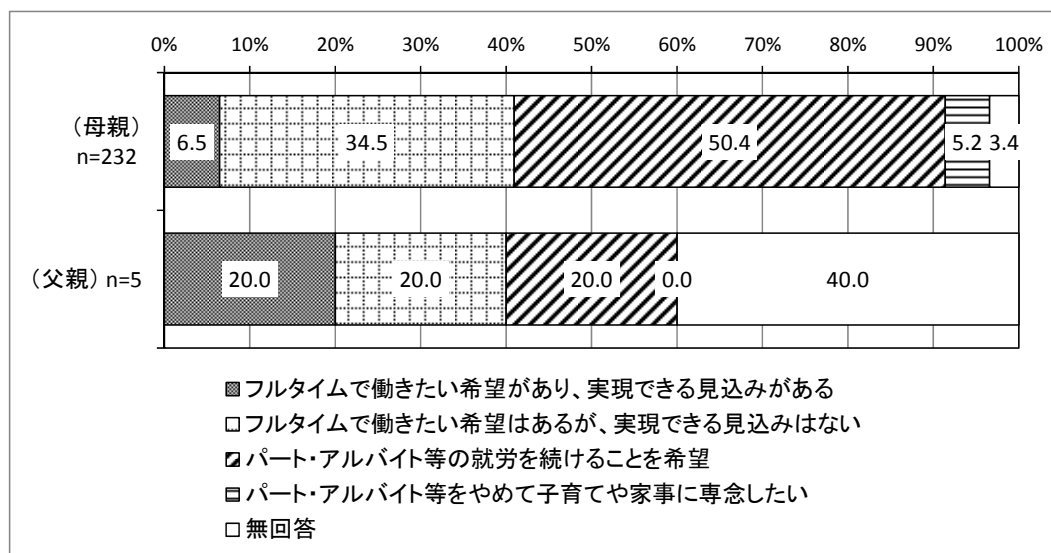
	n 数	20 時	21 時	22 時以降	無回答
母親	601	4.2%	1.7%	1.3%	2.5%
父親	768	18.5%	10.7%	8.6%	8.9%

帰宅時刻は、“母親”は「18 時」(40.6%)が最も多くなっています。“父親”も「18 時」(24.3%)が最も多くなっていますが、「19 時」も 21.4%で2割以上となっています。また、“父親”では 20 時以降の帰宅も多くみられます。

(2) パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望

(1)-3 (1)で「3. 4. 」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、(2)へお進みください。

フルタイムで働きたい希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

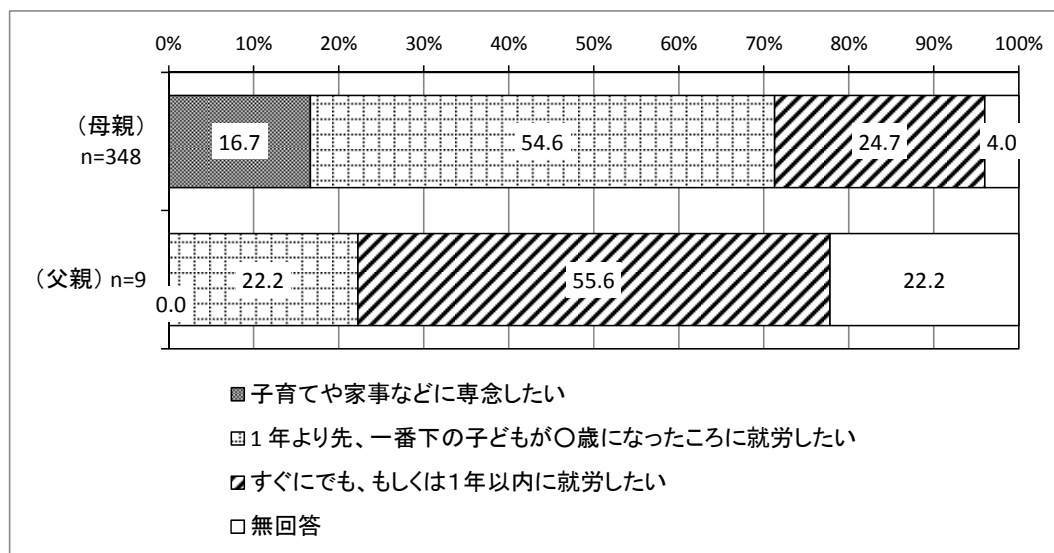


パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望をみると、“母親”では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」とした方が 50.4%と半数を占めています。次いで「フルタイムで働きたい希望はあるが、実現できる見込みはない」が 34.5%となっています。

(3) 未就労の保護者の就労希望

(1)-4 (1)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、(2)へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。



未就労の保護者の就労希望をみると、“母親”では「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったら就労したい」(54.6%)が半数を超えて最も多くなっています。「子育てや家事などに専念したい」は16.7%にとどまっています。

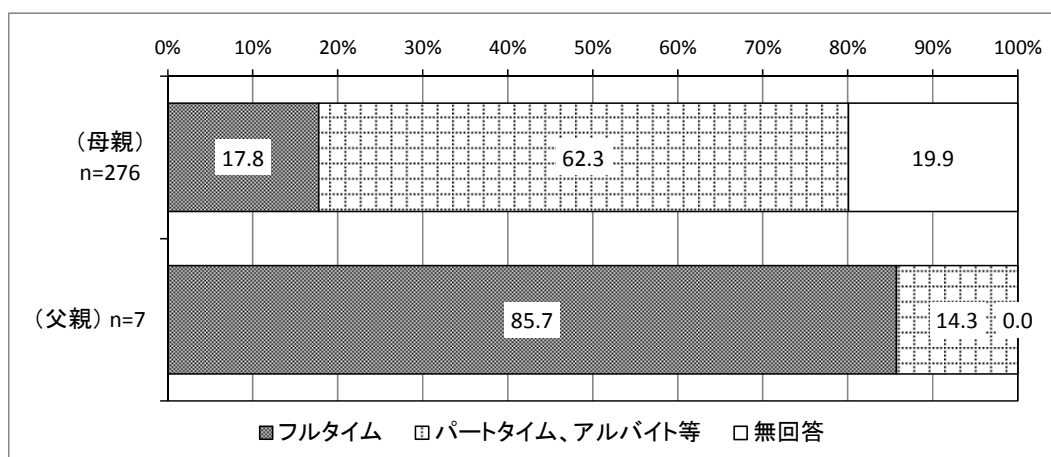
“父親”では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が半数を超えています。

■就労を希望する子どもの年齢

	n 数	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	無回答
母親	190	2.1%	6.3%	25.8%	17.4%	3.2%	12.6%	30.5%	2.1%
父親	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったら就労したい」とした方の就労を希望する子どもの年齢をみると、“母親”では「7歳」とした方が30.5%で最も多くなっています。次いで「3歳」(25.8%)と「4歳」(17.4%)が2割前後で続いています。

■希望する就労形態



就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」とした方の希望する就労形態をみると、“母親”では「パートタイム、アルバイト等」とした方が62.3%と多くを占めています。

■希望する就労形態の就労日数と就労時間

【就労日数】

	n数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
母親	172	0.0%	0.6%	17.4%	20.9%	59.3%	1.7%
父親	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」とした方の希望する1週あたりの就労日数をみると、“母親”では「5日」との回答が59.3%と最も多くなっています。次いで「4日」(20.9%)と「3日」(17.4%)となっています。

【就労時間】

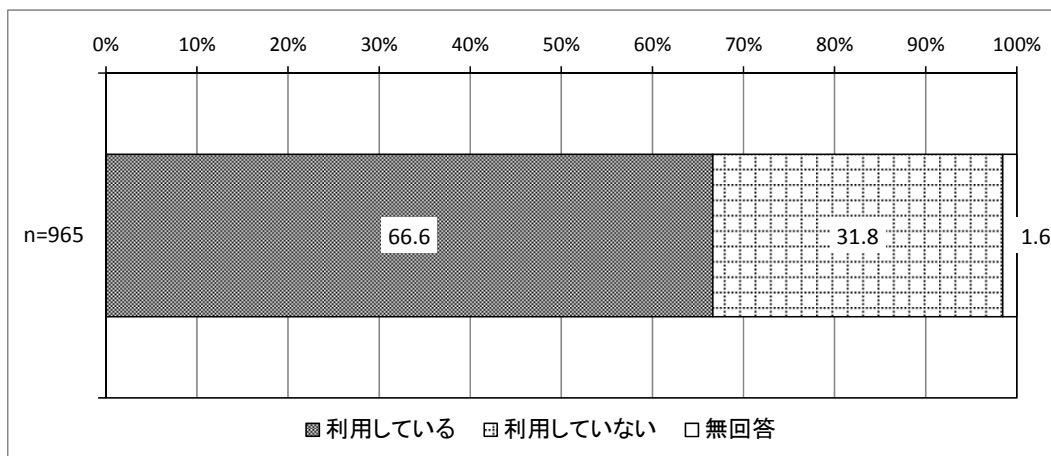
	n数	3時間以下	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間以上	無回答
母親	172	1.2%	23.8%	44.8%	22.7%	0.6%	4.1%	1.2%	1.7%
父親	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

同様に希望する1日あたりの就労時間をみると、“母親”では「5時間」との回答が44.5%と4割以上を占めています。「4時間」(23.8%)、「6時間」(22.7%)と続いており、4～6時間で9割を占めています。

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

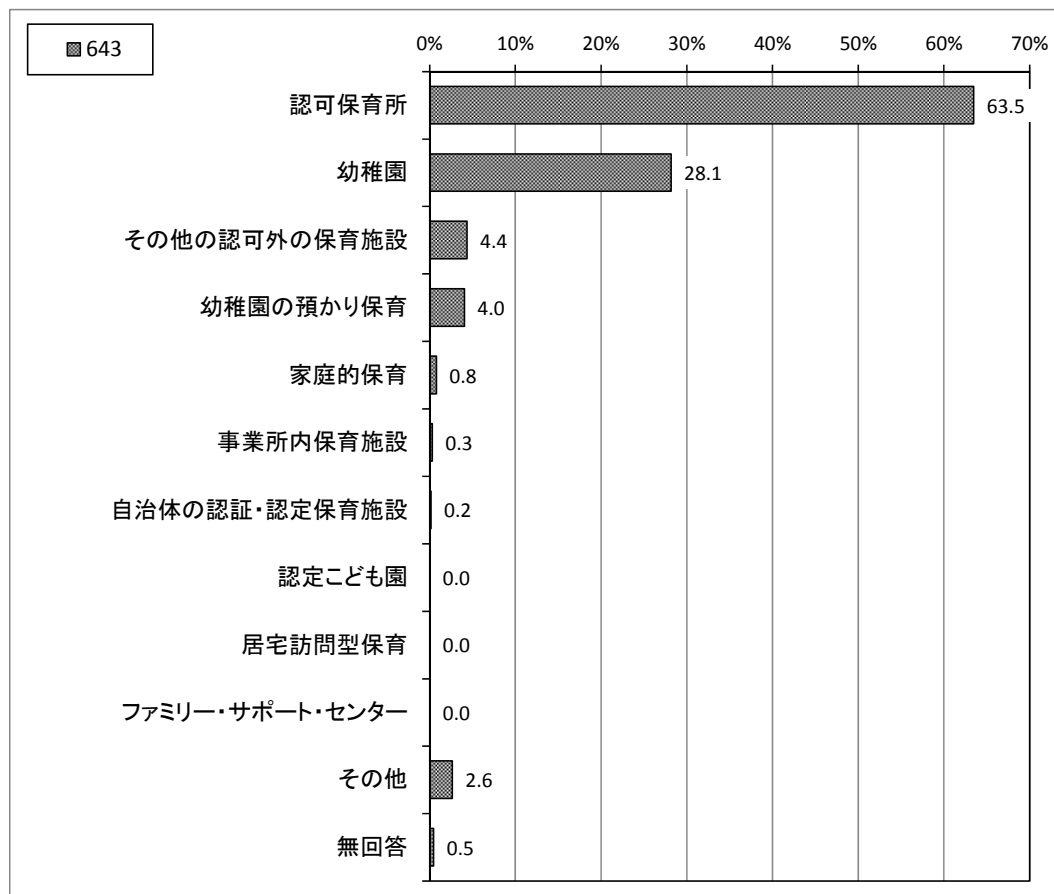
問 11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。



平日の定期的な教育・保育事業の利用状況を見ると、「利用している」方が 66.6%と約7割となっています。

■利用している平日の定期的な教育・保育事業

問 11-1 問 11-1～問 11-4 は、問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方にかかっています。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に定期的な教育・保育事業を利用している方の具体的な利用事業をみると、「認可保育所」(63.5%)が6割を超えて最も多くなっています。「幼稚園」(28.1%)で2割を超えていますが、他の事業については、利用している方はそれぞれ1割以下となっています。

■利用日数等

問 11-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

【1週あたり利用日数】

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
現在	643	0.2%	0.5%	0.6%	1.9%	88.5%	6.8%	0.0%	1.6%
希望	643	0.0%	0.2%	0.3%	1.1%	59.1%	14.8%	0.6%	24.0%

平日に定期的な教育・保育事業を利用している方の1週あたりの利用日数をみると、“現在”は「5日」との回答が 88.5%と大半を占めています。

“希望”の利用日数でも「5日」との回答が 59.1%と多くを占めています。

【1日あたり利用時間】

	n 数	5時間以下	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
現在	643	18.8%	11.7%	9.2%	17.0%	18.7%	14.6%	6.4%	1.7%	2.0%
希望	643	4.7%	7.8%	7.5%	17.4%	16.0%	12.8%	5.0%	4.4%	24.6%

1日あたりの利用時間をみると、“現在”は「5時間以下」が 18.8%と最も多くを占めているものの、「9時間」(18.7%)や「8時間」(17.0%)、「10時間」(14.6%)、「6時間」(11.7%)なども 10%以上で続いています。

“希望”の利用時間では、「8時間」(17.4%)が最も多く、「9時間」(16.0%)、「10時間」(12.8%)と続いています。

【利用開始時間】

	n 数	7時	8時	9時	10時	11時以降	無回答
現在	643	11.5%	42.8%	39.3%	4.5%	0.5%	1.4%
希望	643	11.7%	35.5%	26.6%	2.0%	0.2%	24.1%

利用開始時間をみると、“現在”は「8時」が 42.8%と4割を超えており、次いで「9時」が 39.3%で続いています。

“希望”の利用時間でも「8時」(35.5%)が最も多く、次いで「9時」が 26.6%となっています。

【利用終了時間】

	n 数	12 時前	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時
現在	643	0.9%	4.2%	15.6%	9.8%	17.3%	24.7%
希望	643	0.3%	0.8%	3.7%	8.6%	15.4%	21.6%

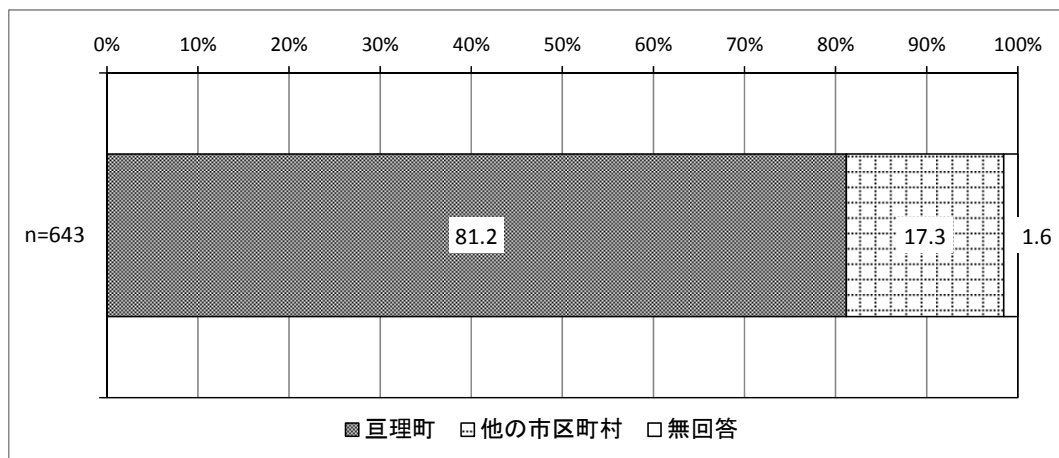
	n 数	18 時	19 時	20 時	21 時	無回答
現在	643	22.1%	3.9%	0.0%	0.0%	1.6%
希望	643	17.1%	6.5%	1.2%	0.3%	24.4%

利用終了時間をみると、“現在”は「17 時」が 24.7%と最も多く、次いで「18 時」(22.1%)、「16 時」(17.3%)と続いています。

“希望”の終了時間をみると、“現在”と同様に「17 時」が 21.6%で最も多くなっていますが、20 時以降の利用希望もみられます。

■教育・保育事業の実施場所

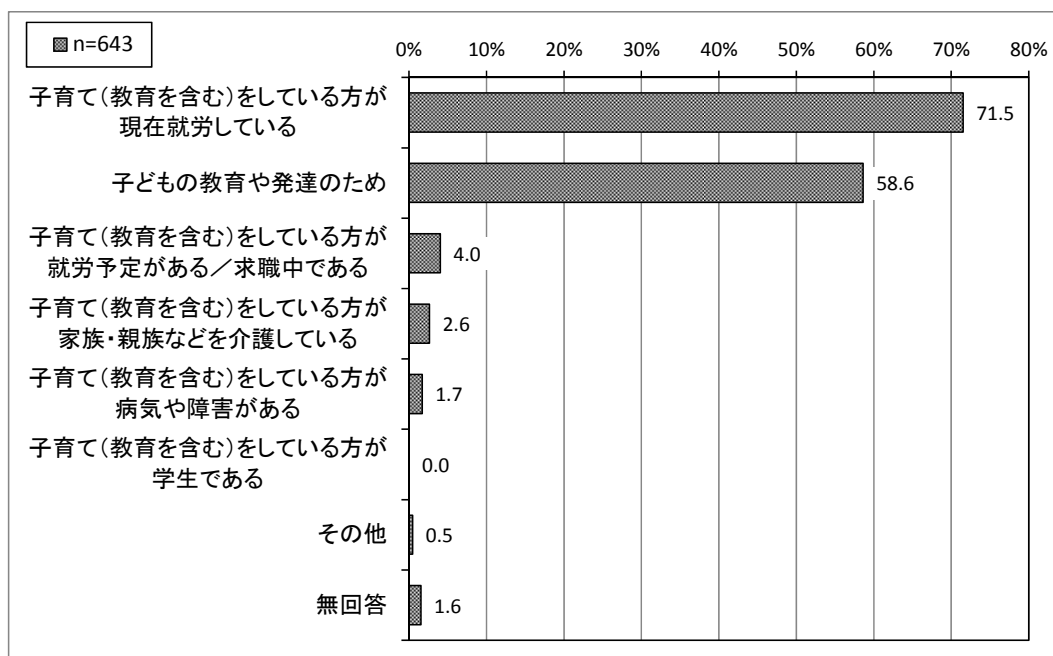
問 11-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。



平日に定期的な教育・保育事業を利用している方の教育・保育事業の実施場所をみると、「亶理町」との回答が 81.2%と大半を占めています。

■平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由

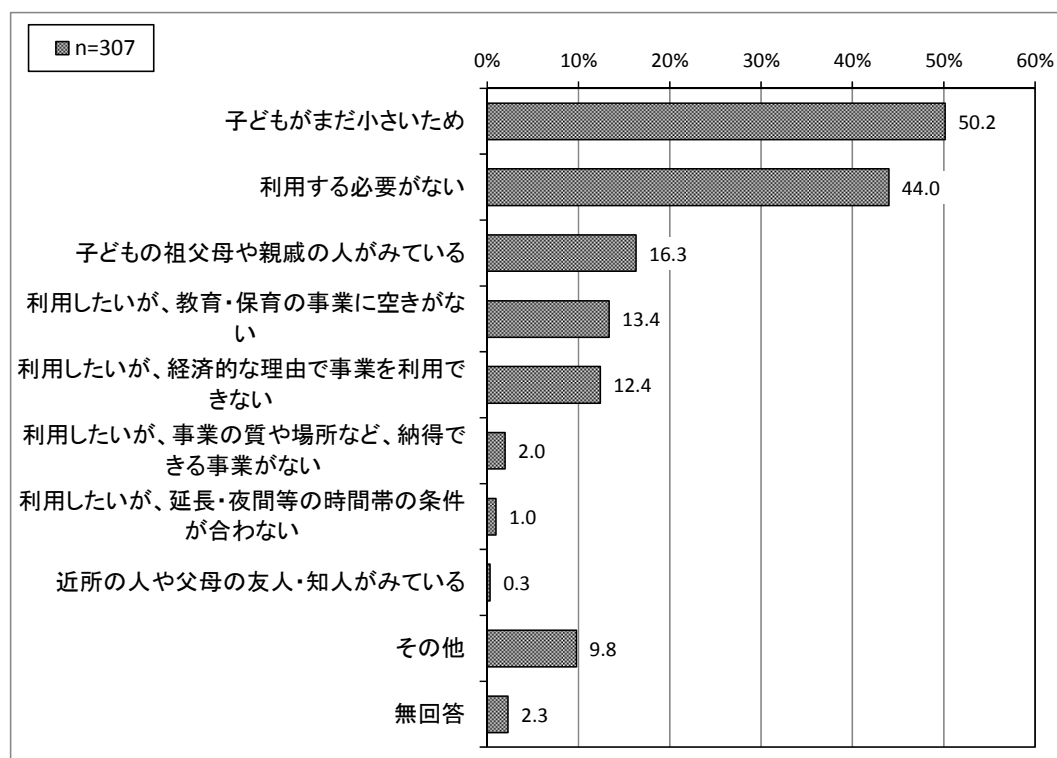
問11-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に定期的な教育・保育事業を利用している方の利用理由をみると、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」との回答が71.5%と最も多くを占め、次いで「子どもの教育や発達のため」との回答が58.6%が続いています。

■平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由

問 11-5 問 11 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に定期的な教育・保育事業を利用していない方の利用しない理由をみると、「子どもがまだ小さいため」との回答が50.2%と半数を占めて最も多く、次いで「利用する必要がない」との回答が44.0%とこれら2項目が上位を占めています。

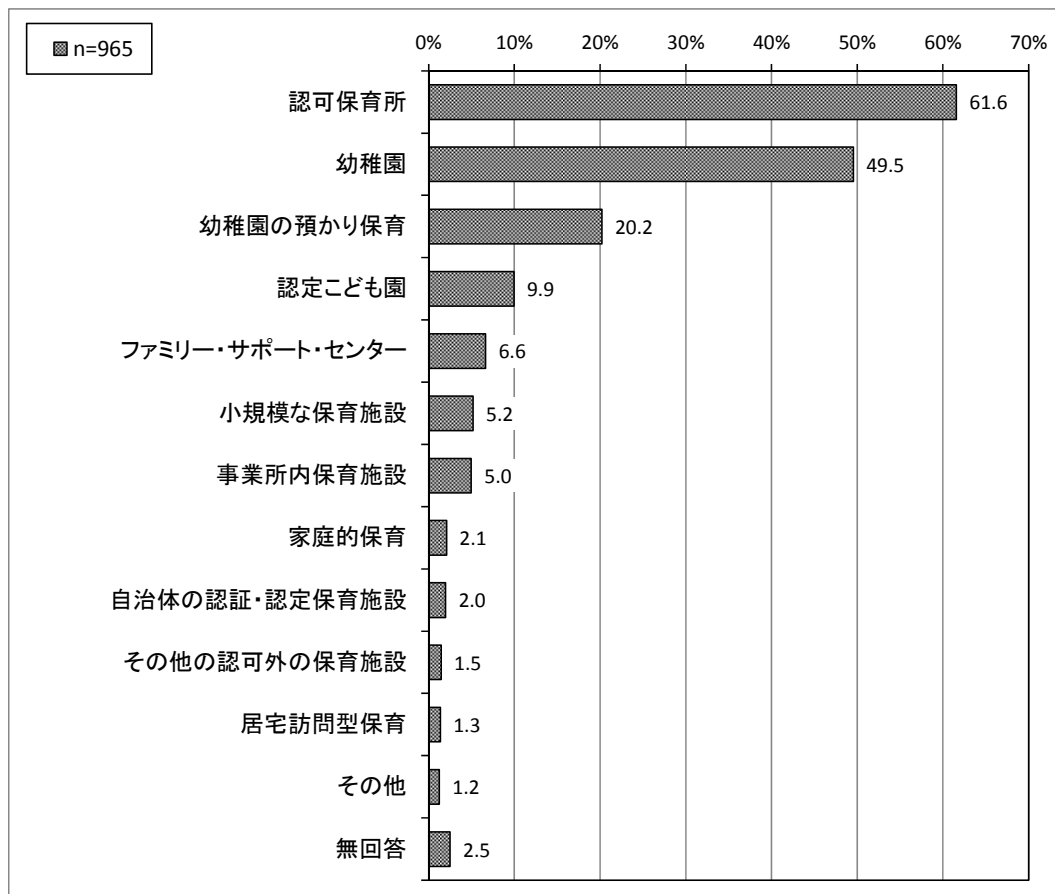
■利用を希望する子どもの年齢

n 数	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳以上	無回答
154	14.3%	5.8%	40.9%	35.1%	1.3%	2.6%

平日に定期的な教育・保育事業を利用しない理由で「子どもがまだ小さいため」と回答した方の利用を希望する子どもの年齢をみると、「3歳」(40.9%)と「4歳」(35.1%)が上位を占めています。

(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

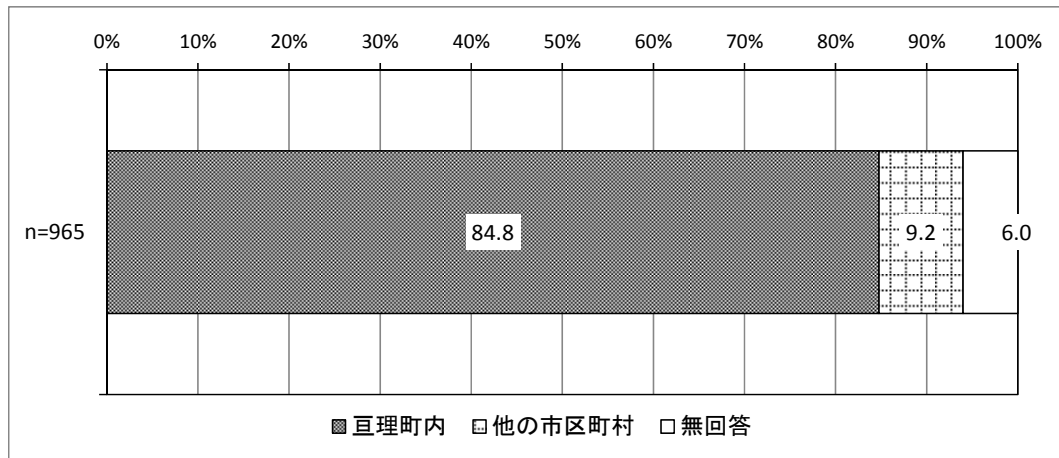
問 12 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に利用したい定期的な教育・保育事業をみると、「認可保育所」(61.6%)が6割以上を占めて最も多くなっています。次いで「幼稚園」が49.5%と半数近くを占めています。

■教育・保育事業の利用を希望する場所

問 12-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

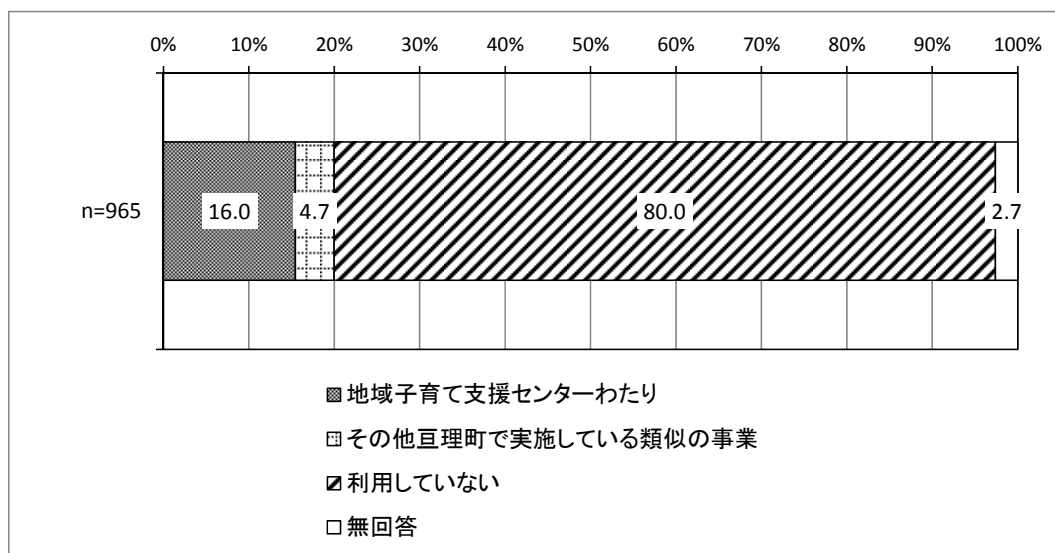


平日に定期的な教育・保育事業の利用を希望される方の事業を利用したい場所をみると、「亶理町内」とした方が 84.8%と大半を占めています。

5. 地域子育て支援事業の利用状況等について

(1) 地域子育て支援センターの利用状況

問 13 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援センターわたり(中央児童センター内)を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。



地域子育て支援センターの利用状況を見ると、「利用していない」とした方が80.0%を占めています。「利用している」とした方は16.0%となっています。

■ 地域子育て支援拠点事業の利用頻度

	n数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	無回答
1週あたり	154	14.9%	11.7%	5.2%	2.6%	1.9%	0.6%	63.0%
1月あたり	154	40.3%	18.2%	5.2%	2.6%	0.0%	0.0%	33.8%

地域子育て支援拠点事業を利用している方の利用頻度をみると、1週あたりでは「1回」とした方が14.9%と多くなっています。1月あたりでは「1回」とした方が40.3%と最も多くなっています。

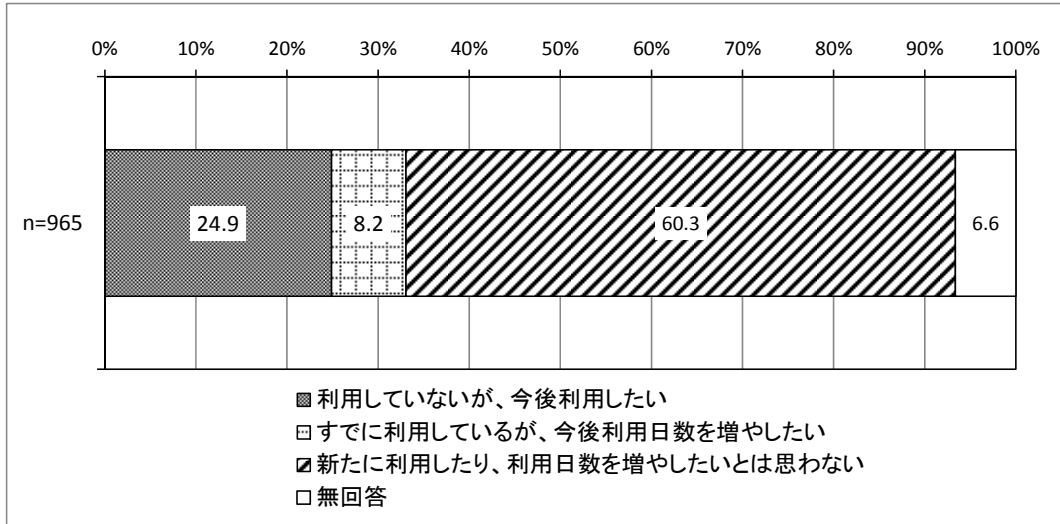
■ 本町で実施している類似の事業の利用頻度

	n数	1回	2回	3回	4回	無回答
1週あたり	45	17.8%	11.1%	11.1%	2.2%	57.8%
1月あたり	45	40.0%	15.6%	4.4%	2.2%	37.8%

本町で実施している類似の事業を利用している方の利用頻度をみると、1週あたりでは「1回」(17.8%)、1月あたりでは「1回」(40.0%)とした方が多くなっています。

(2) 地域子育て支援センターの今後の利用意向

問 14 地域子育て支援センターわたり(中央児童センター内)について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。



地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」(60.3%)との回答が6割を超えて最も多くなっています。「利用していないが、今後利用したい」との回答は24.9%にとどまりました。

■ 「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の今後の利用頻度

	n数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	無回答
1週あたり	240	33.3%	8.3%	2.1%	0.4%	6.3%	1.3%	48.3%
1月あたり	240	27.5%	15.4%	10.8%	10.4%	0.0%	0.0%	35.8%

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向で「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の希望する利用頻度をみると、「1週あたり」では「1回」とした方が33.3%を占めています。「1月あたり」では「1回」(27.5%)が多くなっています。

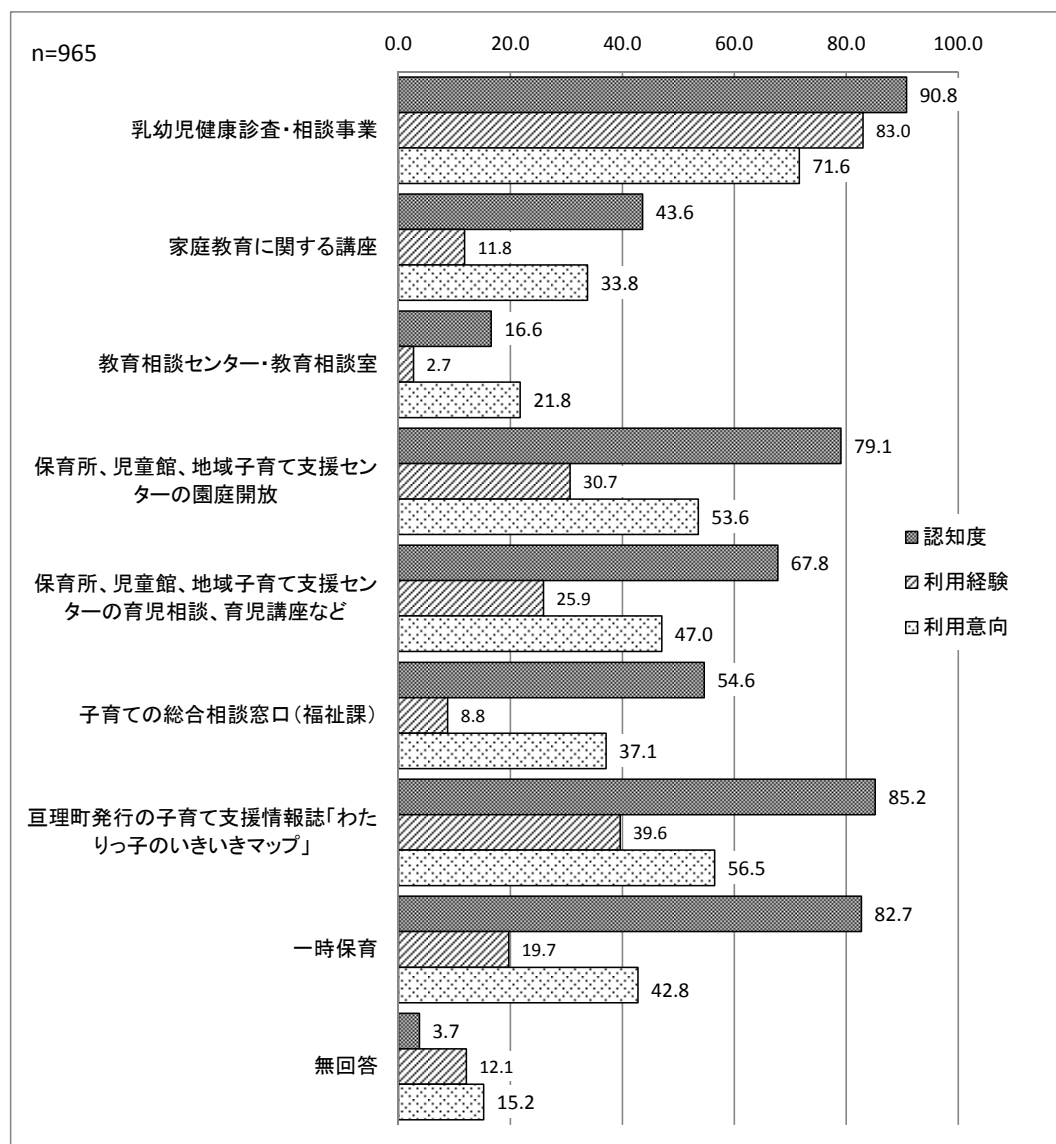
■ 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の今後の利用頻度

	n数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	無回答
1週あたり	79	22.8%	12.7%	6.3%	3.8%	3.8%	1.3%	49.4%
1月あたり	79	7.6%	20.3%	10.1%	8.9%	0.0%	0.0%	53.2%

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向で「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の希望する利用頻度をみると、「1週あたり」では「1回」が22.8%と最も多く、「1月あたり」では「2回」が20.3%で最も多くなっています。

(3) 地域子育て支援事業の認知度・利用経験・今後の利用意向

問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。



地域子育て支援事業の認知度をみると、「乳幼児健康診査・相談事業」(90.8%)、「亶理町発行の子育て支援情報誌「わたりっ子のいきいきマップ」」(85.2%)、「一時保育」(82.7%)は8割以上の方に認知されています。

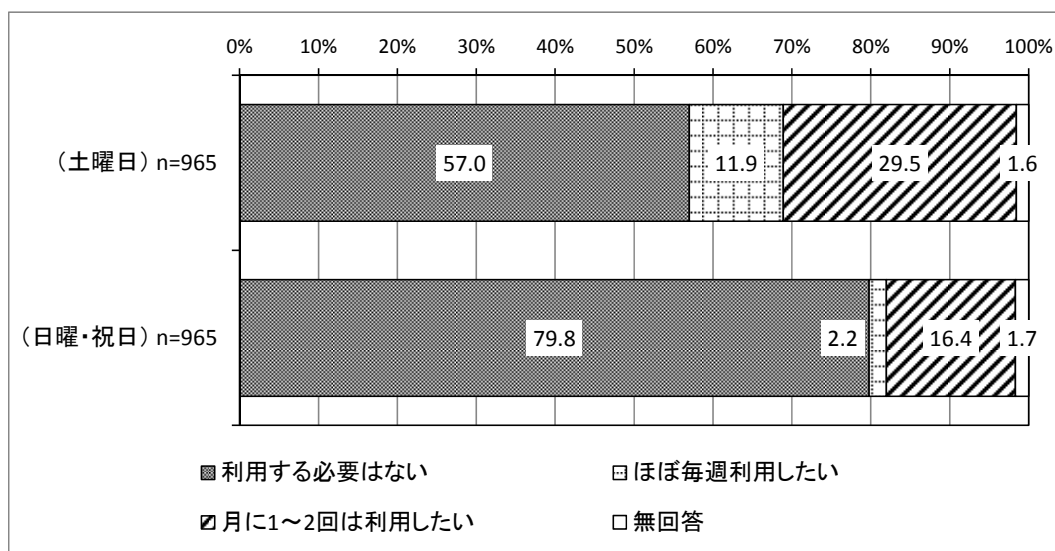
地域子育て支援事業の利用経験をみると、「乳幼児健康診査・相談事業」が83.0%と8割以上の方に利用されています。次いで利用されているのは「亶理町発行の子育て支援情報誌「わたりっ子のいきいきマップ」」(39.6%)、「保育所、児童館、地域子育て支援センターの園庭開放」(30.7%)で3割台の利用となっています。

地域子育て支援事業の今後の利用意向をみると、「乳幼児健康診査・相談事業」(71.6%)が最も多く、次いで「亶理町発行の子育て支援情報誌「わたりっ子のいきいきマップ」」(56.5%)、「保育所、児童館、地域子育て支援センターの園庭開放」(53.6%)が半数を超えています。

6. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜・休日等の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。当てはまる番号一つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。



お子さんの土曜・休日等の定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、“土曜日”では「利用する必要はない」とする方が 57.0%と5割以上を占めていますが、「月に1～2回は利用したい」とした方も 29.5%と約3割を占めています。

“日曜・祝日”では「利用する必要はない」とする方が 79.8%と多くを占めており、「月に1～2回は利用したい」(16.4%)とした方は1割台となっています。

■利用したい時間帯

【利用開始時間】

	n 数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	無回答
土曜日	400	19.8%	46.5%	28.0%	3.8%	0.0%	0.0%	2.0%
日曜・祝日	179	20.7%	41.9%	29.6%	6.1%	0.0%	0.0%	1.7%

お子さんの土曜・休日等の定期的な教育・保育事業の利用希望で、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」と回答した方の希望する利用開始時間をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「8時」が4割以上を占めており、ほとんどの希望は「8時」から「9時」の間に集中しています。

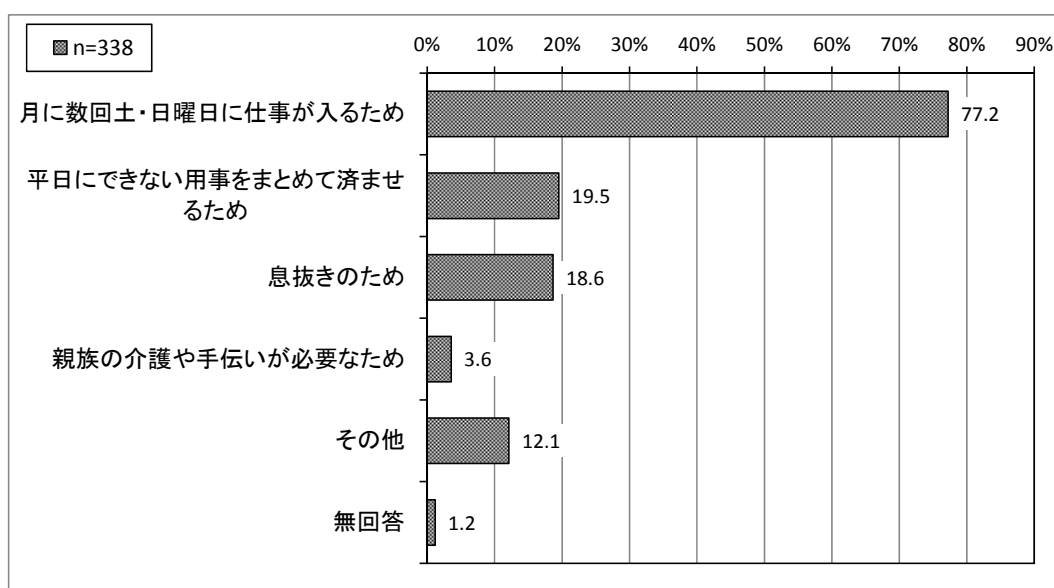
【利用終了時間】

	n 数	12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	20 時	21 時	無回答
土曜日	400	1.3%	1.5%	4.3%	11.0%	15.5%	32.0%	26.0%	5.5%	0.8%	0.3%	2.0%
日曜・祝日	179	1.1%	2.2%	3.4%	7.8%	13.4%	31.8%	26.8%	10.1%	1.7%	0.6%	1.1%

希望する利用終了時間をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「17時」と「18時」の占める割合が多くなっています。

■たまに利用したい理由

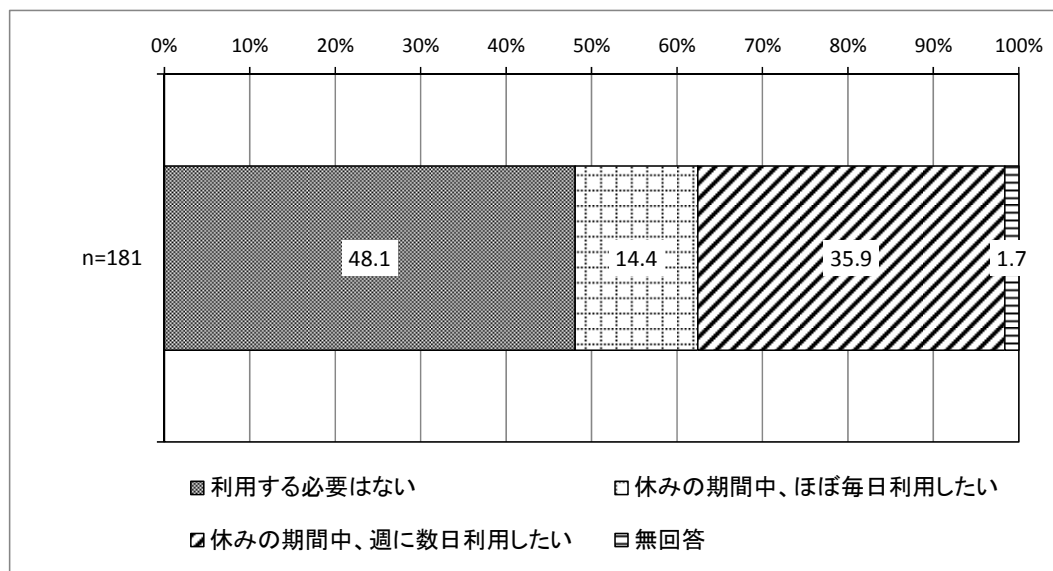
問 16-1 問 16 の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



お子さんの土曜・休日等の定期的な教育・保育事業の利用希望で「月に1～2回は利用したい」と回答した方のたまに利用したい理由をみると、「月に数回土・日曜日に仕事が入るため」との回答が 77.2%と最も多くなっています。

(2) 幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望

問 17 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号一つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。



幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」とした方が48.1%と最も多くを占めているものの、「休みの期間中、週に数日利用したい」(35.9%)と「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(14.4%)を合わせた『休みの期間中も利用したい』とした方は50.3%と半数を超えています。

■ 利用したい時間帯

【利用開始時間】

n 数	7時	8時	9時	10時	11時	12時	無回答
91	3.3%	28.6%	58.2%	8.8%	0.0%	0.0%	1.1%

幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望で、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と「休みの期間中、週に数日利用したい」を回答した方の希望する利用開始時間をみると、「9時」が58.2%で最も多く、利用開始希望は「8時」から「9時」までで86.8%と9割近くを占めています。

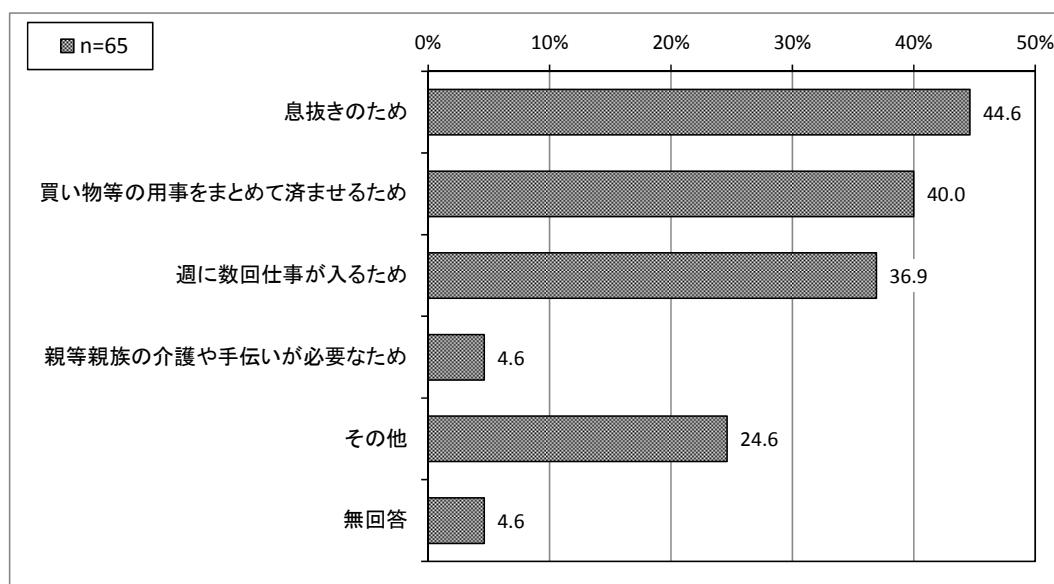
【利用終了時間】

n 数	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	無回答
91	2.2%	3.3%	6.6%	30.8%	22.0%	23.1%	8.8%	1.1%	0.0%	2.2%

希望する利用終了時間をみると、「15時」が30.8%と最も多くなっていますが、「19時」まで幅広い希望があります。

■たまに利用したい理由

問 17-1 問 17 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

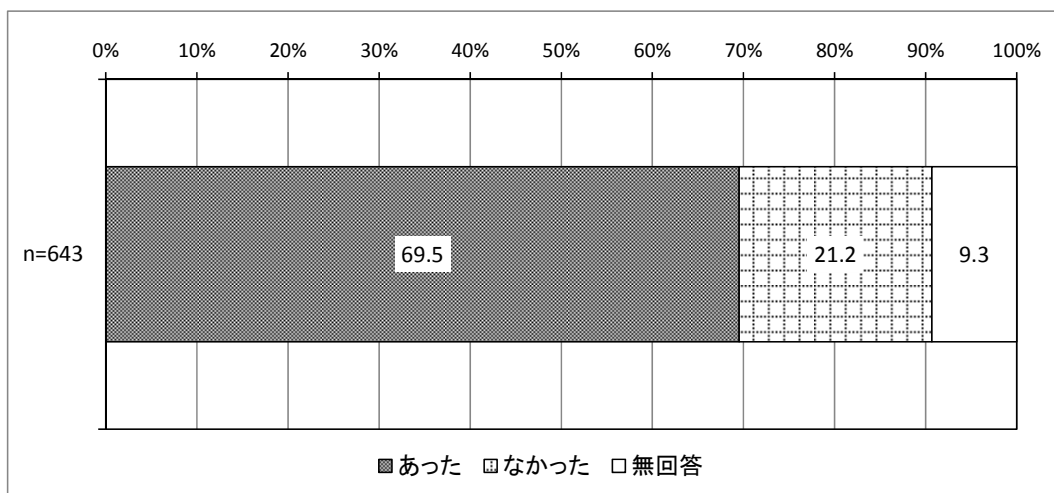


幼稚園利用者の長期休暇中の事業の利用希望で「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した方のたまに利用したい理由をみると、「息抜きのため」が 44.6% で最も多くを占めています。

7. 病気の際の対応について

(1) 病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった日について

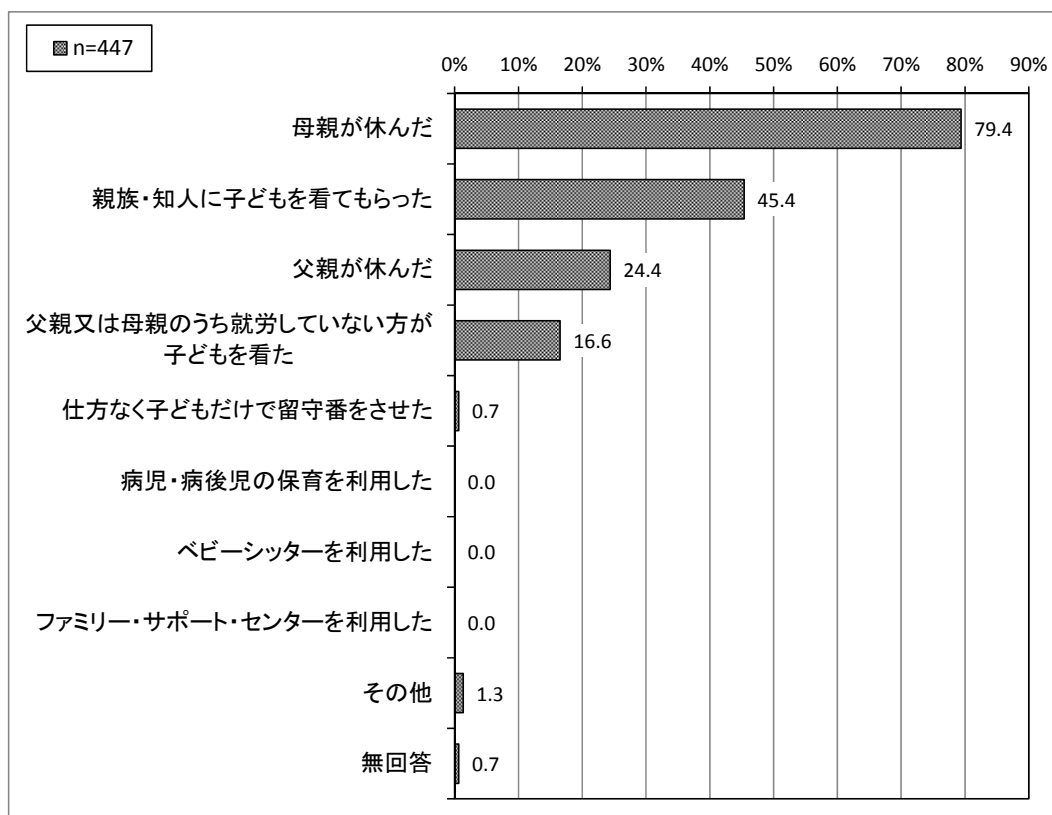
問 18 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 11 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は、問 19 にお進みください。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。



平日の定期的な教育・保育事業を利用している方の、お子さんの病気やケガで普段の事業が利用できなかった日の有無をみると、「あった」とした方は69.5%となっているのに対し、「なかった」とした方は21.2%となっています。

■ 普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法

問 18-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字。)



お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法をみると、「母親が休んだ」(79.4%)が8割近くで最も多くを占めています。次いで「親族・知人に子どもを見てもらった」(45.4%)、「父親が休んだ」(24.4%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」(16.6%)と続いています。

■対処方法ごとの日数

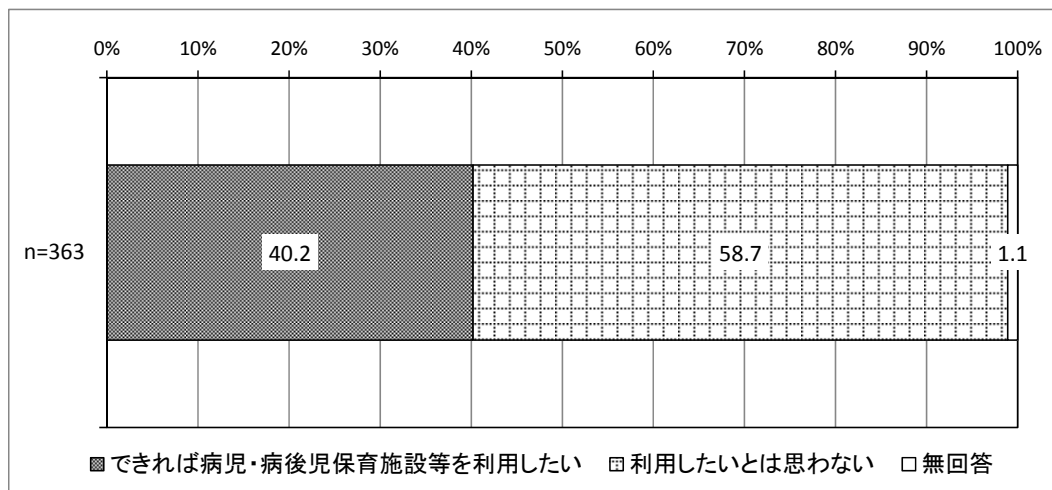
	n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6～10 日	11～20 日	21 日 以上	無回答
母親が休んだ										
	355	7.9%	10.1%	9.0%	3.1%	15.5%	30.4%	9.6%	5.4%	9.0%
親族・知人に子どもを看てもらった										
	203	10.8%	9.9%	6.9%	2.5%	17.2%	28.6%	7.9%	5.9%	10.3%
父親が休んだ										
	109	20.2%	26.6%	14.7%	0.0%	20.2%	9.2%	2.8%	0.0%	6.4%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た										
	74	4.1%	6.8%	16.2%	5.4%	24.3%	27.0%	5.4%	0.0%	10.8%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた										
	3	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
その他										
	6	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%

お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法ごとの日数をみると、“母親が休んだ”や“親族・知人に子どもを看てもらった”、“父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た”の3項目では「6～10 日」が3割前後で最も多くなっています。

一方で、“父親が休んだ”日数は「2日」が 26.6%と最も多くなっており、「1日」～「3日」を合わせると6割以上を占めます。

(2) 病児・病後児のための保育施設等について

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料(約 2,000 円/日)がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法で、「母親が休んだ」か「父親が休んだ」と回答した方の病児・病後児のための保育施設等の利用意向をみると、「利用したいとは思わない」とした方が 58.7%と約6割となっています。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」とした方は 40.2%と4割となっています。

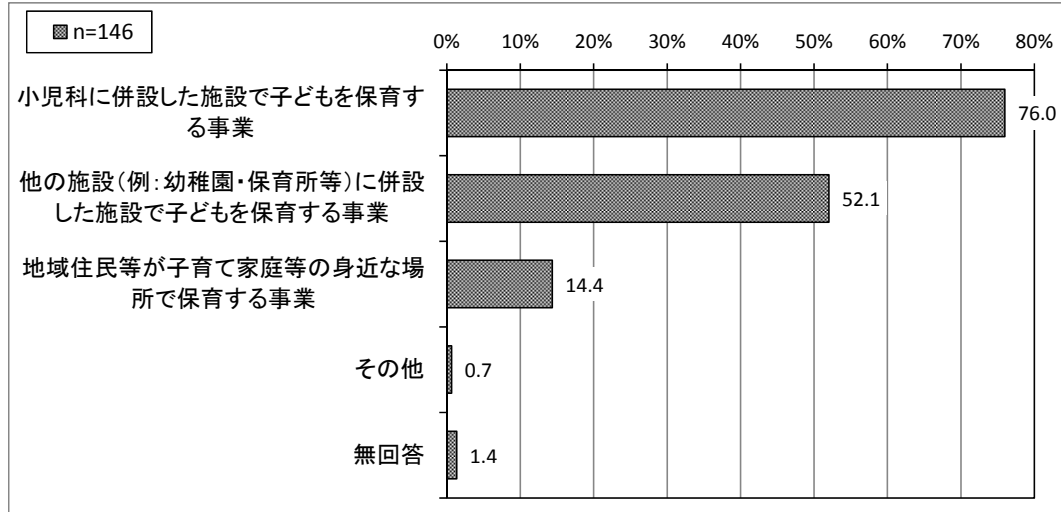
【利用希望日数】

n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6～10 日	11～20 日	21 日 以上	無回答
146	3.4%	13.7%	14.4%	4.8%	17.8%	31.5%	6.2%	1.4%	6.8%

病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の希望する利用日数をみると、「6～10 日」が 31.5%と最も多く、次いで「5 日」(17.8%)、「3 日」(14.4%)と続いています。

■病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態

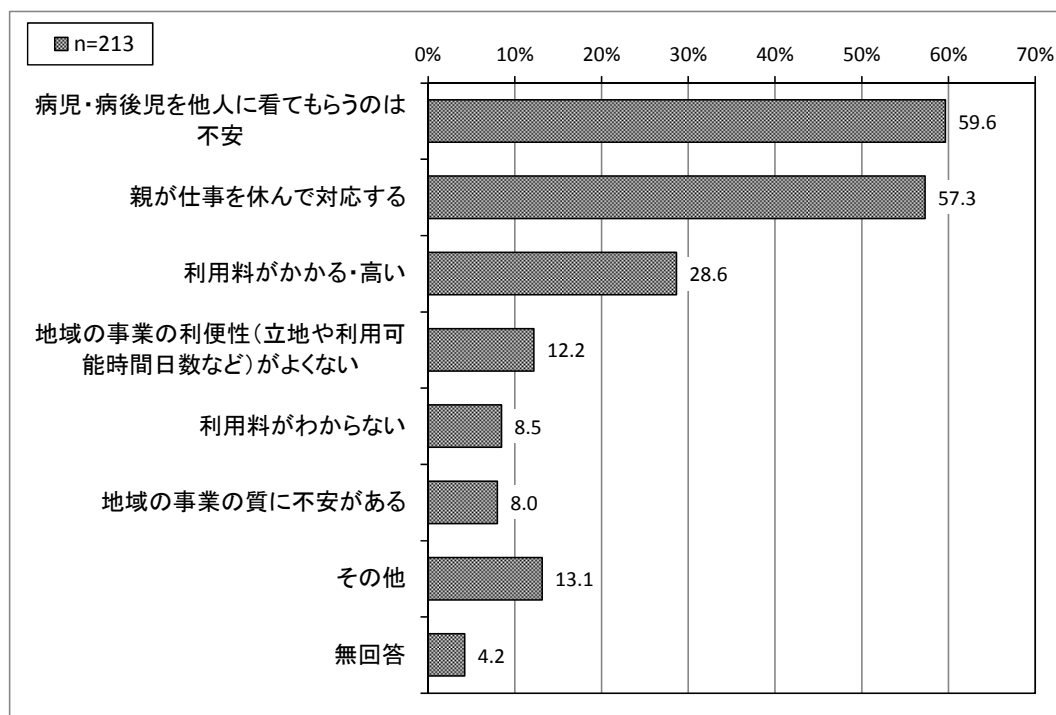
問18-3 問18-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。病児やケガで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態をみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(76.0%)が7割以上で最も多くを占めています。次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が52.1%と5割以上で続いています。

■病児・病後児のための保育施設等を利用したくない理由

問 18-4 問 18-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

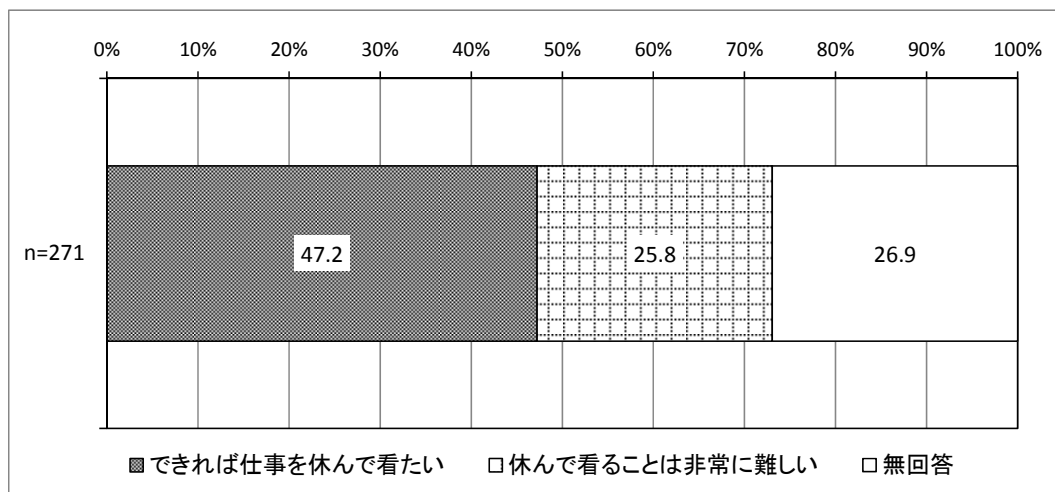


病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「利用したいとは思わない」と回答した方の利用したくない理由をみると、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」(59.6%)との回答が最も多くなっていますが、「親が仕事を休んで対応する」(57.3%)も5割を超えており少なくありません。

以下、「利用料がかかる・高い」(28.6%)、「地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない」(12.2%)と続いています。

(3) 仕事を休むことについて

問 18-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。



お子さんの病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法で、「母親が休んだ」と「父親が休んだ」以外を回答した方の「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかどうかをみると、「できれば仕事を休んで看たい」とした方は47.2%と5割近くを占めました。

一方、「休んで看することは非常に難しい」とした方は25.8%と4人に1人の割合となっています。

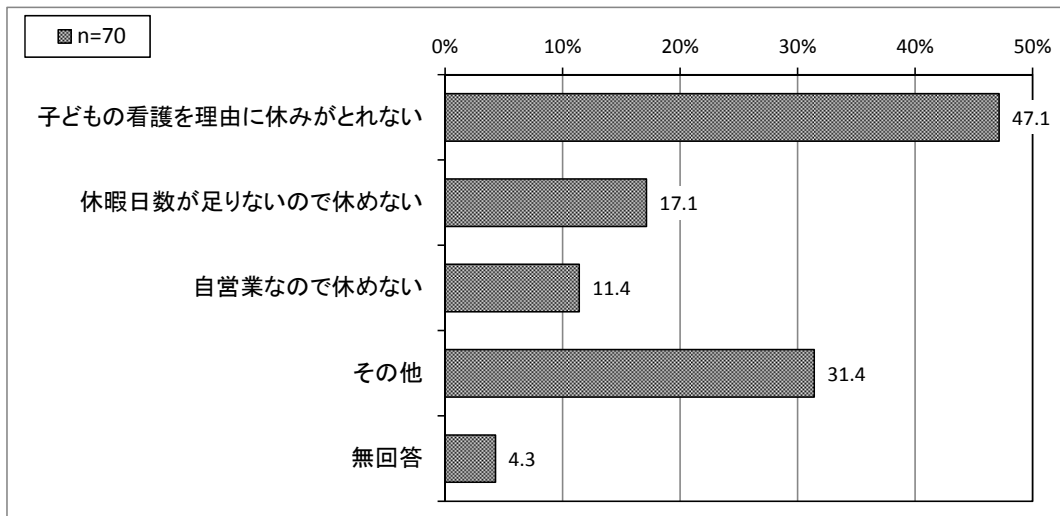
【休んで看たい日数】

n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6~10 日	11~20 日	21 日 以上	無回答
128	10.9%	21.1%	10.9%	3.9%	16.4%	16.4%	7.0%	1.6%	11.7%

「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかどうかで「できれば仕事を休んで看たい」と回答した方の仕事を休んで看たいと思った日数をみると、「2日」が21.1%と最も多く、「5日」と「6~10日」が共に16.4%で続いています。

■ 父母が仕事を休んで看るのが難しい理由

問 18-6 問 18-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

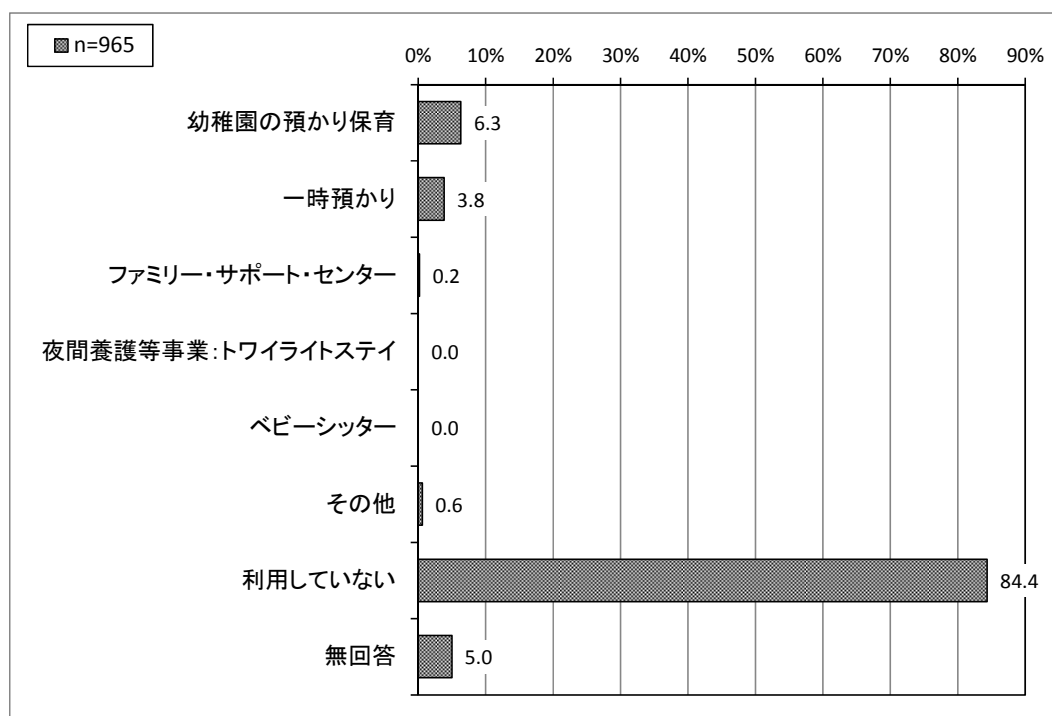


「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかどうかで「休んで看ることは非常に難しい」と回答した方の理由をみると、「子どもの看護を理由に休みがとれない」との回答が 47.1%と5割近くを占めて最も多くなっています。

8. 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について

(1) 保護者の私用等で不定期的に利用している事業

問 19 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。



私用や親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業をみると、「利用していない」とした方が84.4%と多数を占めています。

利用している事業では、「幼稚園の預かり保育」が6.3%、「一時預かり」が3.8%となっています。

■利用日数

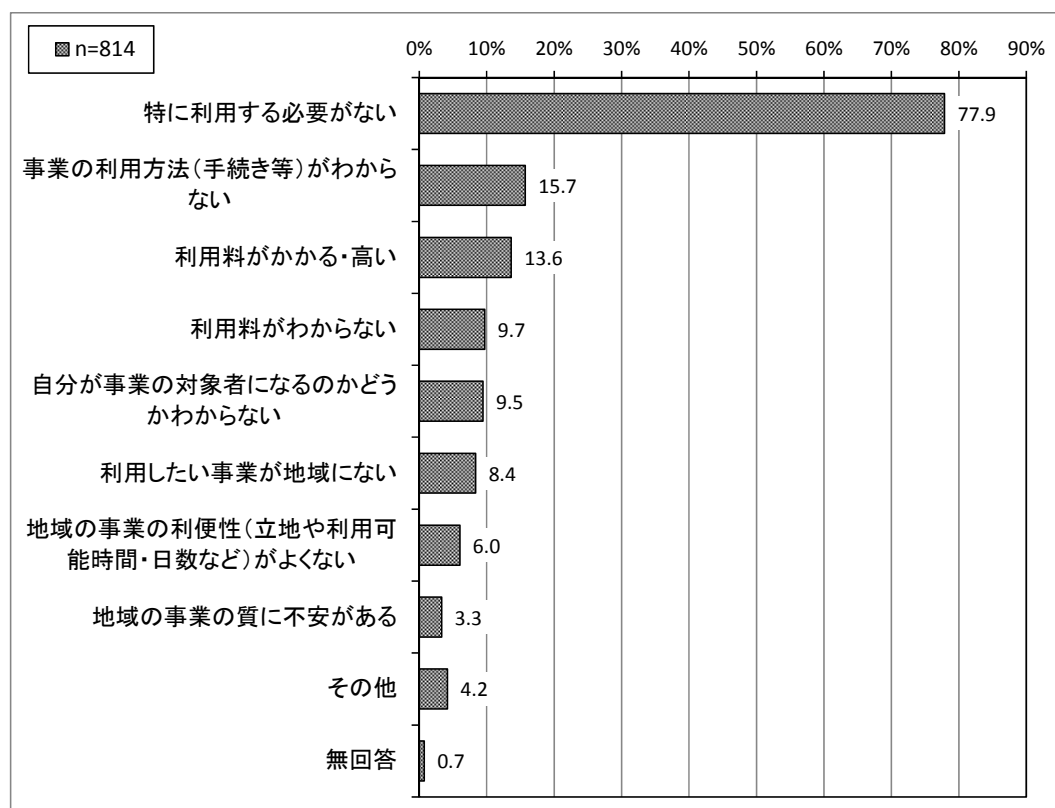
	n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～11日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
幼稚園の預かり保育	61	1.6%	9.8%	11.5%	3.3%	21.3%	19.7%	14.8%	6.6%	9.8%	1.6%
一時預かり	37	13.5%	2.7%	8.1%	0.0%	8.1%	8.1%	16.2%	16.2%	10.8%	16.2%
ファミリー・サポート・センター	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
その他	6	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%

利用している事業の利用日数をみると、「幼稚園の預かり保育」の利用日数では「5日」が最も多くなっていますが、「一時預かり」では1日～31日以上まで幅広く分布しています。

■事業を不定期に利用しない理由

問 19-1 問 19 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

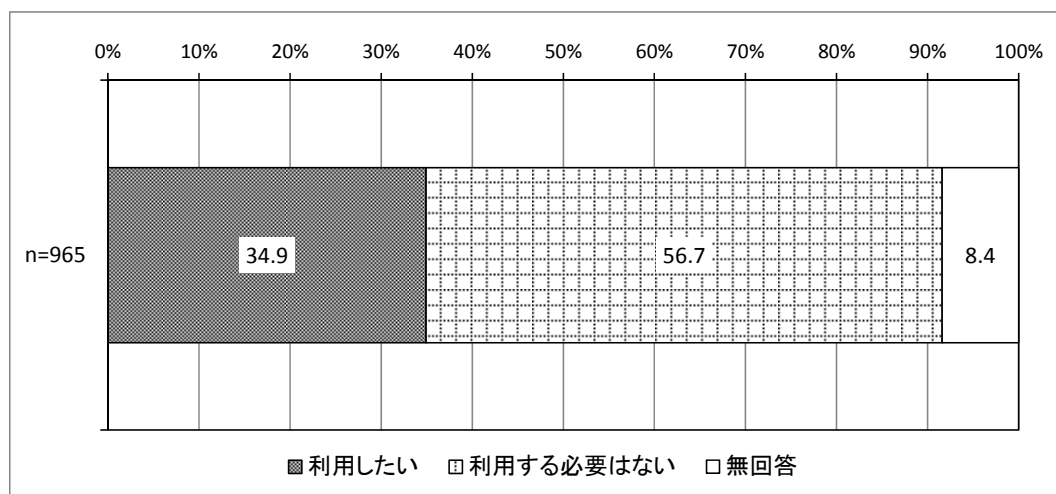
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



私用や親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業で「利用していない」と回答した方の理由をみると、「特に利用する必要がない」との回答が 77.9%と8割近くを占めて最も多くなっています。次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(15.7%)、「利用料がかかる・高い」(13.6%)が続いています。

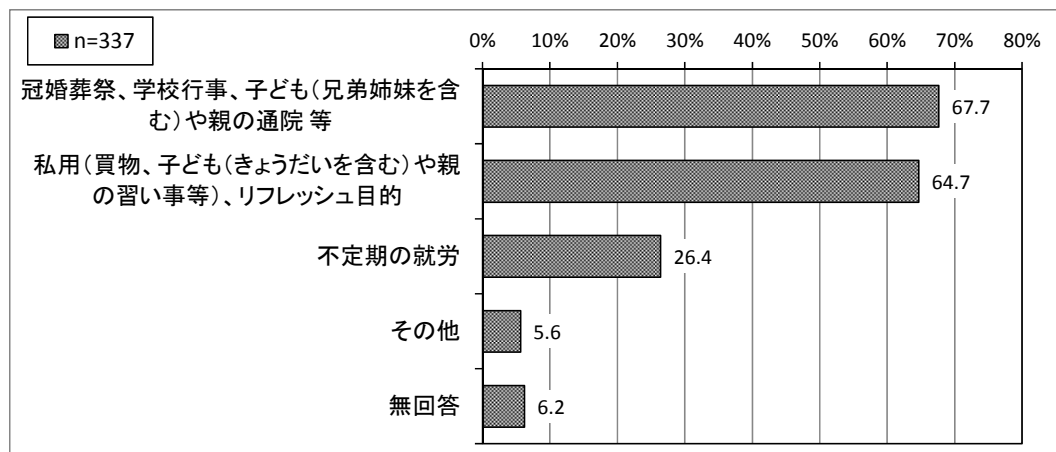
(2) 不定期の教育・保育事業の利用意向

問 20 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 19 の事業も年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



不定期の教育・保育事業の利用意向みると、「利用する必要はない」との回答が 56.7%と半数を超えており、「利用したい」との回答は 34.9%となっています。

■ 利用目的



不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の利用目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」(67.7%)が7割近くとなっており、次いで「私用や親のリフレッシュ目的」(64.7%)が6割を超えています。

■利用日数

【利用目的別の合計利用日数】

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
合計日数	337	1.5%	5.0%	3.9%	1.8%	7.7%	22.0%	19.6%	7.4%	10.1%	21.1%

不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の利用目的全ての合計利用日数をみると、「6～10日」が22.0%と最も多く、次いで「11日～20日」が19.6%、「31日以上」が10.1%が続いています。

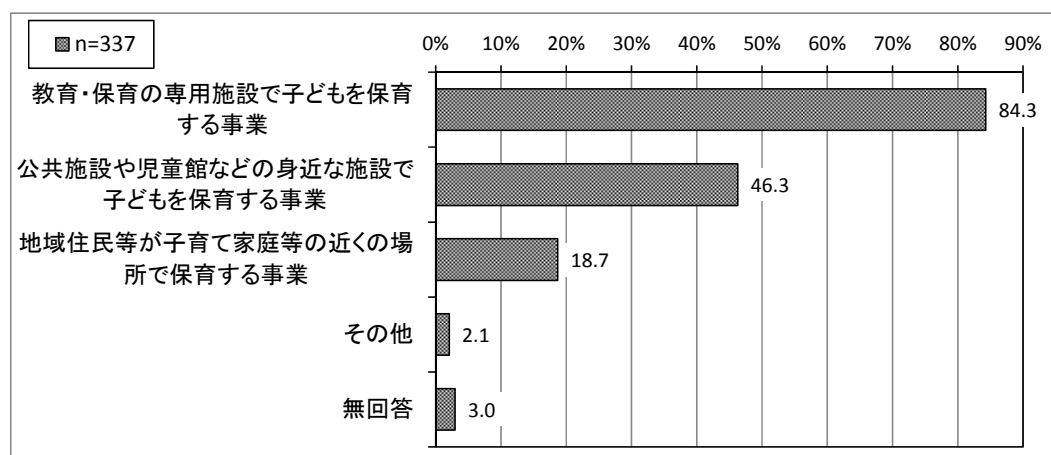
【利用目的別の利用日数】

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
私用や親のリフレッシュ等	218	6.4%	7.8%	10.1%	0.5%	18.3%	23.4%	15.6%	7.3%	4.1%	6.4%
冠婚葬祭、学校行事等	228	7.0%	10.5%	11.0%	3.9%	21.1%	26.8%	11.0%	3.5%	0.4%	4.8%
不定期の就労	89	4.5%	5.6%	10.1%	3.4%	12.4%	27.0%	6.7%	7.9%	9.0%	13.5%
その他	19	5.3%	10.5%	10.5%	0.0%	5.3%	15.8%	10.5%	0.0%	21.1%	21.1%

不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の利用目的ごとの利用日数をみると、“私用や親のリフレッシュ”と“冠婚葬祭、学校行事等”、“不定期の就労”では「6日～10日」が最も多くなっています。

(3) 子どもを預ける場合の望ましい事業形態

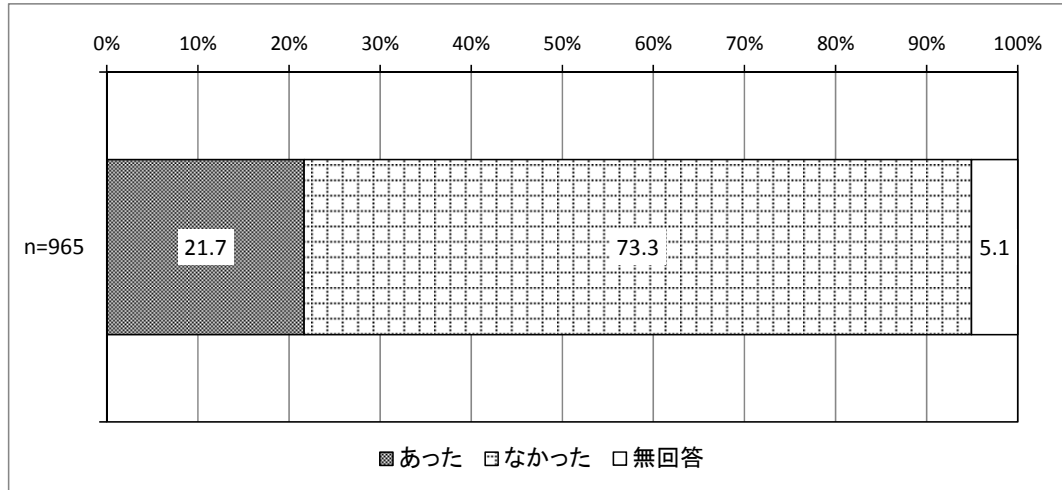
問20-1 問20 で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問20の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



不定期の教育・保育事業の利用意向で「利用したい」と回答した方の望ましい事業形態をみると、「教育・保育の専用施設で子どもを保育する事業」が84.3%と8割以上を占めています。

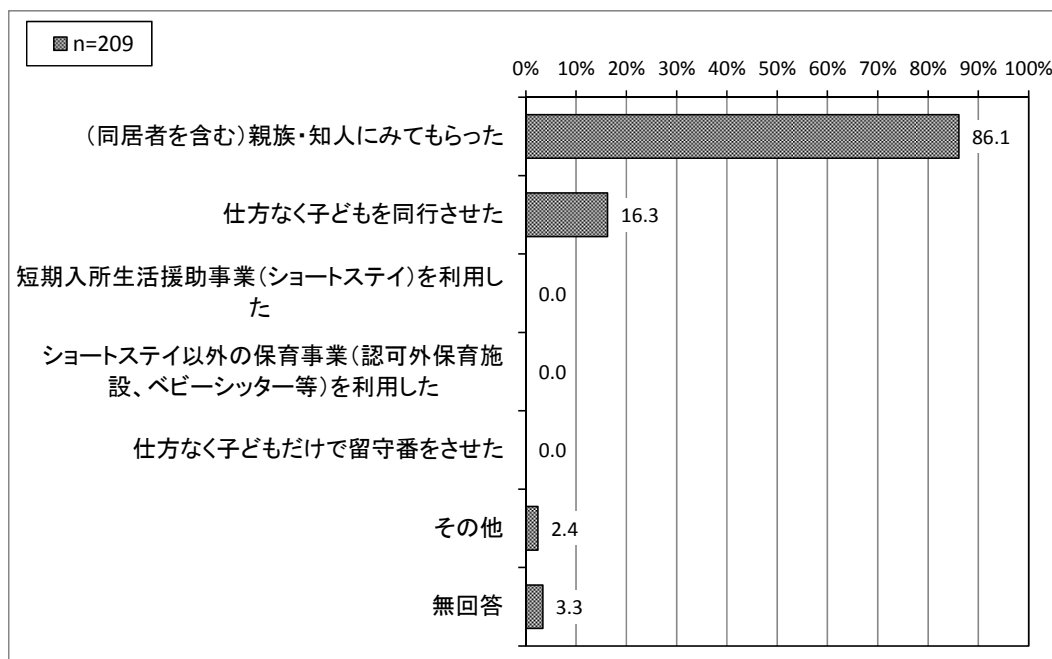
(4) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったことについて

問 21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。



保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことの有無をみると、「なかった」とした方が73.3%と約4人に3人の割合となっています。「あった」とした方は21.7%となっています。

■ 対処方法



保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことが「あった」と回答した方の対処方法をみると、「親族・知人にみてもらった」との回答が 86.1%と多くを占めています。

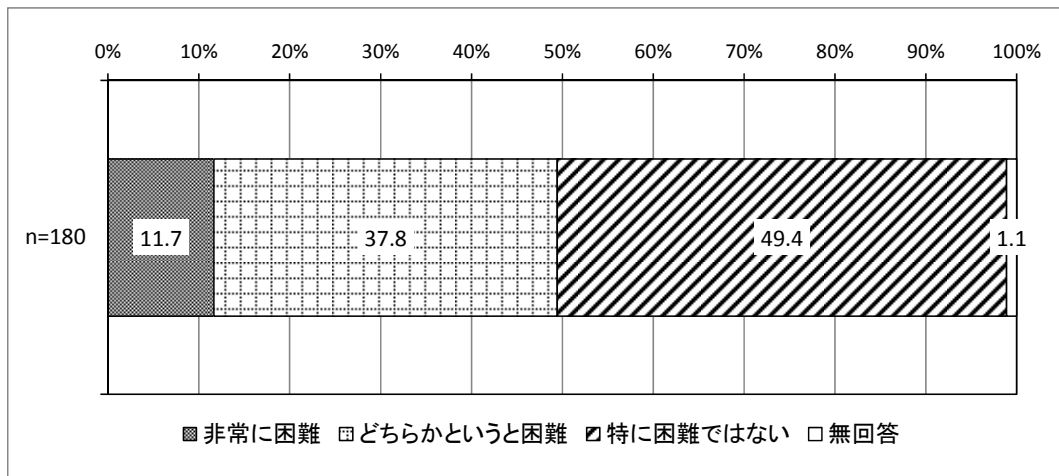
■ 対処日数

	n 数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊～10泊	11泊～20泊	21泊～30泊	31泊以上	無回答
親族・知人にみてもらった	180	16.7%	16.7%	9.4%	2.2%	16.7%	17.2%	2.2%	2.8%	3.9%	12.2%
子どもを同行させた	34	14.7%	32.4%	17.6%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	26.5%
その他	5	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%

保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことが「あった」と回答した方の対処方法ごとの日数をみると、「親族・知人にみてもらった」では「1泊」から「31泊以上」まで広く分布しています。「子どもを同行させた」では「2泊」が 32.4%で最も多くなっています。

■親族・知人にみてもらった場合の困難度

問 21 -1 問 21 で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



保護者の用事でお子さんを泊りがけで「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と回答した方の困難度をみると、「特に困難ではない」とした方が 49.4%とほぼ半数を占めました。

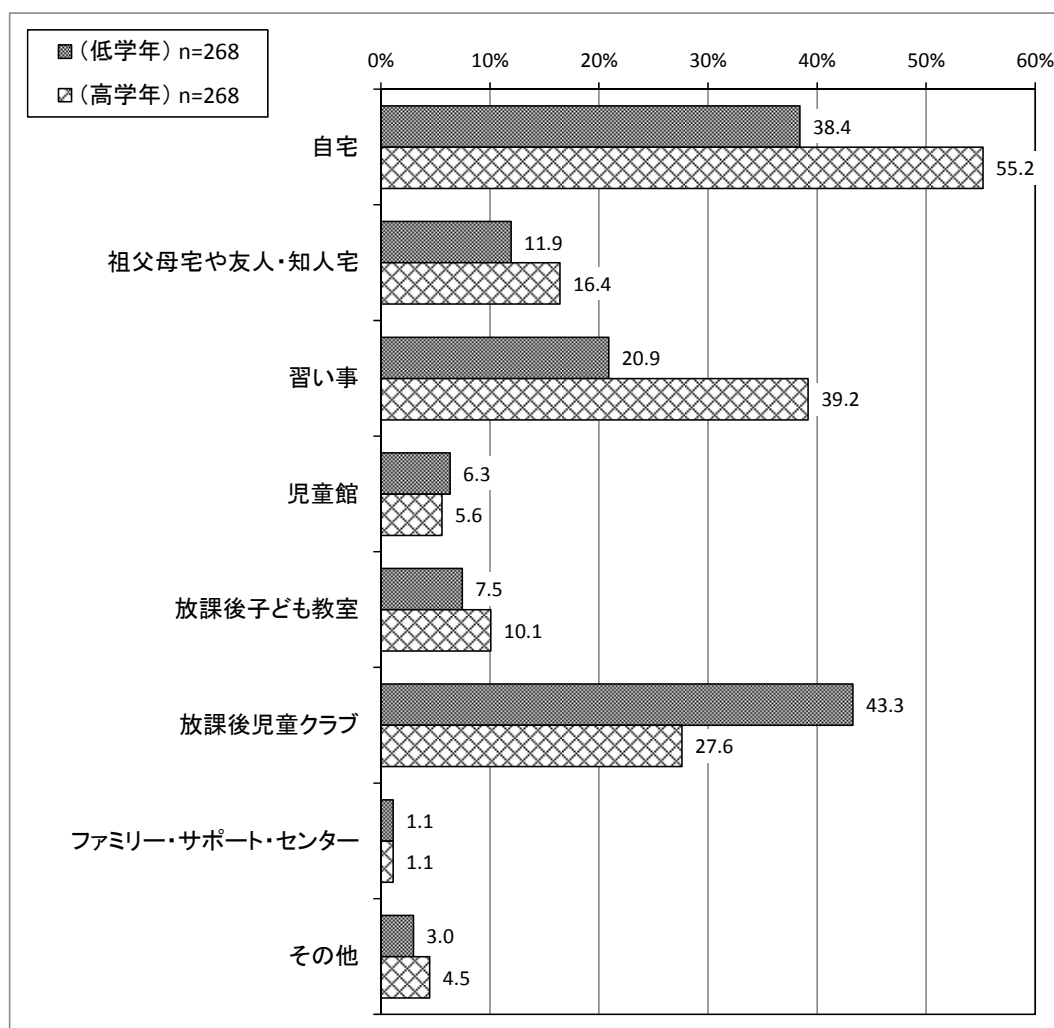
しかし、「非常に困難」(11.7%)と「どちらかという困難」(37.8%)を合わせた『困難である』とした方も 49.5%と「特に困難ではない」とほぼ同割合となっています。

9. 5歳以上児童の小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 放課後の過ごし方の希望

問 22 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

問 23 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。



5歳以上のお子さんの放課後の過ごし方の希望をみると、小学校“低学年”では「放課後児童クラブ」が43.3%で最も多く、“高学年”では「自宅」が55.2%で最も多くなっています。

■ 1週あたりの希望日数

【小学校低学年】

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	103	2.9%	14.6%	16.5%	7.8%	50.5%	7.8%
祖父母宅や友人・知人宅	32	21.9%	15.6%	9.4%	3.1%	43.8%	6.3%
習い事	56	46.4%	39.3%	12.5%	1.8%	0.0%	0.0%
児童館	17	23.5%	11.8%	5.9%	5.9%	47.1%	5.9%
放課後子ども教室	20	50.0%	30.0%	0.0%	0.0%	15.0%	5.0%
放課後児童クラブ	116	1.7%	0.9%	7.8%	1.7%	87.1%	0.9%
ファミリー・サポート・センター	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	8	37.5%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%

小学校低学年における放課後の過ごし方の希望ごとの1週あたり希望日数をみると、“自宅”と“祖父母宅や友人・知人宅”、“児童館”、“放課後児童クラブ”では「5日以上」とした方が最も多くなっています。

また、“習い事”と“放課後子ども教室”では「1日」が多くなっています。

【小学校高学年】

	n 数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	148	8.8%	12.8%	23.6%	6.8%	40.5%	7.4%
祖父母宅や友人・知人宅	44	22.7%	25.0%	9.1%	4.5%	29.5%	9.1%
習い事	105	34.3%	41.0%	15.2%	1.9%	1.0%	6.7%
児童館	15	40.0%	13.3%	6.7%	0.0%	33.3%	6.7%
放課後子ども教室	27	55.6%	18.5%	14.8%	0.0%	11.1%	0.0%
放課後児童クラブ	74	5.4%	8.1%	14.9%	5.4%	64.9%	1.4%
ファミリー・サポート・センター	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	12	25.0%	41.7%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%

小学校高学年における放課後の過ごし方の希望ごとの1週あたり希望日数をみると、“自宅”と“祖父母宅や友人・知人宅”、“放課後児童クラブ”では「5日以上」とした方が多くなっています。

“習い事”では「2日」、「児童館」と“放課後子ども教室”では「1日」が最も多くなっています。

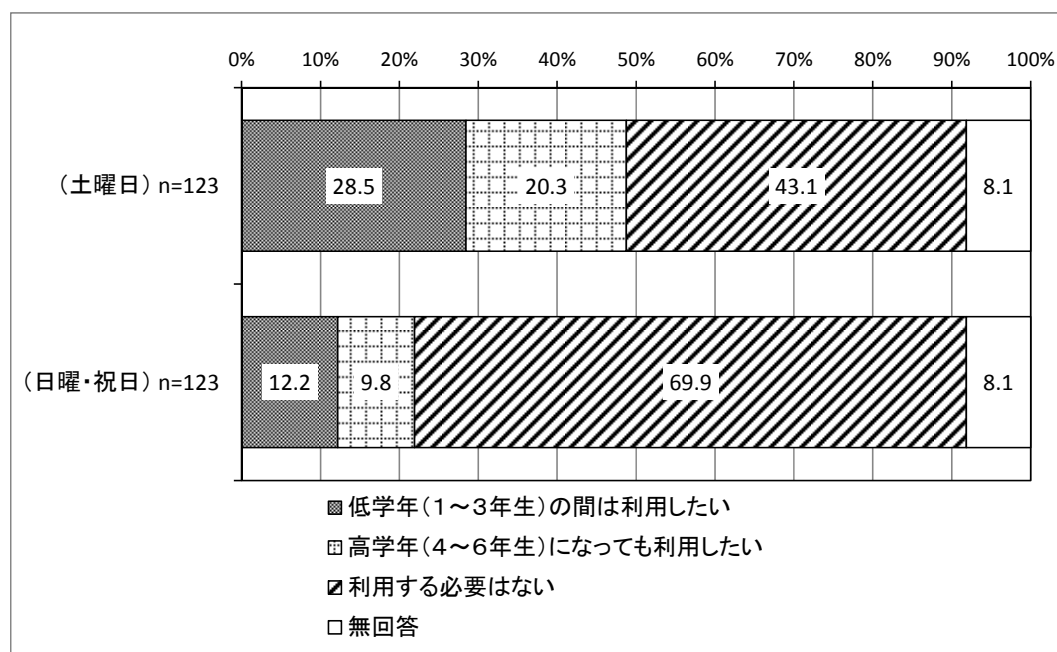
■放課後児童クラブの希望終了時間

	n 数	16 時まで	17 時まで	18 時まで	19 時まで	無回答
低学年	116	1.7%	31.0%	43.1%	20.7%	3.4%
高学年	74	1.4%	28.4%	43.2%	23.0%	4.1%

小学校低学年および高学年の放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の放課後児童クラブの希望終了時間をみると、“低学年” “高学年”共に「18 時まで」が最も多くなっています。

(2) 土曜・休日等の放課後児童クラブの利用希望

問 24 問 22 または問 23 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。



小学校低学年および高学年の放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の土曜・休日等の放課後児童クラブの利用希望をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「利用する必要はない」が最も多くなっているものの、“土曜日”では「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(28.5%)と「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(20.3%)を合わせた『利用したい』とした方は 48.8%と5割近くとなっています。

一方で、“日曜・祝日”では『利用したい』とした方は 22.0%にとどまっています。

■利用したい時間帯

【利用開始時間】

	n 数	7 時	8 時	9 時	14 時	15 時	無回答
土曜日	60	10.0%	65.0%	20.0%	1.7%	3.3%	0.0%
日曜・祝日	27	14.8%	51.9%	25.9%	0.0%	3.7%	3.7%

土曜・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「8時」との回答が半数以上を占めています。

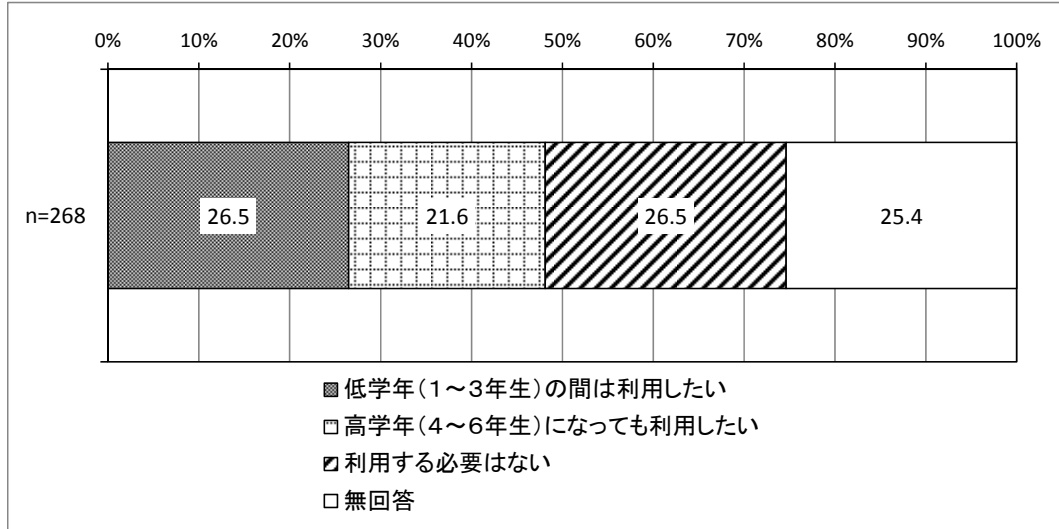
【利用終了時間】

	n 数	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
土曜日	60	6.7%	5.0%	5.0%	28.3%	43.3%	11.7%	0.0%
日曜・祝日	27	0.0%	3.7%	7.4%	22.2%	48.1%	14.8%	3.7%

土曜・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用終了時間をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「18時」が最も多くなっています。

(3) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問 25 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。



お子さんの長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望をみると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(26.5%)と「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(21.6%)の両者を合わせた『利用したい』とした方は 48.1%と5割近くになっています。

■利用したい時間帯

【利用開始時間】

n 数	7 時	8 時	9 時	10 時	15 時	無回答
129	7.8%	63.6%	26.4%	0.8%	1.6%	0.0%

長期休暇中の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、「8時」が最も多くなっています。

【利用終了時間】

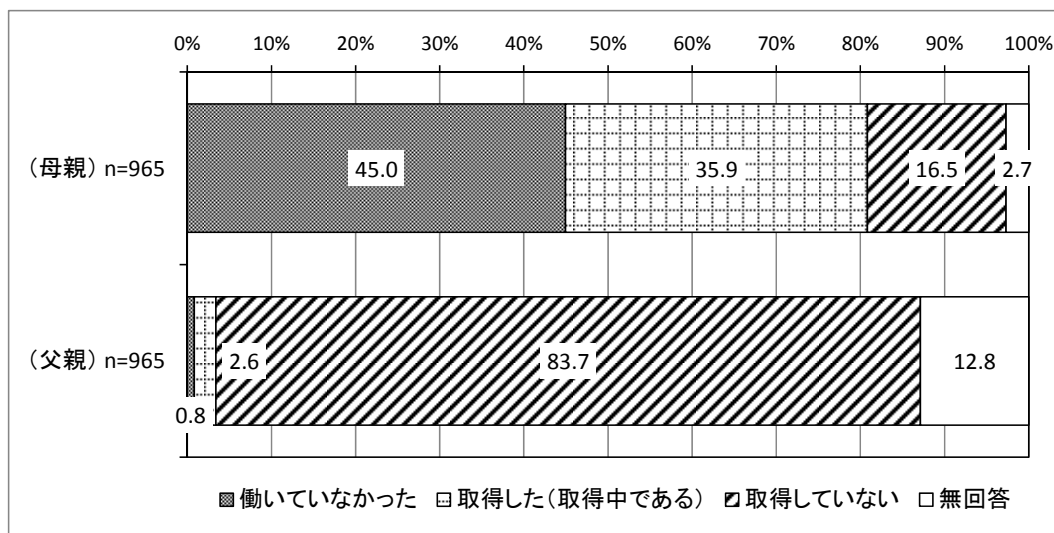
n 数	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
129	3.1%	3.9%	8.5%	31.8%	33.3%	18.6%	0.8%

長期休暇中の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用終了時間をみると、「17時」と「18時」が3割で多くなっています。

10. 職場との両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況

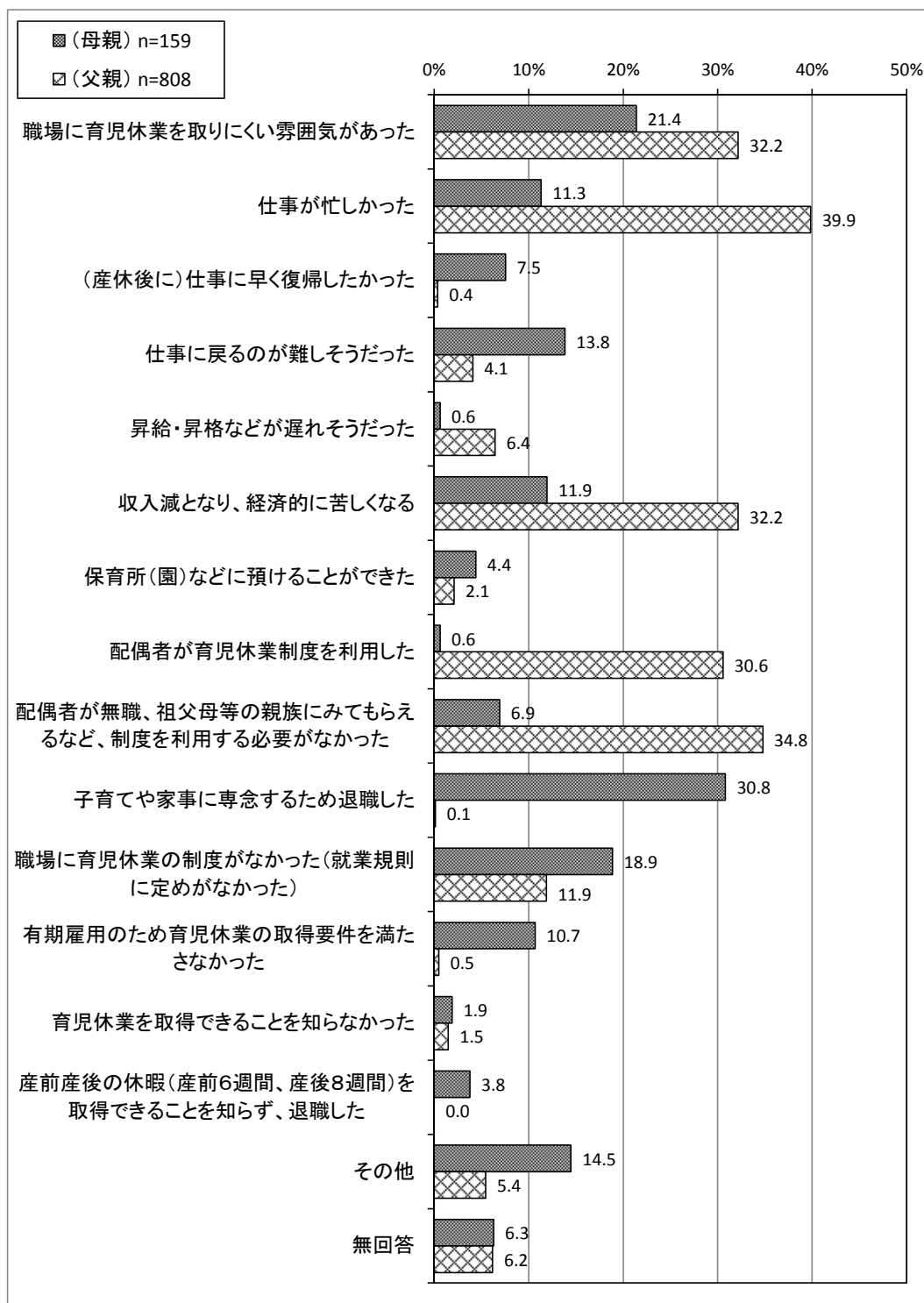
問 26 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を下記点線内1～15から選んでご記入ください。



保護者の育児休業の取得状況を見ると、“母親”では「働いていなかった」(45.0%)とした方が半数近くを占めています。「取得した(取得中である)」とした方は 35.9%、「取得していない」とした方は 16.5%となっています。

“父親”では、「取得していない」とした方が 83.7%と多数を占めています。

■ 育児休業を取得していない理由

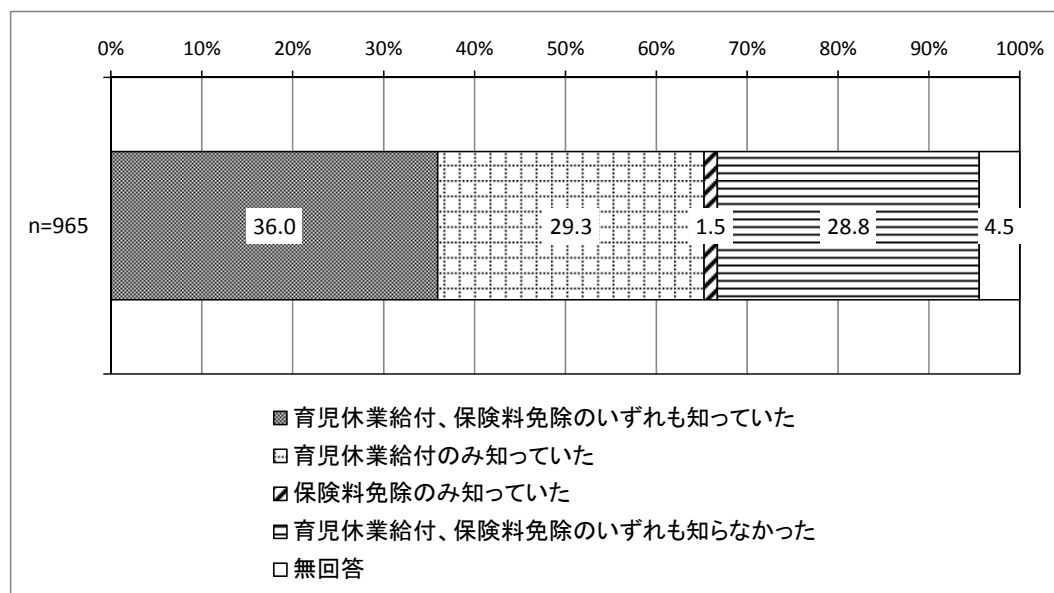


保護者の育児休業の取得状況で「取得していない」と回答した方の未取得の理由をみると、“母親”では「子育てや家事に専念するため退職した」が30.8%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(21.4%)、「職場に育児休業の制度がなかった」(18.9%)、などが続いています。

“父親”では「仕事が忙しかった」が39.9%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(34.8%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(32.2%)と「収入減となり、経済的に苦しくなる」(32.2%)が同割合で続いています。

(2) 育児休業給付や保険料免除の認知度

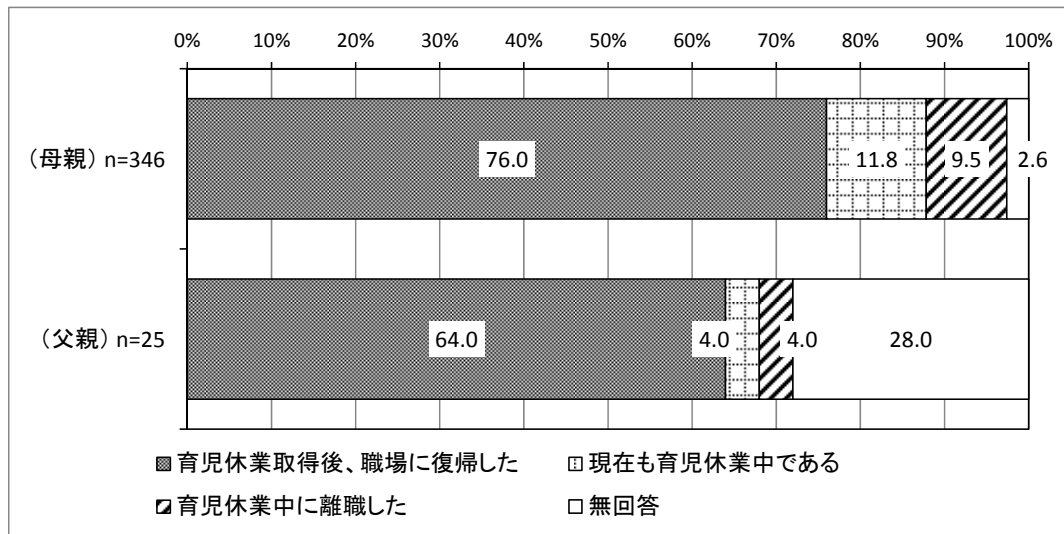
問 26-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



育児休業給付や保険料免除の認知度をみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」(36.0%)と「育児休業給付のみ知っていた」(29.3%)、「保険料免除のみ知っていた」(1.5%)を合わせた『少なくともどちらかを知っていた』方は66.7%と7割近くを占めていますが、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」という方も28.8%を占めています。

(3) 育児休業取得後の状況

問 26 -2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

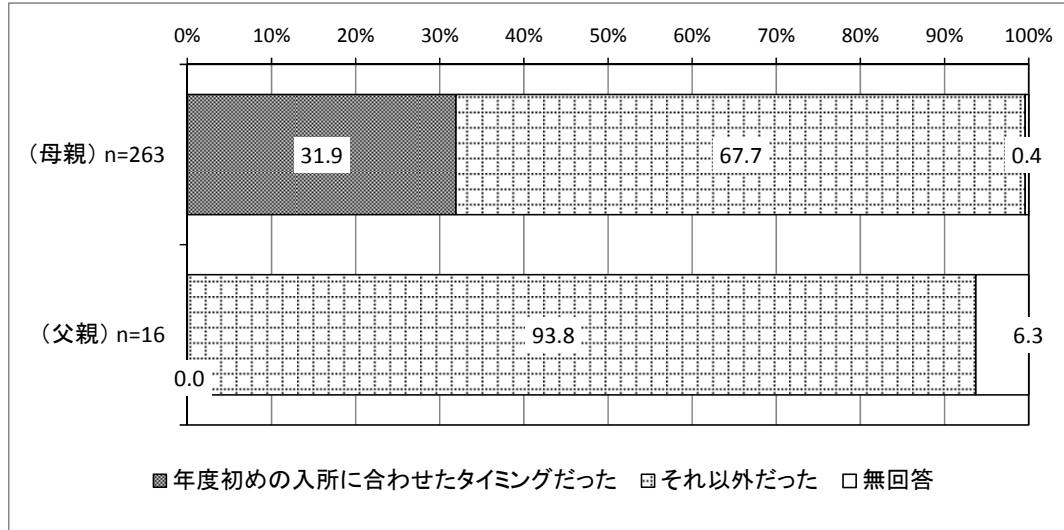


育児休業を取得した方のその後の状況を見ると、両親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」との回答が6割以上と多くを占めています。

また、“母親”では「現在も育児休業中」との回答が11.8%となっています。

■職場復帰のタイミング

問 26-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望していて、1月～2月頃に復帰、その間一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。



育児休業取得後の状況で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方の職場復帰のタイミングを見ると、両親ともに「それ以外だった」との回答が半数以上と多数を占めています。

また、「母親」では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」との回答が31.9%と3割を占めています。

■職場復帰時の子どもの年齢（月齢）

問 26-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望として何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

	n 数	6ヶ月以下	7～12ヶ月	13～18ヶ月	19～24ヶ月	25～30ヶ月	31～36ヶ月	37ヶ月以上	無回答
母親－実際	263	20.9%	57.4%	17.9%	1.5%	0.4%	0.8%	1.1%	0.0%
母親－希望	263	16.0%	50.6%	19.0%	6.1%	0.8%	6.8%	0.8%	0.0%
父親－実際	16	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
父親－希望	16	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

育児休業取得後に職場復帰した際のお子さんの年齢を見ると、「母親－実際」の復帰時期では「7～12ヶ月」の方が57.4%と最も多く、次いで「6ヶ月以下」が20.9%、「13～18ヶ月」が17.9%が続いています。

「母親－希望」の復帰時期でも「7～12ヶ月以下」が50.6%と最も多くなっていますが、実際の復帰時期に比べて「19～24ヶ月」(6.1%)や「31～36ヶ月」(6.8%)がやや増えています。

■ 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合

問 26-5 お勤め先に、育児のために生後3年間の育児休業をとれる制度があったとしたら、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

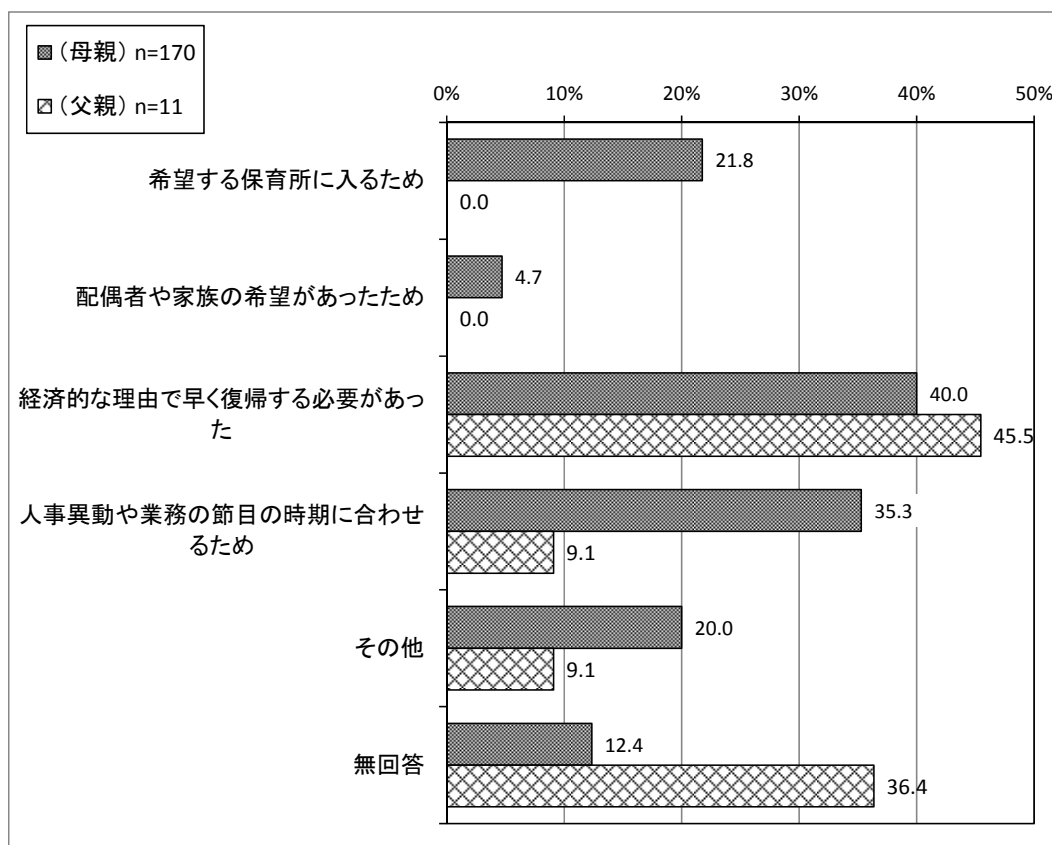
	n 数	6ヶ月以下	7～12ヶ月	13～18ヶ月	19～24ヶ月	25～30ヶ月	31～36ヶ月	37ヶ月以上	無回答
母親	263	5.3%	19.8%	18.6%	16.7%	2.3%	36.1%	1.1%	0.0%
父親	16	56.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%

3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の育児休業の希望期間は、“母親”では「31～36ヶ月」が36.1%と最も多くなっています。“父親”では「6ヶ月以下」が最も多くなっています。

■ 希望時期より早く職場復帰した理由

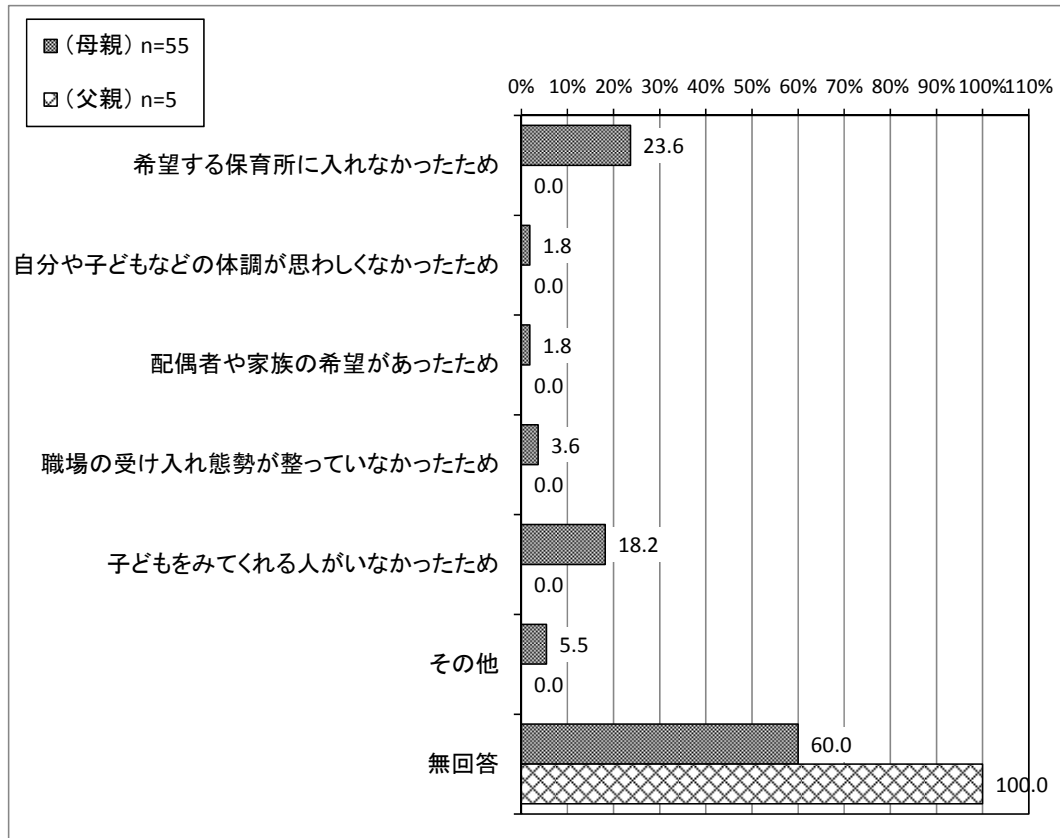
問 26-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。



育児休業取得後に職場復帰した際に実際の復帰時期と希望の復帰時期が違う方の、希望時期より早く職場復帰した理由をみると、“母親”、“父親”共に「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が最も多くなっています。

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

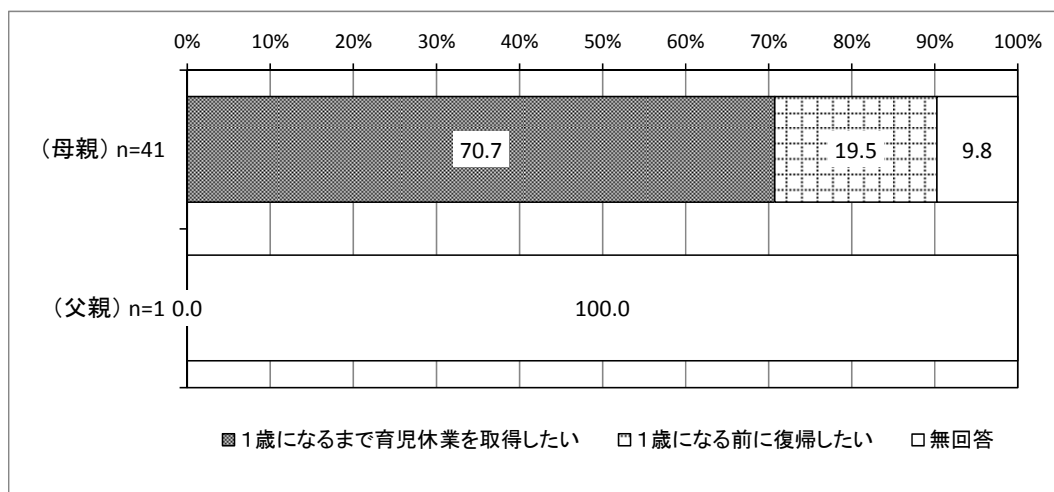


育児休業取得後に職場復帰した際に実際の復帰時期と希望の復帰時期が違う方の、希望時期より遅く職場復帰した理由をみると、“母親”では「希望する保育所に入れなかったため」が最も多くなっています。

(4) 1歳時に必ず利用可能な事業がある場合の育児休業期間の希望

問 26-7 問 26-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



育児休業を取得した方で「現在も育児休業中である」と回答した方の、1歳時に必ず利用可能な事業がある場合の育児休業期間の希望をみると、“母親”では「1歳になるまで育児休業を取得したい」とした方が7割を占めています。

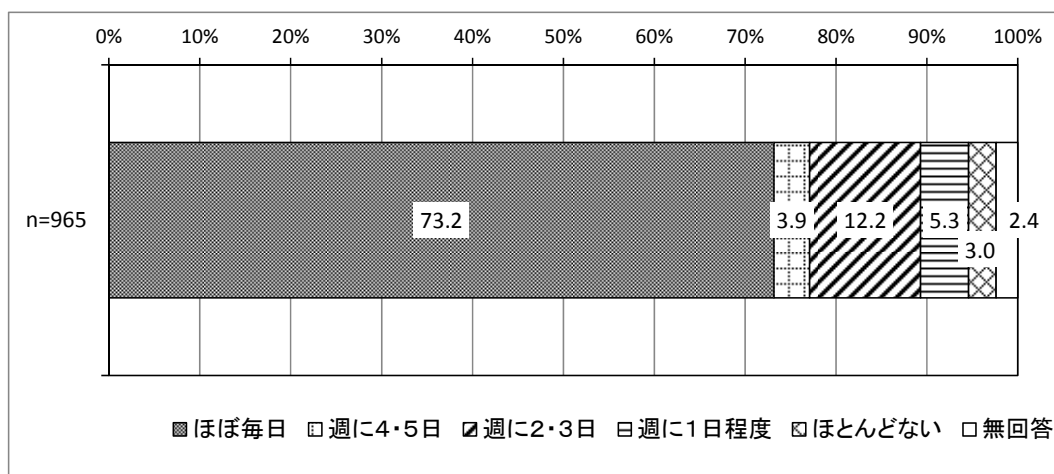
11. お子さんとの生活について

(1) 食事や就寝時間

問 27 お子さんの食事の様子についておうかがいします。次の(1)～(5)の各問いについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、(5)～(7)では、口内に回数や時間も記入してください。

■家族そろっての食事

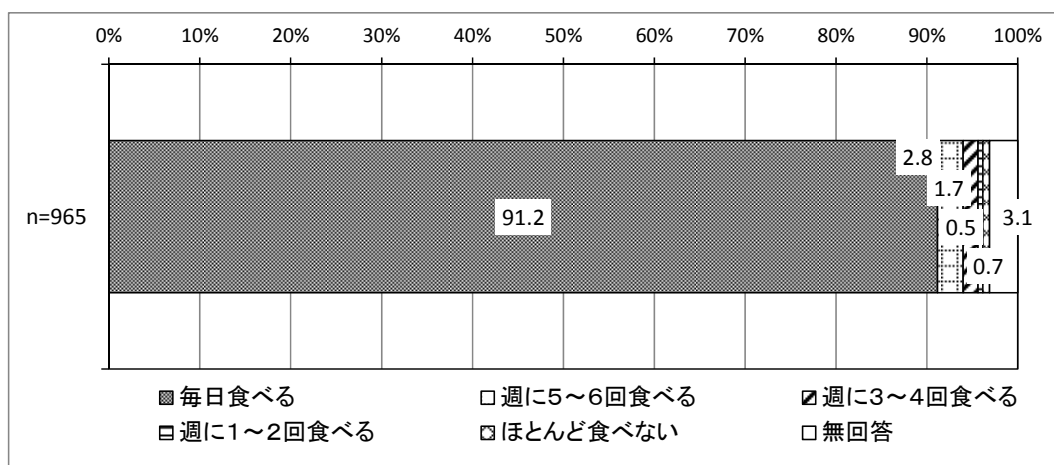
①おさんは1日1回、家族そろって食事をしていますか。



家族そろっての食事の状況を見ると、「ほぼ毎日」が73.2%と7割を超えています。一方、「週に2・3日」とした方も1割みられます。

■朝食のとり方

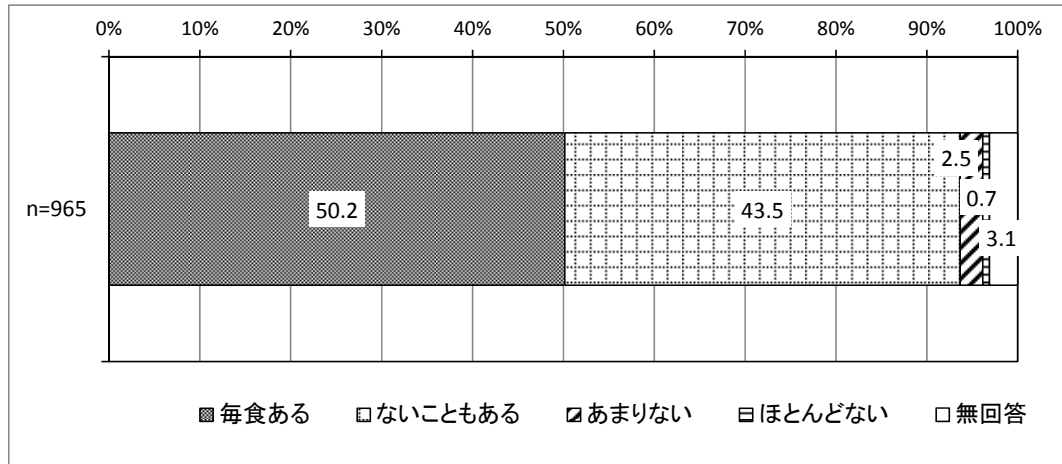
②おさんの朝食のとり方はどうですか。



朝食のとり方をみると、「毎日食べる」が91.2%と多数を占めています。

■食卓の野菜料理

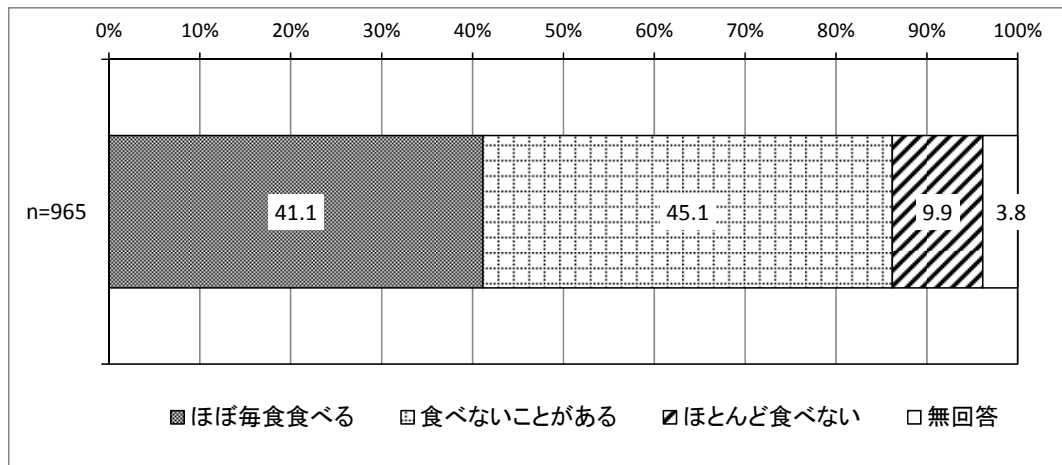
③野菜料理が毎食食卓にありますか。



食卓の野菜料理の頻度をみると、「毎日ある」が50.2%で最も多くなっていますが、「ないこともある」との回答も43.5%みられます。

■野菜料理の摂取状況

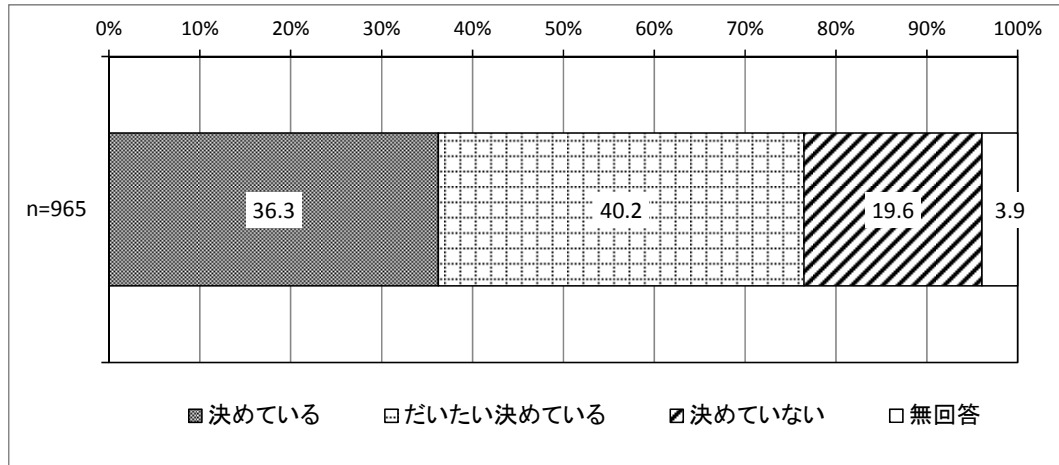
④おさんは野菜料理を毎食食べていますか。



野菜料理の摂取状況をみると、「食べないことがある」が45.1%で最も多くなっています。「ほとんど食べない」も約1割みられます。

■おやつの時間

⑤おやつ時間は決めていますか。また、1日の回数は何回ですか。



おやつ時間は、「だいたい決めている」が40.2%で最も多くなっています。「決めている」(36.3%)と合わせると約8割に達します。

	n数	1回	2回	3回	無回答
決めている	350	40.0%	54.9%	3.1%	2.0%
だいたい決めている	388	28.6%	54.9%	9.5%	7.0%

おやつ回数は「2回」が最も多くなっています。

■起床時間

⑥ふだん、起きる時間は何時頃ですか。

n数	5時～ 5時29分	5時30分～ 5時59分	6時～ 6時29分	6時30分～ 6時59分	7時～ 7時29分	7時30分～ 7時59分
965	0.5%	1.9%	17.4%	31.1%	29.0%	10.7%

n数	8時～ 8時29分	8時30分～ 8時59分	9時～ 9時29分	9時30分～ 9時59分	10時以降	無回答
965	5.7%	0.4%	0.7%	0.2%	0.3%	2.1%

起床時間は「6時30分～6時59分」が31.1%で最も多く、次いで「7時～7時29分」が29.0%と、6時30分から7時30分の間で6割を占めています。

■就寝時間

⑦ふだん、寝る時間は何時頃ですか。

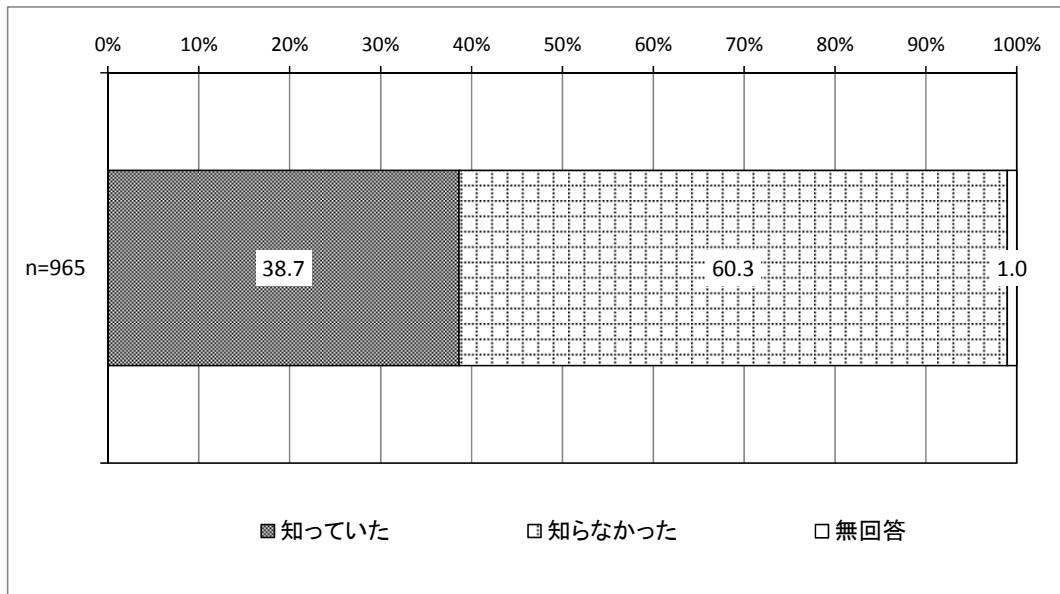
n 数	0時～ 7時 59分	8時～ 18時 59分	19時～ 19時 29分	19時 30分～ 19時 59分	20時～ 20時 29分	20時 30分～ 20時 59分
965	2.0%	1.1%	0.8%	0.4%	6.3%	12.1%

n 数	21時～ 21時 29分	21時 30分～ 21時 59分	22時～ 22時 29分	22時 30分～ 22時 59分	23時～ 23時 59分	無回答
965	38.3%	18.0%	15.5%	3.0%	1.9%	0.4%

就寝時間は「21時～21時29分」が38.3%で最も多く、次いで「21時30分～21時59分」が18.0%と続いています。

(2) 児童虐待の連絡先

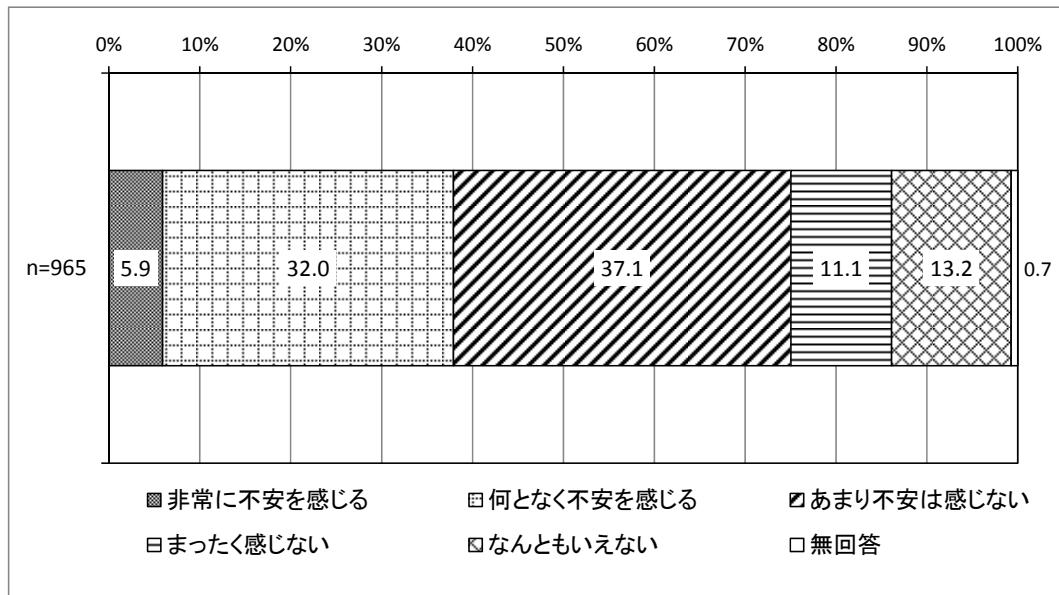
問 28 「児童虐待」と思われる行為を見聞きしたときの通報(連絡)先は、互理町福祉課や民生委員・児童委員、主任児童委員になりますが、あなたはそのことについてご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



「児童虐待」と思われる行為を見聞きしたときの通報(連絡)先については、「知らなかった」が60.3%と6割を占めています。

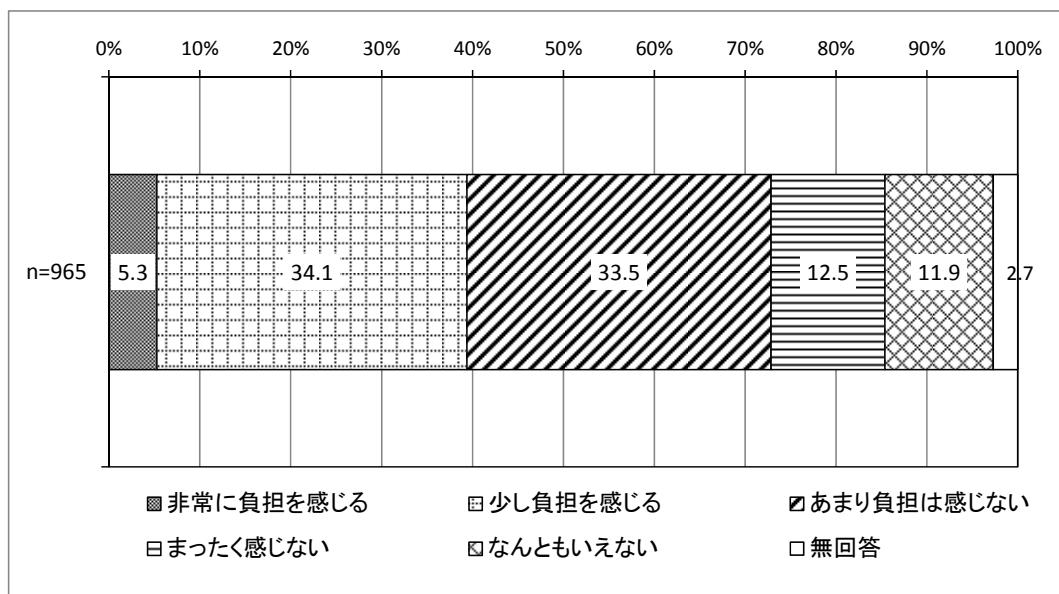
(3) 子育てに関する不安や負担

問 29 子育てに関して不安感を感じることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



子育てに関する不安については、「あまり不安は感じない」が 37.1%で最も多く、次いで「何となく不安を感じる」が 32.0%となっています。「非常に不安を感じる」と「何となく不安を感じる」とを合わせた“不安がある方”は 37.9%となっています。

問 30 子育てに関して負担を感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



子育てに関する負担感については、「少し負担を感じる」が 34.1%で最も多く、次いで「あまり負担は感じない」が 33.5%となっています。「非常に負担を感じる」と「少し負担を感じる」とを合わせた“負担を感じる方”は 39.4%となっています。

12. 自由意見

問31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

分類	件数
保育所・保育園について	148
病児・医療について	55
料金・負担等について	53
土日の対応について	50
幼稚園について	41
公園・遊び場について	36
子育て支援センターについて	31
待機児童について	27
一時保育について	25
相談について	22
児童館について	15
児童クラブについて	9
その他	47

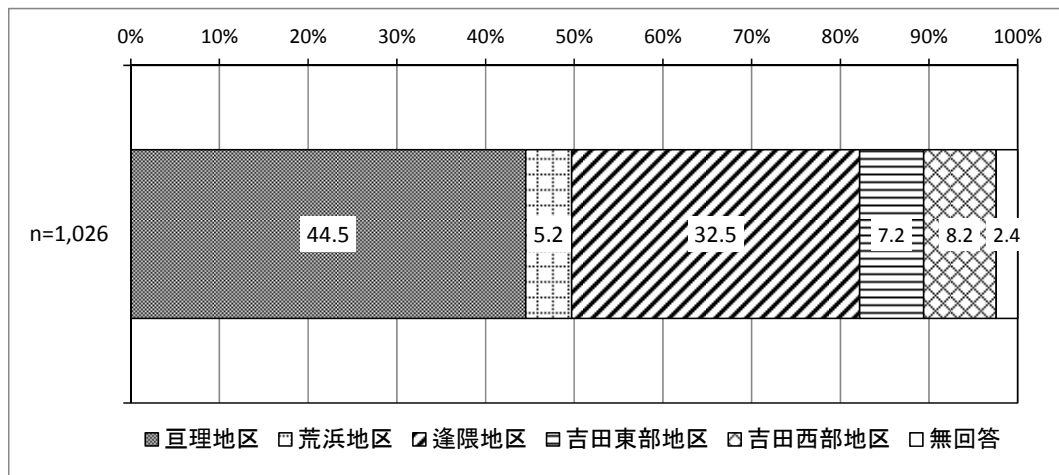
アンケート最後の自由意見については、357件の意見が寄せられ、意見内容としては上表のような内容となっています。

第3章 小学生児童調査結果

1. 回答者および対象児童の属性

(1) 居住地域

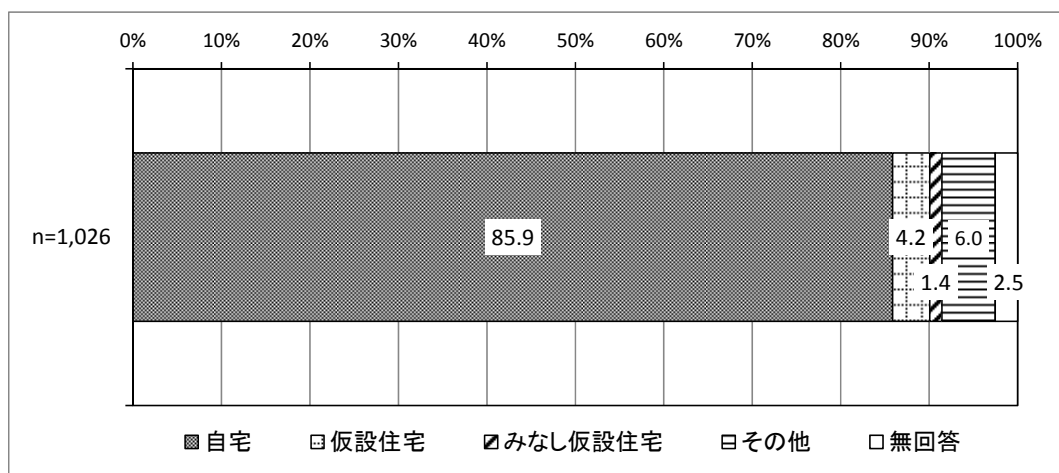
問1 現在、お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。



居住地域をみると、「亘理地区」(44.5%)が4割以上となっています。次いで「逢隈地区」(32.5%)、「吉田西部地区」(8.2%)が続いています。

(2) 住まいの場所

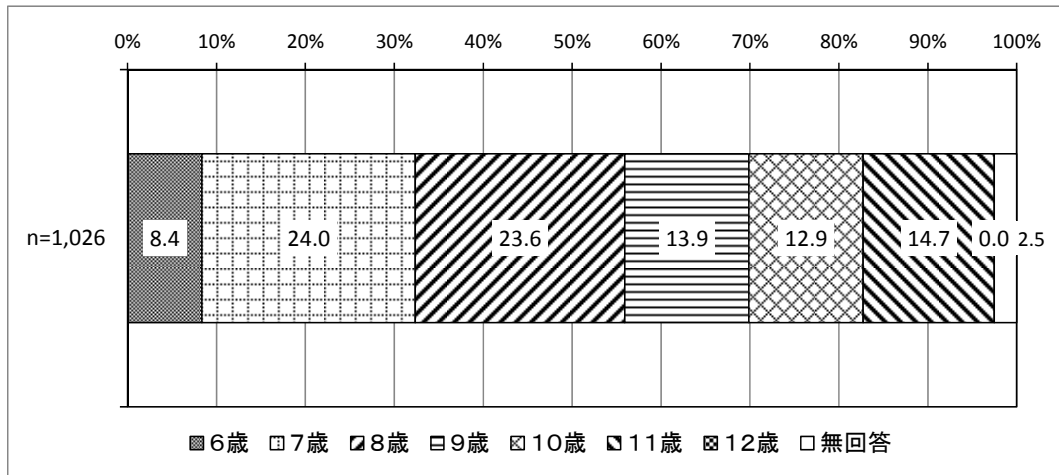
問1-2 お住まいの場所として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。



住まいの場所をみると、「自宅」(85.9%)が8割以上で多くを占めています。

(3) 対象児童の年齢

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

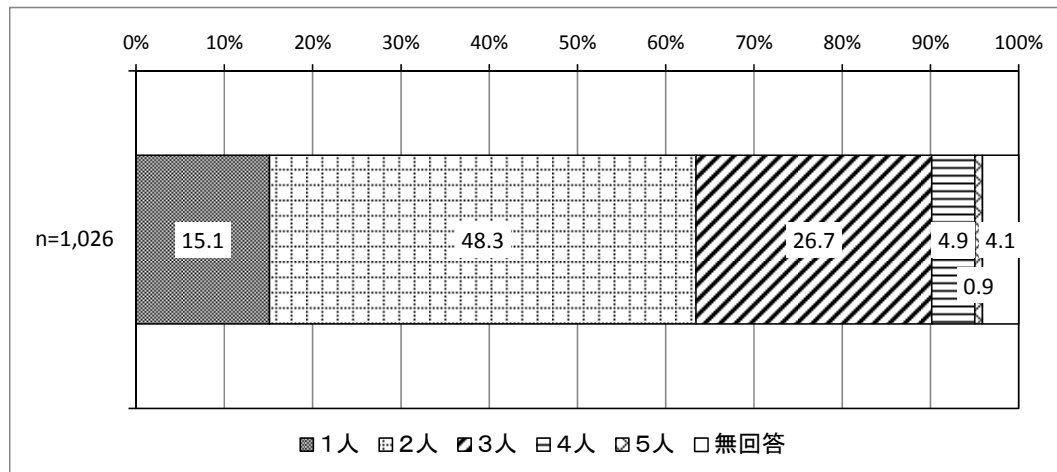


お子さんの年齢をみると、「7歳」(24.0%)と「8歳」(23.6%)が2割で並んでおり、次いで「11歳」が14.7%、「9歳」が13.9%が続いています。

(4) 対象児童のきょうだいの状況

問3 宛名のお子さんを含めきょうだいは何人いらっしゃいますか。人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

■きょうだいの人数



お子さんのきょうだいの人数をみると、「2人」とした方が48.3%と最も多く、次いで「3人」(26.7%)、「1人」(15.1%)と続いています。

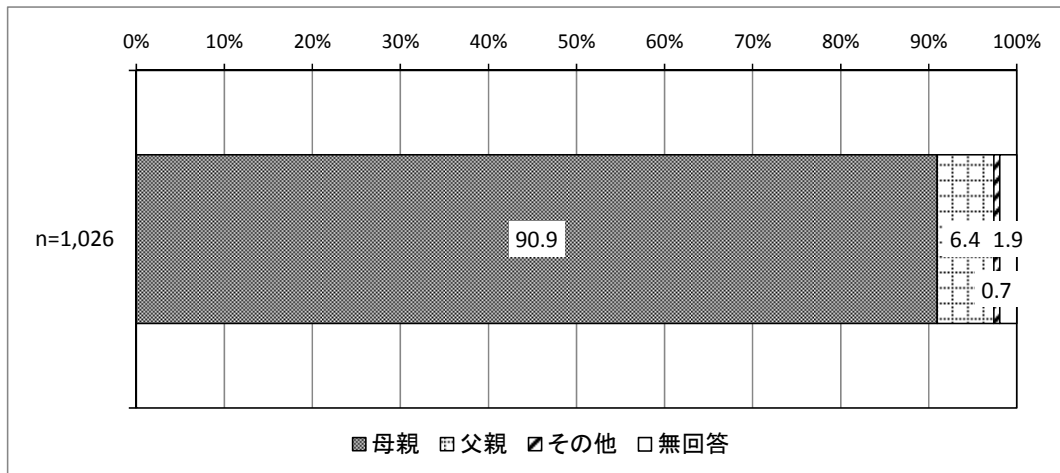
■末子の年齢

n 数	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳
1,026	2.3%	4.3%	4.9%	4.5%	6.5%	7.8%	8.1%
n 数	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	無回答
1,026	11.3%	9.1%	7.5%	4.8%	5.1%	0.2%	23.7%

お子さんを含めたきょうだいの末子の年齢では、「7歳」が11.3%で多くなっています。

(5) 調査票の回答者

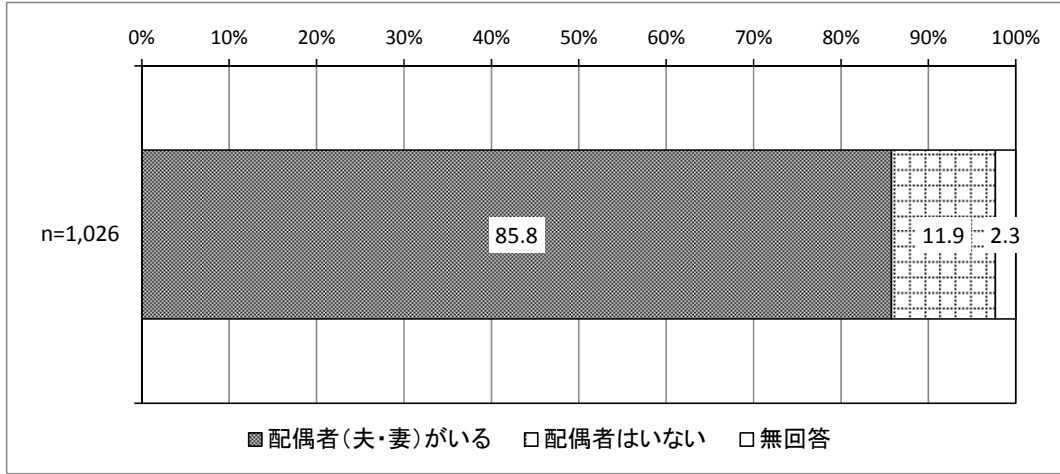
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



調査票の回答者をみると、「母親」(90.9%)が9割、「父親」は6.4%となっています。

(6) 回答者の配偶関係

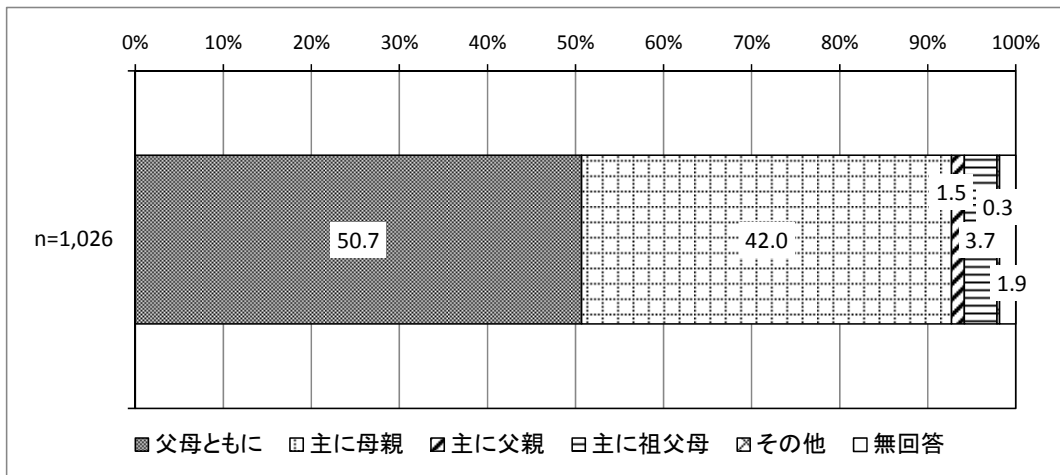
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



調査票の回答者の配偶関係をみると、「配偶者(夫・妻)がいる」とした方が85.8%と8割以上を占めています。

(7) 主な子育て者

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

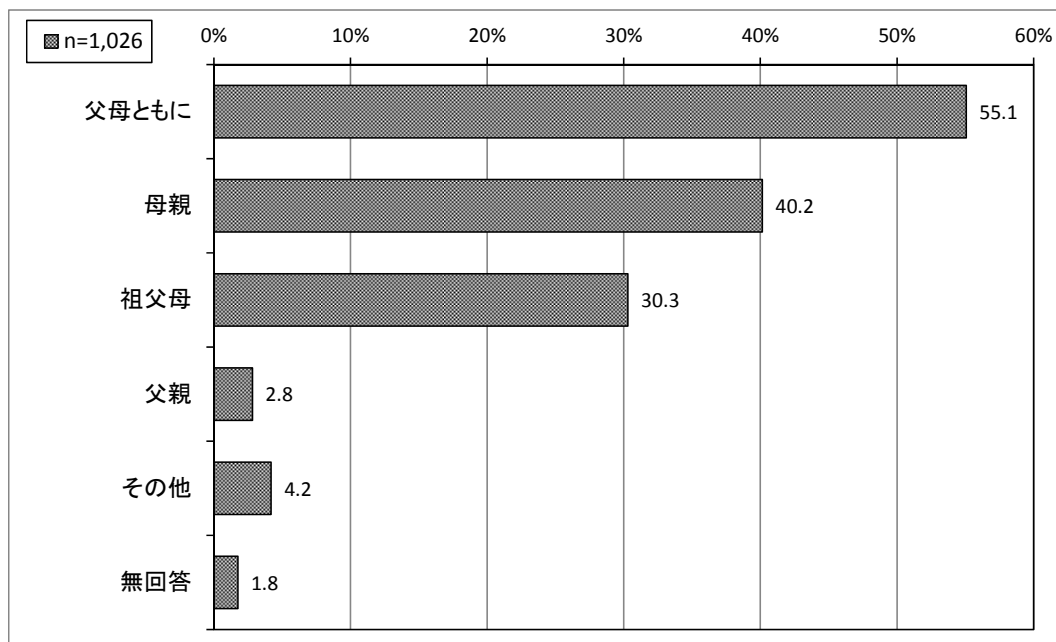


お子さんの子育てを主に行っている方は、「父母ともに」(50.7%)とした方が半数を超えています。「主に母親」とした方は42.0%となっています。

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人・施設

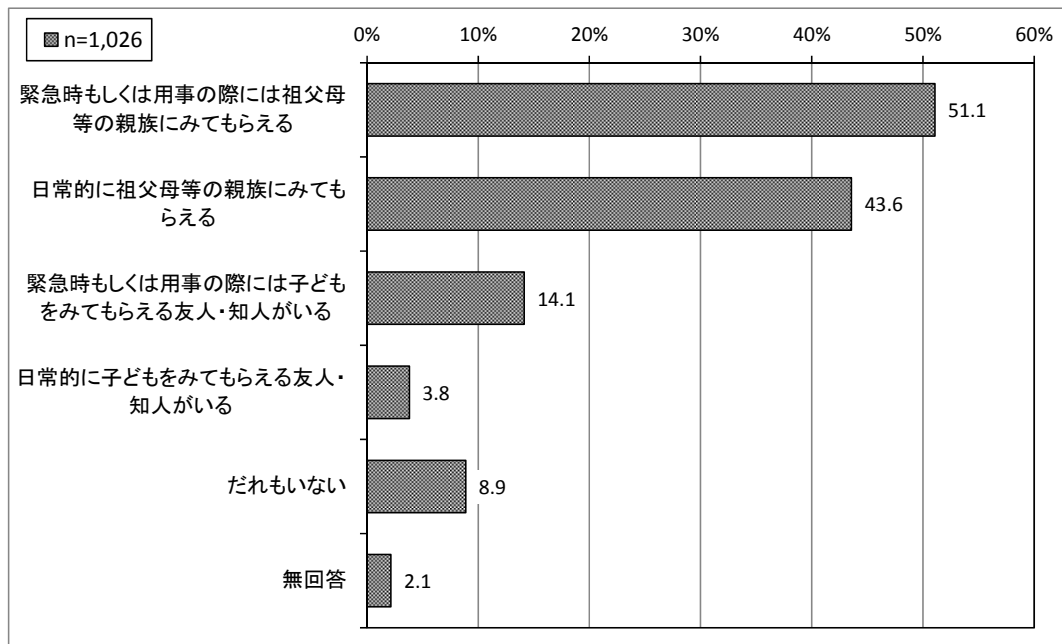
問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。



お子さんの子育てに日常的に関わっている人・施設をみると、「父母ともに」(55.1%)と最も多く、次いで「母親」(40.2%)、「祖父母」(30.3%)が3割以上で続いています。

(2) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

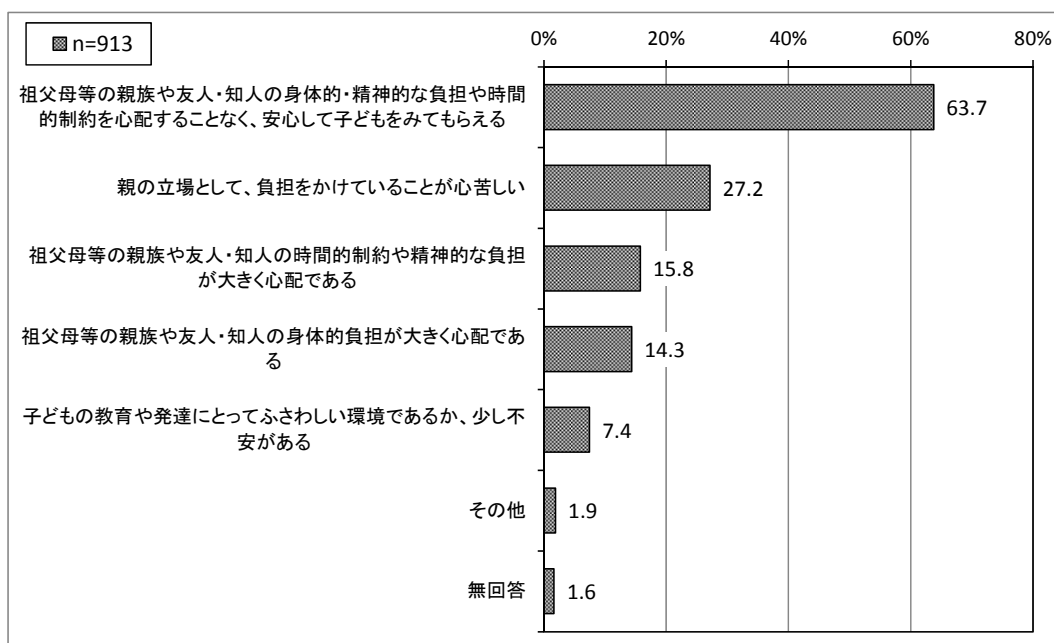


日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が51.1%と半数を超えて最も多くなっており、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」との回答も43.6%と4割を超えています。

『友人・知人にみてもらえる』との回答は、緊急時で14.1%、日常的で3.8%となっています。

■親族・友人・知人にお子さんをみてもらっている状況

問8-1 問8で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。親族・友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

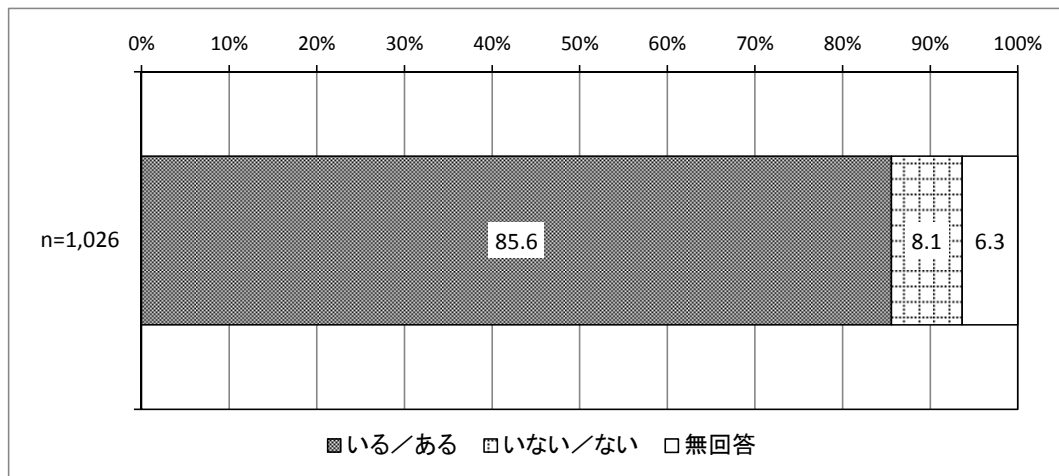


親族・友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてみると、「祖父母等の親族や友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」との回答が63.7%で最も多くなっています。

次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(27.2%)、「祖父母等の親族や友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(15.8%)と続いています。

(3) 子育てを気軽に相談できる人・場所

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

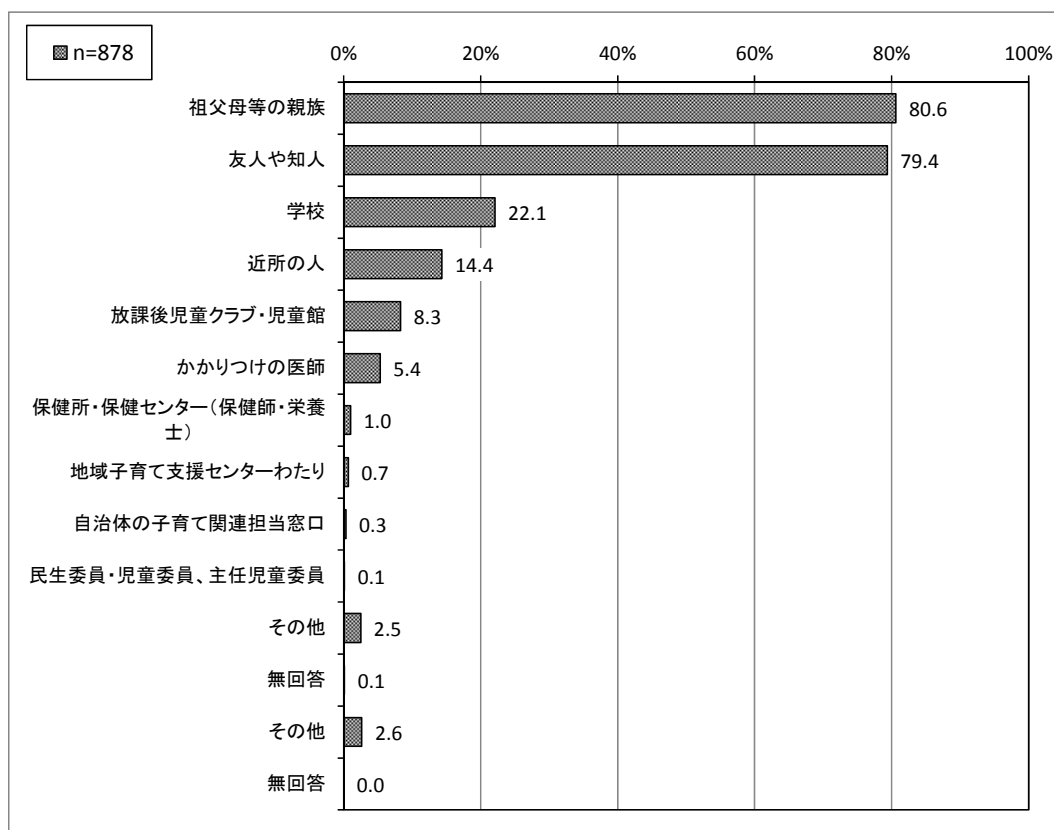


お子さんの子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無をみると、「いる/ある」とした方が85.6%と多数を占めています。

「いない/ない」とした方は8.1%となっています。

■具体的な相談先

問9-1 問9で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



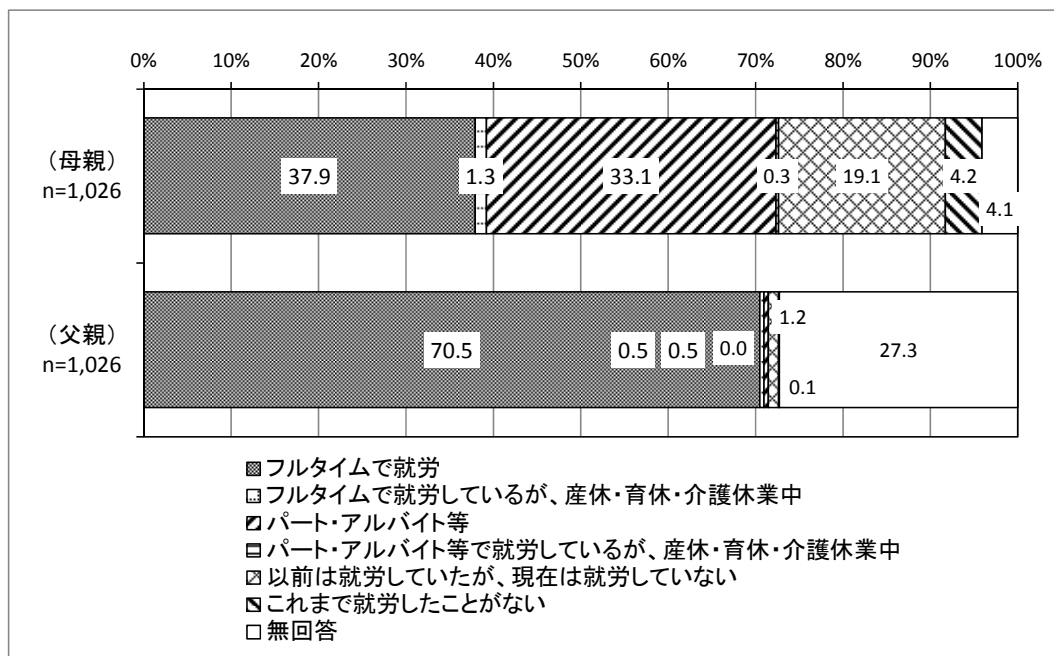
子育てについて気軽に相談できる人・場所が「いる/ある」とした方の具体的な相談先をみると、「祖父母等の親族」(80.6%)と「友人や知人」(79.4%)との2つが8割前後で並んで上位を占めています。

上記2つ以外では「学校」が22.1%、「近所の人」が14.4%となっていますが、その他の相談先は1割を下回っています。

3. 保護者の就労状況について

(1) 保護者の現在の就労状況

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。



お子さんの保護者の就労状況を見ると、“母親”では「フルタイムで就労」(37.9%)が最も多くなっています。また、「パート・アルバイト等」(33.1%)とした方も3割以上を占めています。

一方、“父親”では「フルタイムで就労」とした方が70.5%と7割を占めています。

■現在就労している保護者の就労日数と就労時間

(1)-1 (1)で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

【就労日数】

	n数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	745	0.4%	2.3%	4.6%	10.5%	65.0%	14.8%	2.0%	0.5%
父親	733	0.0%	0.0%	0.7%	1.2%	52.4%	39.8%	4.5%	1.4%

就労している方の1週あたりの就労日数をみると、“母親”は「5日」(65.0%)の方が6割以上で多数を占めています。“父親”では「5日」(52.4%)の方が最も多くなっていますが、「6日」(39.8%)の方も4割近くみられます。

【就労時間:母親】

n数	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間
745	0.3%	0.9%	2.1%	6.8%	12.3%	11.4%	13.8%
	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答	
	34.4%	7.4%	6.7%	0.5%	1.5%	1.7%	

“母親”の1日あたりの就労時間をみると、「8時間」が34.4%と最も多くを占めており、次いで「7時間」が13.8%と続いています。

【就労時間:父親】

n数	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
733	0.5%	1.2%	37.5%	13.4%	21.3%	6.4%	17.3%	2.3%

“父親”の1日あたりの就労時間をみると、こちらも母親同様に「8時間」が37.5%と最も多くを占めていますが、「10時間」(21.3%)を始めとして、「8時間」を越える時間を回答した方(「9時間」～「12時間以上」を合わせたもの)は58.4%と6割近くになります。

■家を出る時刻と帰宅時刻

(1)-2 (1)で「1. ~4. 」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

【家を出る時刻】

	n 数	5時以前	6時	7時	8時	9時	10時	11時
母親	745	1.3%	2.8%	21.7%	49.1%	12.5%	3.8%	0.9%
		12時	13時	14時	15時	16時	17時以降	無回答
		0.9%	0.8%	0.4%	0.5%	0.4%	0.5%	4.2%

	n 数	5時以前	6時	7時	8時	9時	10時	11時
父親	733	5.6%	16.5%	43.1%	25.5%	2.2%	0.0%	0.0%
		12時	13時	14時	15時	16時	17時以降	無回答
		0.3%	0.1%	0.1%	0.4%	0.3%	0.4%	5.5%

家を出る時刻をみると、“母親”は「8時」(49.1%)の方が半数近くを占めています。“父親”では「7時」(43.1%)が最も多く、次いで「8時」(25.5%)となっています。

【帰宅時刻】

	n 数	10時以前	11時	12時	13時	14時	15時	16時
母親	745	1.2%	0.0%	0.9%	2.0%	5.0%	6.3%	9.3%
		17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
		15.7%	28.5%	16.4%	6.2%	2.8%	1.5%	4.3%

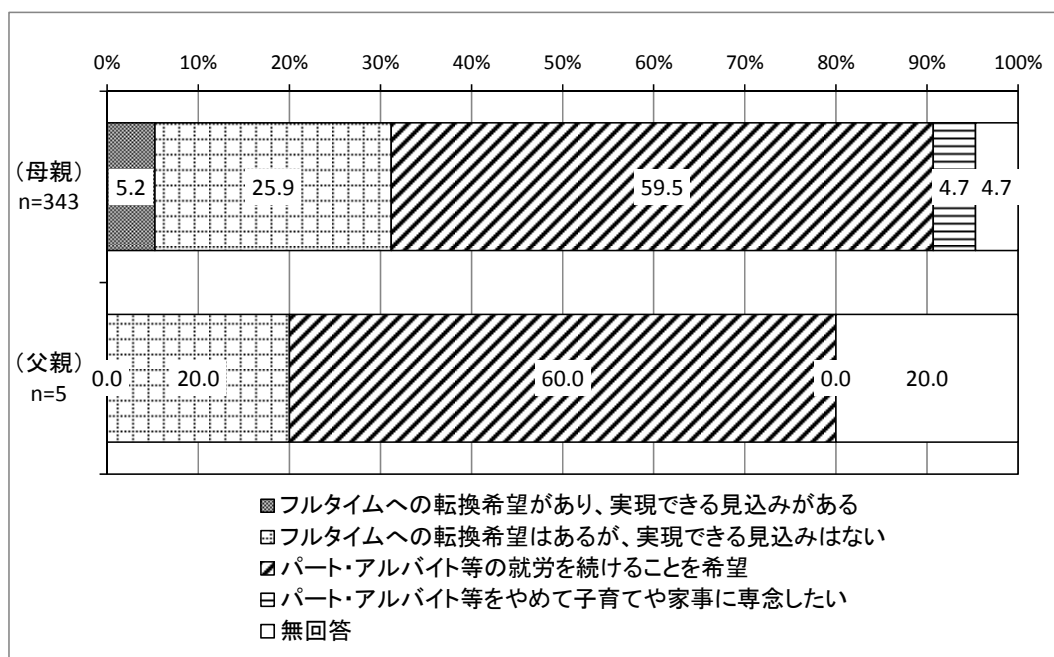
	n 数	10時以前	11時	12時	13時	14時	15時	16時
父親	733	1.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.4%	0.5%	1.9%
		17時	18時	19時	20時	21時	22時以降	無回答
		3.3%	19.1%	25.0%	19.0%	12.4%	9.8%	7.4%

帰宅時間をみると、“母親”は「18時」(28.5%)が最も多く、次いで「19時」(16.4%)となっています。“父親”では「19時」(25.0%)が最も多く、次いで「18時」(19.1%)、「20時」(19.0%)となっています。

(2) パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望

(1)-3 (1)で「3. 4. 」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムで働きたい希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



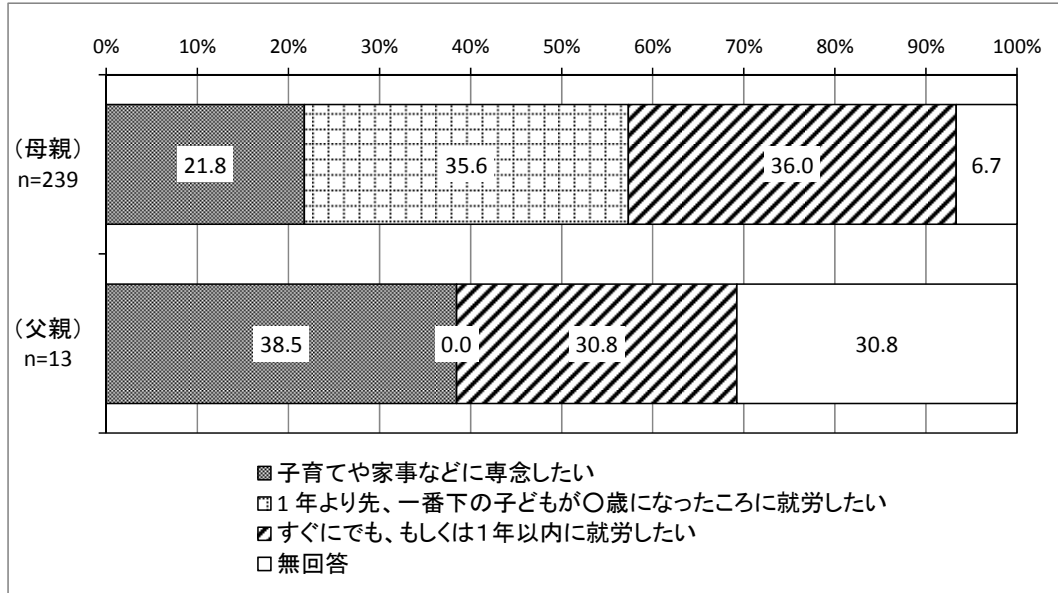
パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望をみると、“母親”では、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」とした方が59.5%と6割近くを占めています。

“母親”では、『フルタイムへの転換希望がある』(「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」を合わせたもの)とした方は31.2%となっています。

(3) 未就労の保護者の就労希望

(1)-4 (1)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。



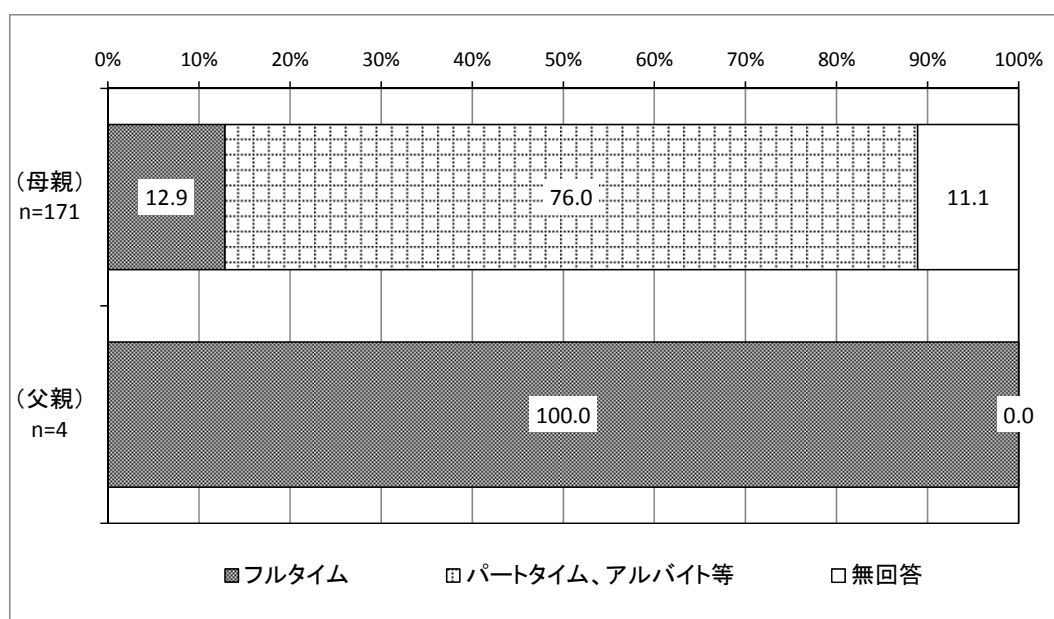
未就労の保護者の就労希望をみると、「母親」では「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が36.0%で最も多くなっています。「1年より先、一番下の子どもが○歳になったころに就労したい」も35.6%と3割以上となっています。「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」とした方を合わせた就労の意向を持つ方は71.5%と7割を超えています。

■就労を希望する子どもの年齢

	合計	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
母親	85	2.4%	0.0%	10.6%	17.6%	2.4%	9.4%	18.8%
		8歳	9歳	10歳	11歳	12歳以上	無回答	
		2.4%	2.4%	21.2%	0.0%	11.8%	1.2%	

就労希望で「1年より先、一番下の子どもが○歳になったころに就労したい」とした方の就労を希望する子どもの年齢をみると、「10歳」とした方が21.2%と最も多くなっています。次いで「4歳」が17.6%と続いています。

■希望する就労形態



就労希望で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」とした方の希望する就労形態をみると、“母親”では「パートタイム、アルバイト等」とした方が76.0%と多くを占めています。

■希望する就労形態の就労日数と就労時間

【就労日数】

	n数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	130	0.8%	0.8%	23.8%	28.5%	45.4%	0.0%	0.0%	0.8%

【就労時間】

	n数	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	無回答
母親	130	2.3%	22.3%	40.8%	26.2%	2.3%	4.6%	1.5%

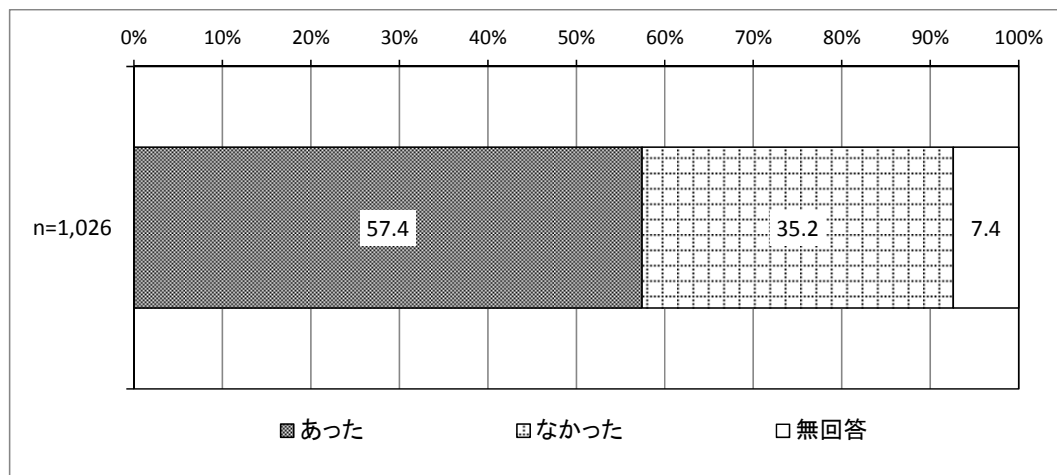
希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」とした方の希望する1週あたりの就労日数をみると、「5日」との回答が45.4%と最も多くなっています。次いで「4日」が28.5%となっています。

希望する1日あたりの就労時間をみると、「5時間」(40.8%)との回答が最も多く、「6時間」(26.2%)と「4時間」(22.3%)が2割台で続いています。

4. 病気の際の対応について

(1) 病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった日について

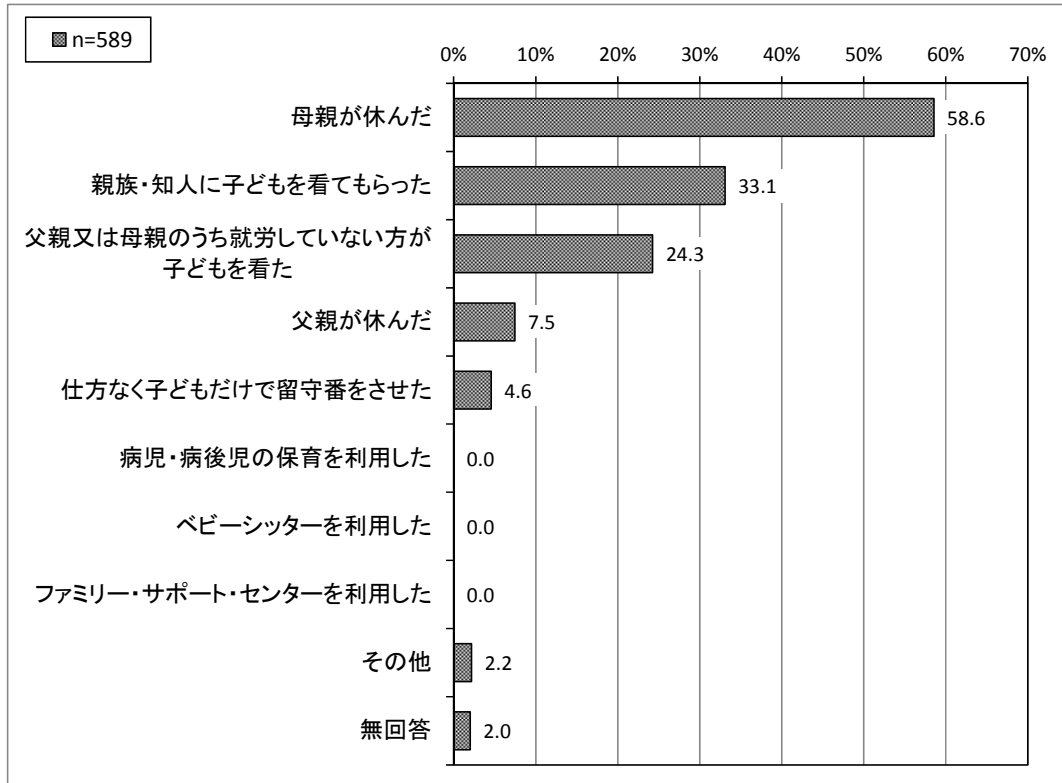
問 11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。



お子さんが病気やケガで学校を休んだ日の有無をみると、「あった」とした方は 57.4%となっているのに対し、「なかった」とした方は 35.2%となっています。

■学校を休んだ場合の対処方法

問 11-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。)



お子さんが病気やケガで小学校を休んだ場合の対処方法をみると、「母親が休んだ」(58.6%)が半数以上を占めて最も多くなっています。次いで「親族・知人に子どもを看てもらった」(33.1%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」(24.3%)と続いています。

■対処方法ごとの日数

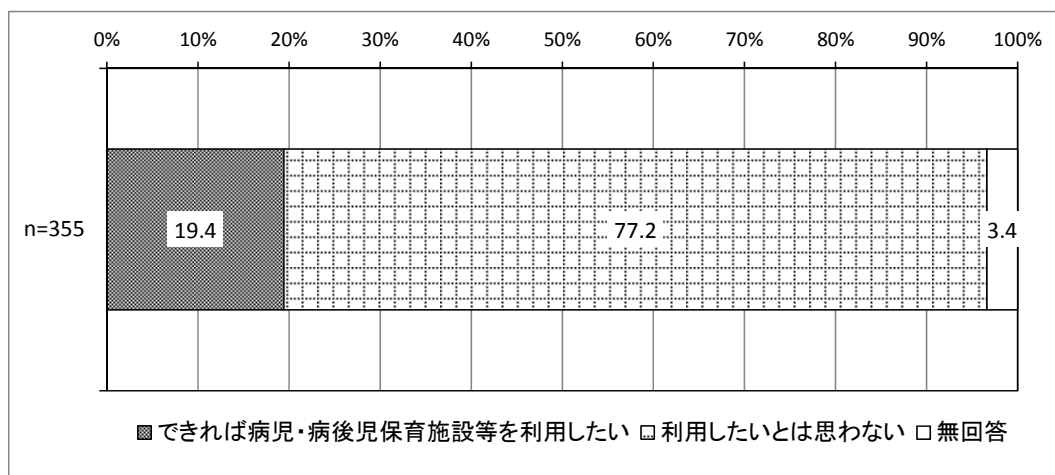
	n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6～ 10 日	11 日 以上	無回答
母親が休んだ									
	345	29.0%	20.3%	18.0%	3.2%	9.0%	11.6%	1.7%	7.2%
親族・知人に子どもを看てもらった									
	195	24.1%	19.5%	18.5%	3.6%	14.9%	12.3%	0.5%	6.7%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た									
	143	23.1%	16.1%	15.4%	5.6%	12.6%	14.0%	3.5%	9.8%
父親が休んだ									
	44	56.8%	20.5%	4.5%	0.0%	2.3%	9.1%	2.3%	4.5%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた									
	27	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	14.8%
その他									
	13	38.5%	15.4%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%

お子さんが病気やケガで小学校を休んだ場合の対処方法ごとの日数をみると、どの対処方法でも「1日」が最も多くなっています。

(2) 病児・病後児のための保育施設等について

問 11-2 問 11-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

お子さんが病気・ケガで学校を休む際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料(約2,000～3,000円/日)がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



お子さんの病気やケガで学校を休んだ場合の対処方法で、「母親が休んだ」か「父親が休んだ」を回答した方の病児・病後児のための保育施設等の利用意向をみると、「利用したいとは思わない」とした方が77.2%と約4人に3人の割合となっています。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」とした方は19.4%となっています。

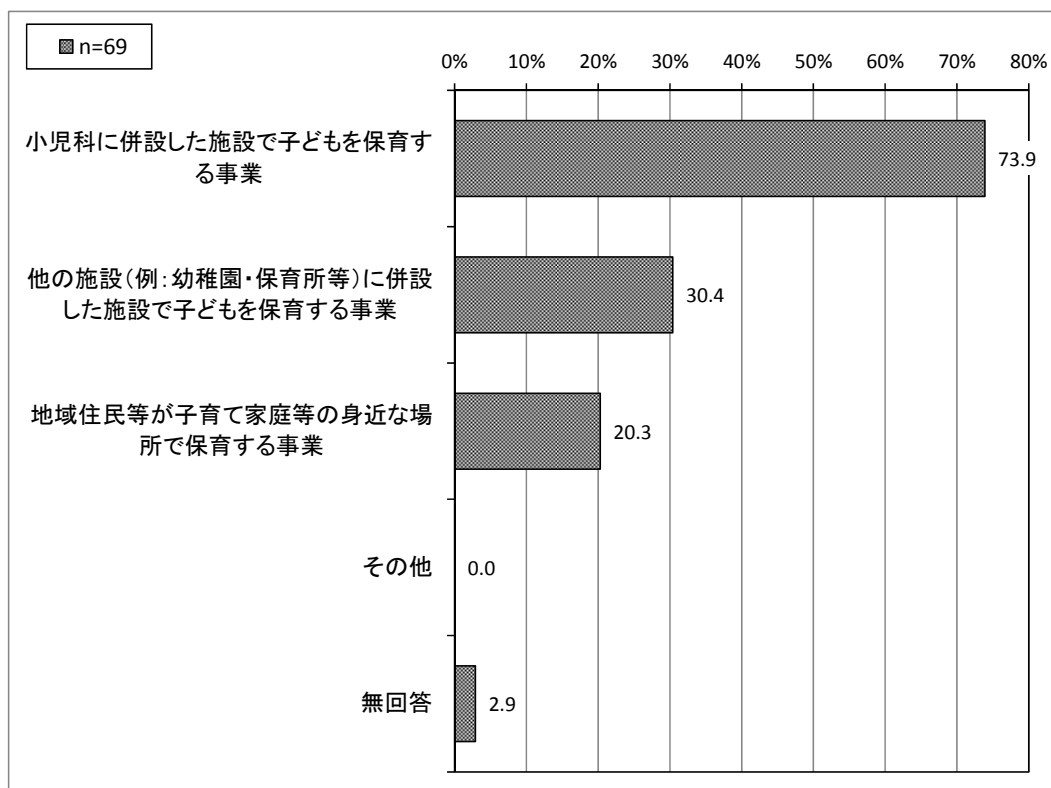
【利用希望日数】

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11日以上	無回答
69	15.9%	17.4%	18.8%	4.3%	11.6%	13.0%	1.4%	17.4%

病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の希望する利用日数をみると、「3日」が18.8%と最も多く、次いで「2日」が17.4%が続いています。

■病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態

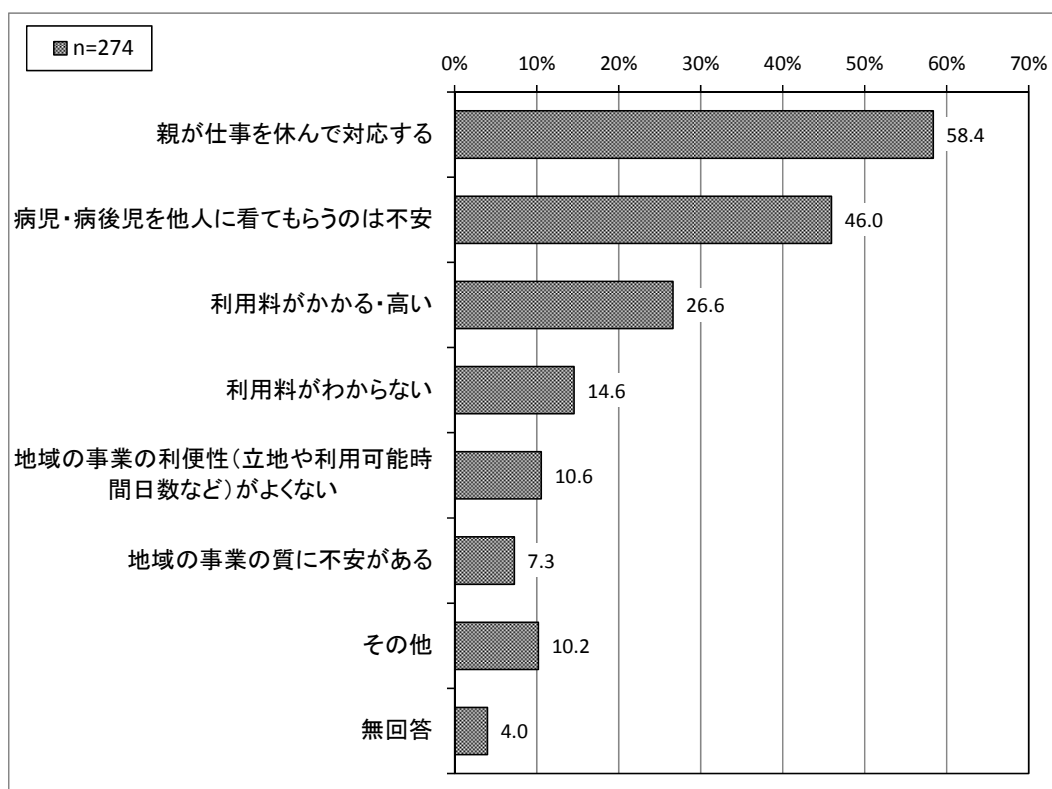
問 11-3 問 11-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態をみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(73.9%)が7割を超えて最も多くを占めています。次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が30.4%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が20.3%で続いています。

■病児・病後児のための保育施設等を利用したくない理由

問 11-4 問 11-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。



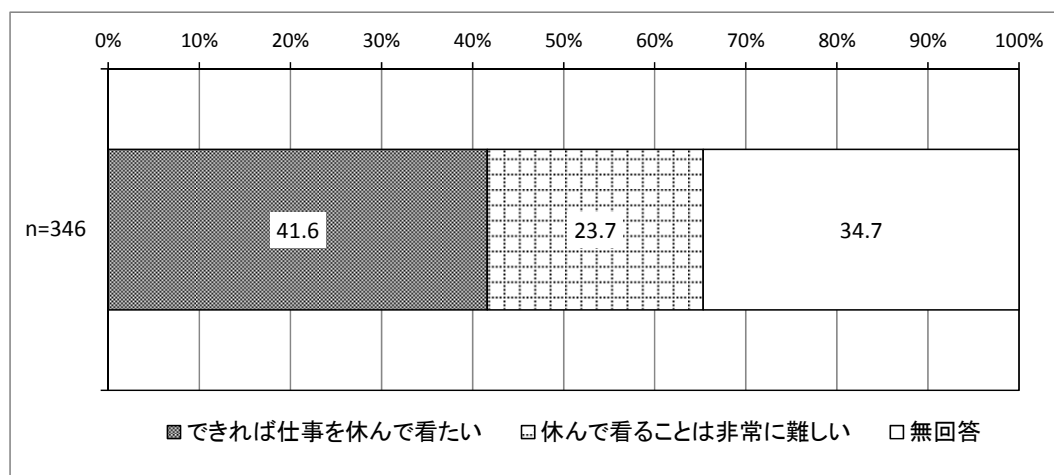
病児・病後児のための保育施設等の利用意向で「利用したいとは思わない」と回答した方の利用したくない理由をみると、「親が仕事を休んで対応する」(58.4%)と「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」(46.0%)との回答が4割以上で上位を占めています。

次いで「利用料がかかる・高い」(26.6%)、「利用料がわからない」(14.6%)などが続いています。

(3) 仕事を休むことについて

問 11-5 問 11-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。



お子さんが病気やケガで小学校を休んだ場合の対処方法で、「母親が休んだ」と「父親が休んだ」以外を回答した方の「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかどうかをみると、「できれば仕事を休んで看たい」とした方は 41.6%と約4割を占めました。

一方、「休んで看ることは非常に難しい」とした方は 23.7%と約2割を占めています。

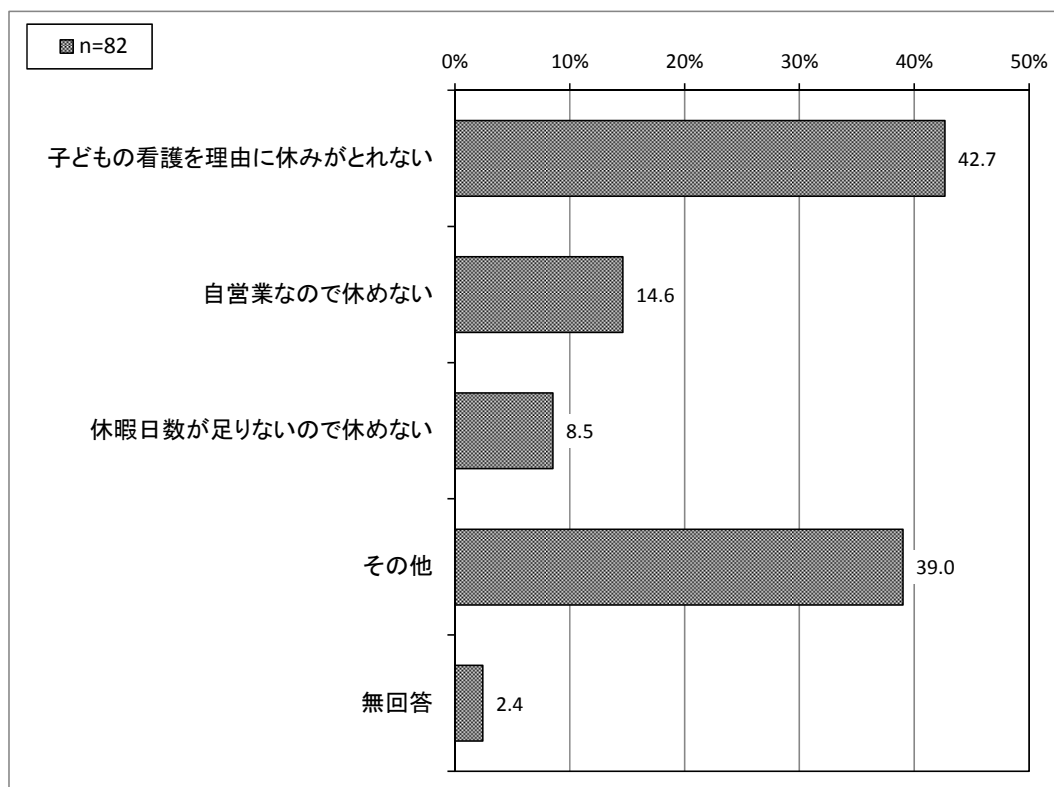
【休んで看たい日数】

n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日～ 10 日	11 日 以上	無回答
144	21.5%	27.8%	22.9%	3.5%	9.7%	4.9%	0.7%	9.0%

「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかどうかで「できれば仕事を休んで看たい」と回答した方の仕事を休んで看たいと思った日数をみると、「2日」が 27.8%で最も多く、次いで「3日」が 22.9%、「1日」が 21.5%で続いており、「1日」～「3日」を合わせた『3日以下』は 72.2%と7割を超えています。

■ 父母が仕事を休んで看るのが難しい理由

問 11-6 問 11-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

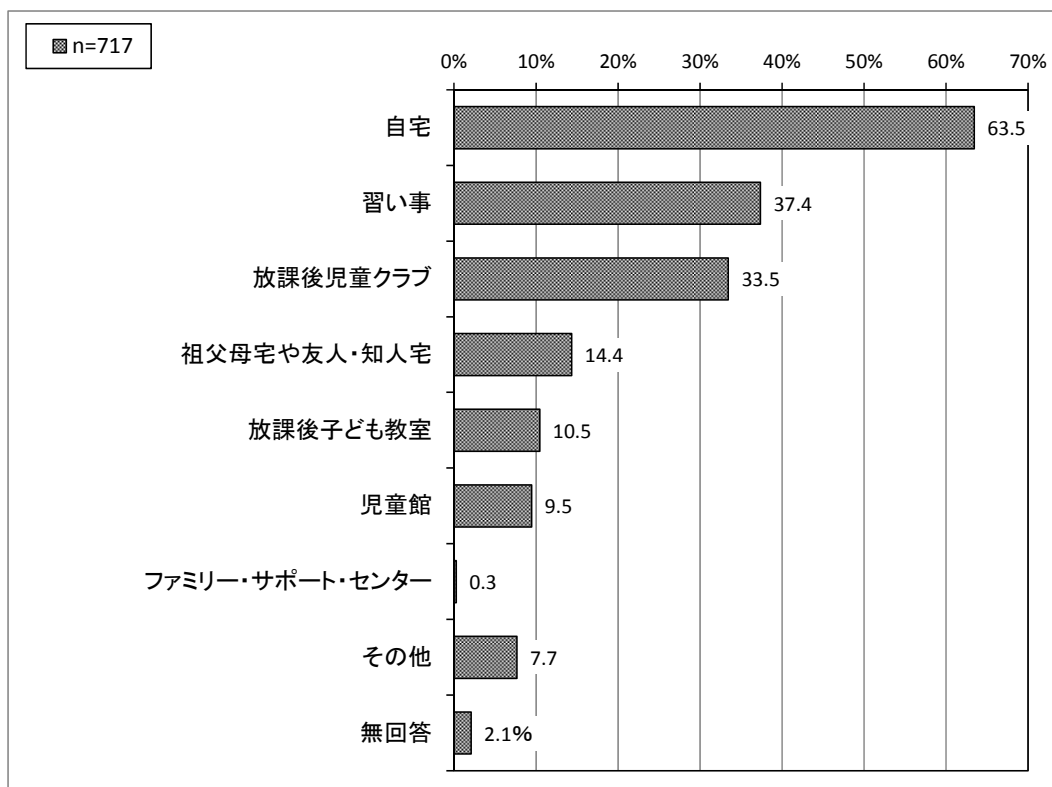


「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかどうかで「休んで看ることは非常に難しい」と回答した方の理由をみると、「子どもの看護を理由に休みがとれない」との回答が 42.7%と4割を占めて最も多くなっています。次いで「自営業なので休めない」が 14.6%が続いています。

5. 放課後の過ごし方について

(1) 低学年での放課後の過ごし方の希望

問 12 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。



低学年でのお子さんの放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」(63.5%)が6割以上で最も多く、次いで「習い事」(37.4%)と「放課後児童クラブ」(33.5%)が3割が続いています。

■希望日数

	n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日以上	無回答
自宅	455	5.9%	11.9%	22.2%	11.4%	43.5%	5.1%
習い事	268	42.9%	40.7%	11.6%	3.4%	0.4%	1.1%
放課後児童クラブ	240	3.8%	3.8%	10.8%	7.5%	71.3%	2.9%
祖父母宅や友人・知人宅	103	39.8%	20.4%	16.5%	2.9%	19.4%	1.0%
放課後子ども教室	75	44.0%	21.3%	8.0%	6.7%	10.7%	9.3%
児童館	68	35.3%	13.2%	10.3%	4.4%	29.4%	7.4%
ファミリー・サポート・センター	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	55	41.8%	21.8%	14.5%	5.5%	10.9%	5.5%

小学校低学年における放課後の過ごし方の希望ごとの1週あたり希望日数をみると、“自宅”と“放課後児童クラブ”では「5日」とした方が最も多くなっています。また、“習い事”、“祖父母宅や友人・知人宅”、“放課後子ども教室”、“児童館”は「1日」が最も多くなっています。

■放課後児童クラブの希望終了時間

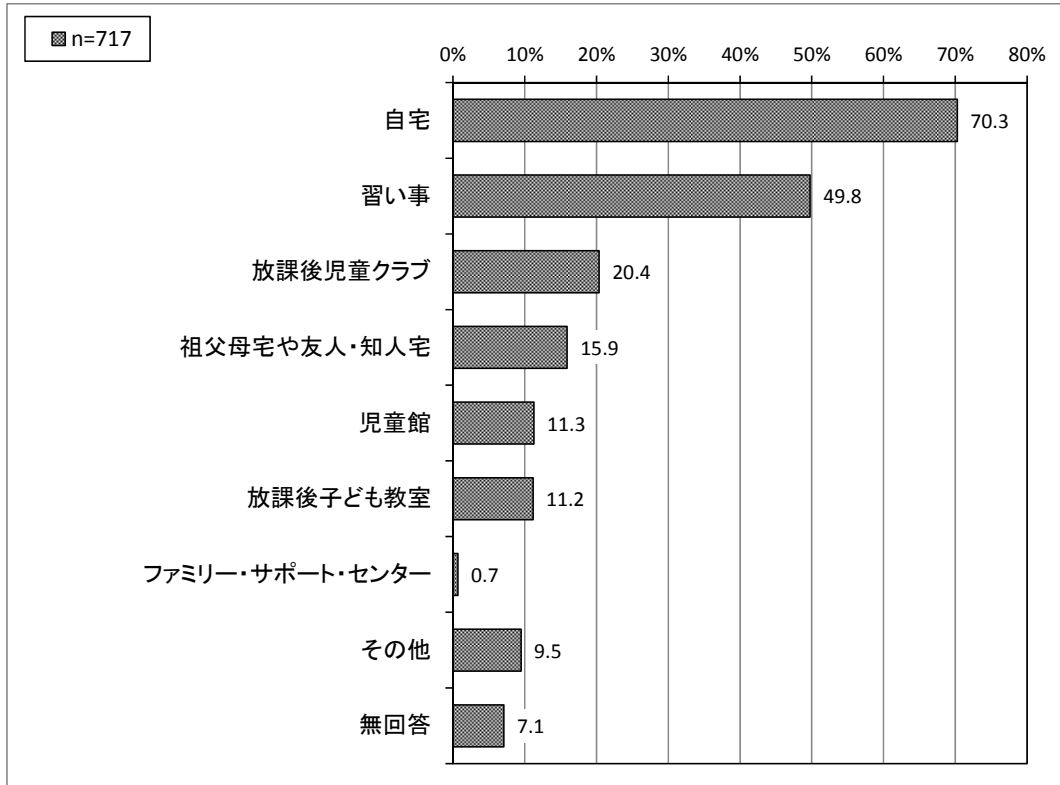
n 数	16 時まで	17 時まで	18 時まで	19 時まで	無回答
240	5.8%	29.2%	40.0%	18.3%	6.7%

放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の希望終了時間をみると「18 時まで」が最も多く、次いで「17 時まで」、「19 時まで」、「16 時まで」の順となりました。

なお、「19 時まで」を希望する方は2割近くになっています。

(2) 高学年での放課後の過ごし方の希望

問 13 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。



高学年でのお子さんの放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」(70.3%)が7割で最も多く、次いで「習い事」(49.8%)が約半数が続いています。

■希望日数

	n 数	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日以上	無回答
自宅	504	6.2%	16.3%	24.2%	8.9%	39.9%	4.6%
習い事	357	30.0%	48.7%	13.7%	3.4%	0.8%	3.4%
放課後児童クラブ	146	5.5%	7.5%	20.5%	5.5%	56.8%	4.1%
祖父母宅や友人・知人宅	114	32.5%	25.4%	15.8%	2.6%	18.4%	5.3%
児童館	81	27.2%	27.2%	12.3%	3.7%	19.8%	9.9%
放課後子ども教室	80	42.5%	22.5%	10.0%	2.5%	12.5%	10.0%
ファミリー・サポート・センター	5	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
その他	68	42.6%	29.4%	7.4%	2.9%	10.3%	7.4%

小学校低学年における放課後の過ごし方の希望ごとの1週あたり希望日数をみると、“自宅”と“放課後児童クラブ”では「5日」とした方が最も多くなっています。また、“祖父母宅や友人・知人宅”、“児童館”、“放課後子ども教室”は「1日」が最も多くなっています。“習い事”では「2日」が多くなっています。

■放課後児童クラブの希望終了時間

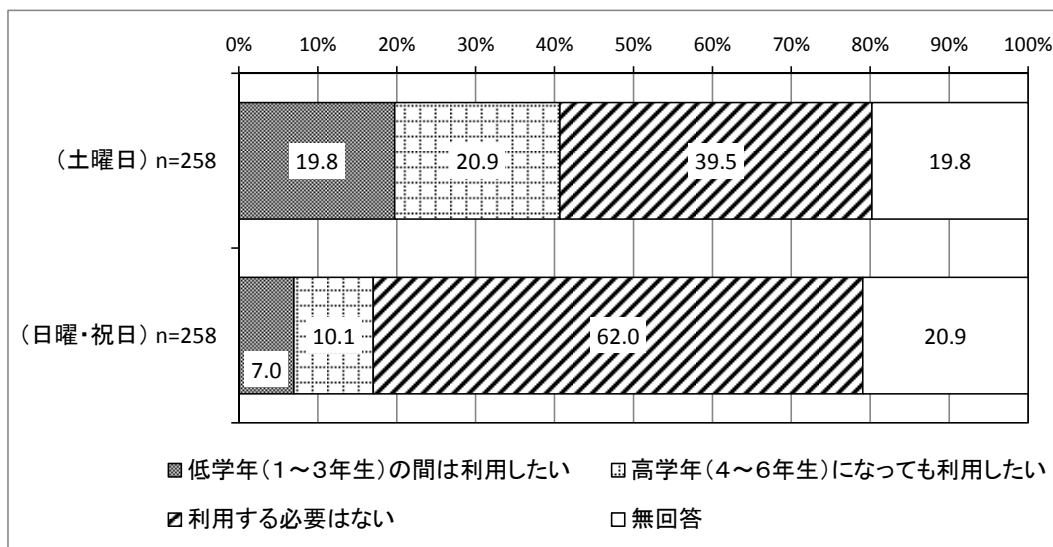
n 数	16 時まで	17 時まで	18 時まで	19 時まで	無回答
146	3.4%	24.7%	45.9%	16.4%	9.6%

放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の希望終了時間をみると「18 時まで」が最も多く、次いで「17 時まで」、「19 時まで」、「16 時まで」の順となりました。

なお、「19 時まで」を希望する方は1割以上となっています。

(3) 土曜・休日等の放課後児童クラブの利用希望

問 14 問 12 または問 13 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。



放課後の過ごし方の希望で「放課後児童クラブ」を回答した方の土曜・休日等の利用希望をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「利用する必要はない」が最も多くなっているものの、“土曜日”では「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(19.8%)と「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(20.9%)を合わせた『利用したい』とした方は 40.7%となっており、「利用する必要はない」をわずかに上回っています。

一方で、“日曜・祝日”では『利用したい』とした方は 17.1%にとどまっています。

■利用したい時間帯

【利用開始時間】

	n 数	7 時	8 時	9 時	10 時	11 時以降	無回答
土曜日	105	8.6%	65.7%	20.0%	1.0%	1.9%	2.9%
日曜・祝日	44	11.4%	52.3%	31.8%	2.3%	2.3%	0.0%

土曜・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「8時」との回答が最も多くなっています。

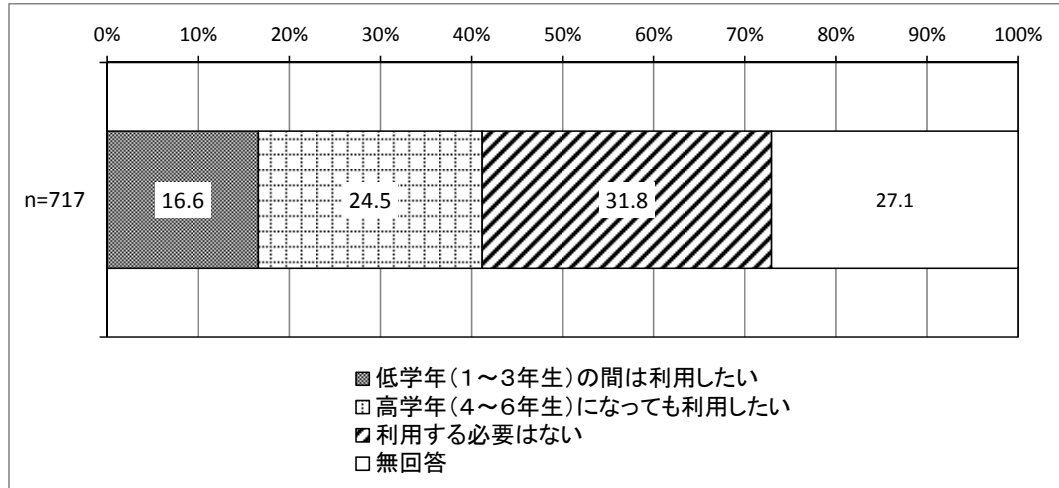
【利用終了時間】

	n 数	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
土曜日	105	0.0%	0.0%	5.7%	38.1%	41.0%	8.6%	6.7%
日曜・祝日	44	0.0%	0.0%	4.5%	34.1%	43.2%	11.4%	6.8%

土曜・休日等の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用終了時間をみると、“土曜日”、“日曜・祝日”ともに「18時」との回答が最も多くなっています。次いで「17時」、「19時」と続いています。

(4) 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問 15 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。



お子さんの長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用する必要はない」(31.8%)が最も多くなっているものの、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(16.6%)と「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(24.5%)を合わせた『利用したい』とした方は41.1%と4割を占めています。

■ 利用したい時間帯

【利用開始時間】

n 数	7 時	8 時	9 時	10 時 以降	無回答
295	8.5%	55.9%	30.2%	2.4%	3.1%

長期休暇中の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用開始時間をみると、「8時」が5割以上を占め、「9時」が3割で続いています。

【利用終了時間】

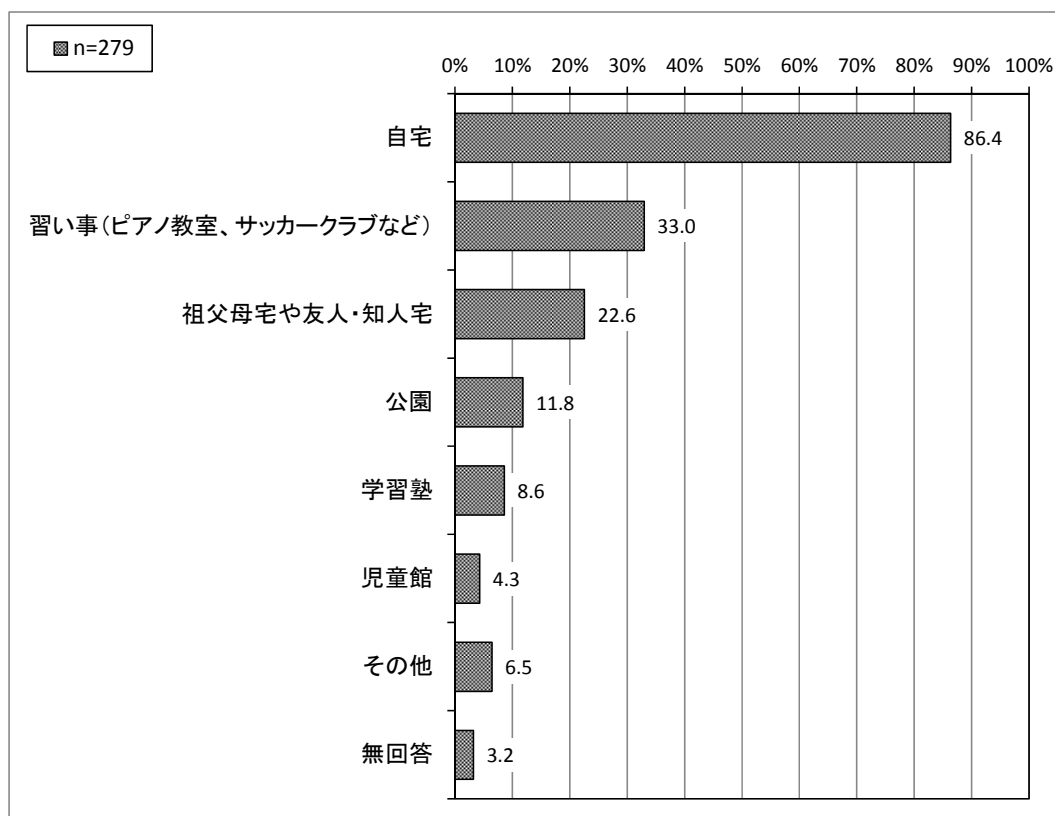
n 数	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
295	1.4%	4.7%	9.8%	29.8%	39.0%	10.2%	5.1%

長期休暇中の放課後児童クラブの利用を希望する方の望む利用終了時間をみると、「18時」が約4割を占めて最も多く、「17時」、「19時」と続いています。

6. 小学5年生の放課後の過ごし方

(1) 現在の放課後の過ごし方

問 16 小学校5年生のお子さんの保護者の方にうかがいます。宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。



小学5年生の放課後の過ごし方をみると、「自宅」(86.4%)が8割以上で最も多く、次いで「習い事」(33.0%)が続いています。

■ 希望日数

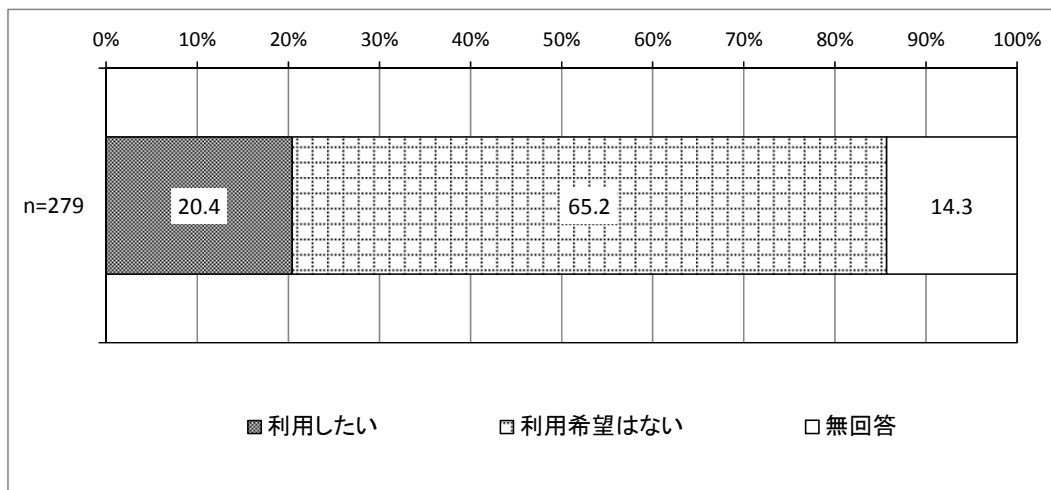
	n 数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	241	5.0%	14.9%	15.8%	17.4%	45.6%	1.2%
習い事	92	39.1%	31.5%	20.7%	3.3%	5.4%	0.0%
祖父母宅や友人・知人宅	63	22.2%	30.2%	15.9%	7.9%	19.0%	4.8%
公園	33	42.4%	21.2%	15.2%	9.1%	3.0%	9.1%
学習塾	24	29.2%	54.2%	12.5%	4.2%	0.0%	0.0%
児童館	12	8.3%	0.0%	8.3%	8.3%	58.3%	16.7%
その他	18	22.2%	22.2%	27.8%	5.6%	11.1%	11.1%

小学校5年生の放課後の過ごし方の日数をみると、「自宅」と「児童館」では「5日」とした方が最も多くなっています。また、「習い事」、「公園」は「1日」が最も多くなっています。「祖父母宅や友人・知人宅」と「学習塾」は「2日」が多くなっています。

(2) 放課後児童クラブの利用希望

問 17 小学校5年生で放課後児童クラブを利用できるとしたら希望しますか。(1)平日、(2)土曜日、(3)日曜・祝日、(4)長期休暇中それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。(現在利用している方も継続希望ということで回答してください。)また平日と長期休暇中については、利用したい日数、時間を数字でご記入ください。時間は、口内に(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。 ※ 互理町の放課後児童クラブは、原則小学校3年生までです。

①平日



放課後児童クラブの平日の利用希望をみると、「利用希望はない」が65.2%と6割以上を占めています。「利用したい」とした方は20.4%と2割でした。

■ 利用したい日数と時間

【平日利用したい日数】

n 数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
57	3.5%	21.1%	29.8%	3.5%	38.6%	3.5%

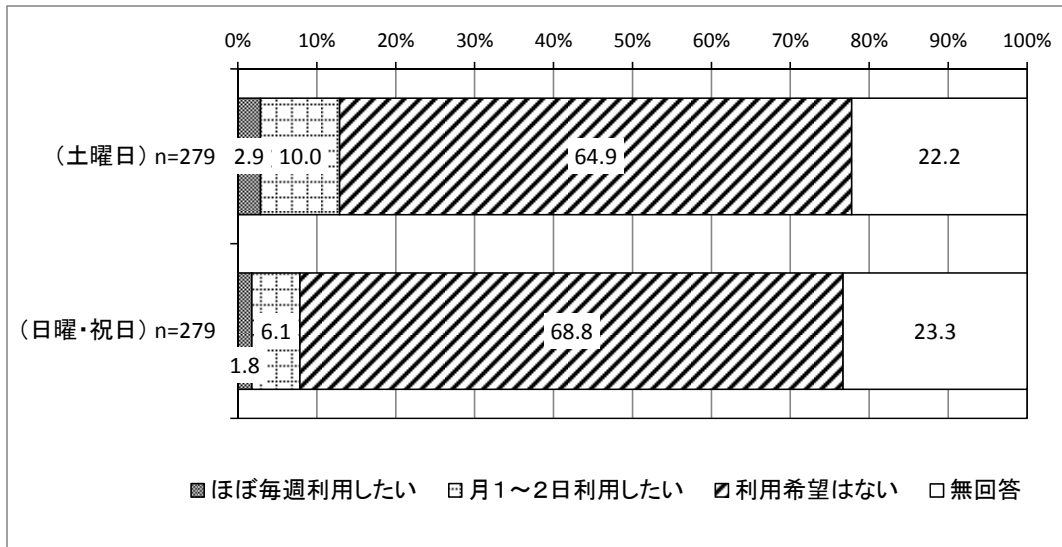
放課後児童クラブの平日の利用希望日数をみると、「5日以上」が38.6%で最も多くなっています。

【平日利用したい時間】

n 数	16時まで	17時まで	18時まで	19時まで	無回答
57	0.0%	21.1%	49.1%	24.6%	5.3%

放課後児童クラブの平日の利用希望時間をみると、「18時まで」が最も多くなっています。

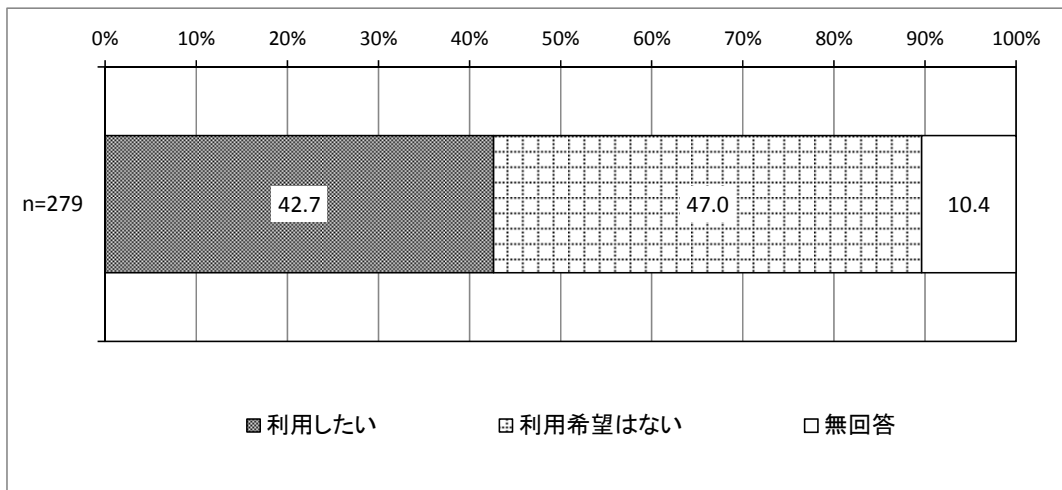
②土曜日、日曜・祝日



放課後児童クラブの土曜日の利用希望をみると、「ほぼ毎週利用したい」と「月1~2日利用したい」を合わせた利用したい方は12.9%となっています。

日曜・祝日では、「ほぼ毎週利用したい」と「月1~2日利用したい」を合わせた利用したい方は7.9%となっています。

③長期休暇中の利用



放課後児童クラブの長期休暇中の利用希望をみると、「利用したい」とした方は42.7%となっています。

【長期休暇中に利用したい日数】

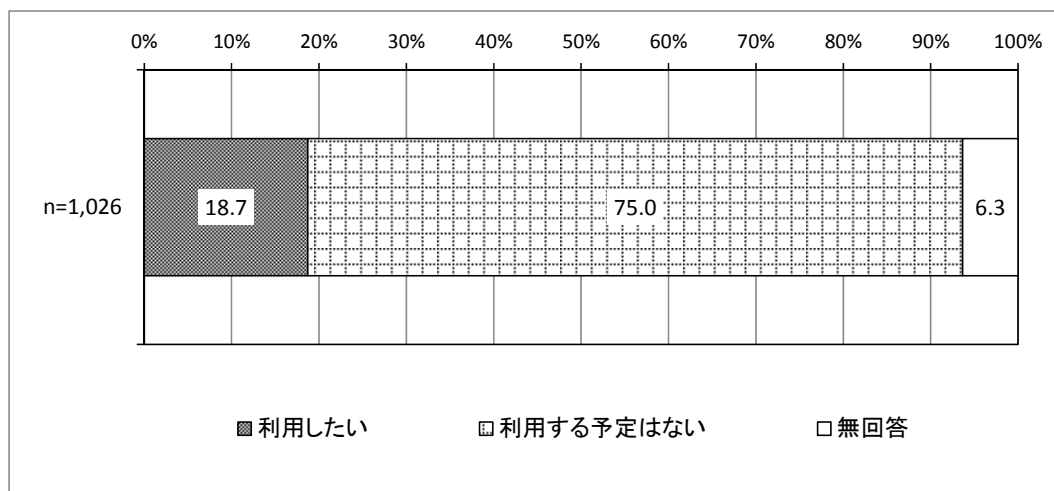
n 数	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
119	3.4%	16.0%	24.4%	7.6%	44.5%	4.2%

放課後児童クラブの長期休暇中の利用希望日数をみると、「5日以上」が44.5%で最も多くなっています。

7. ファミリー・サポート・センターの利用希望について

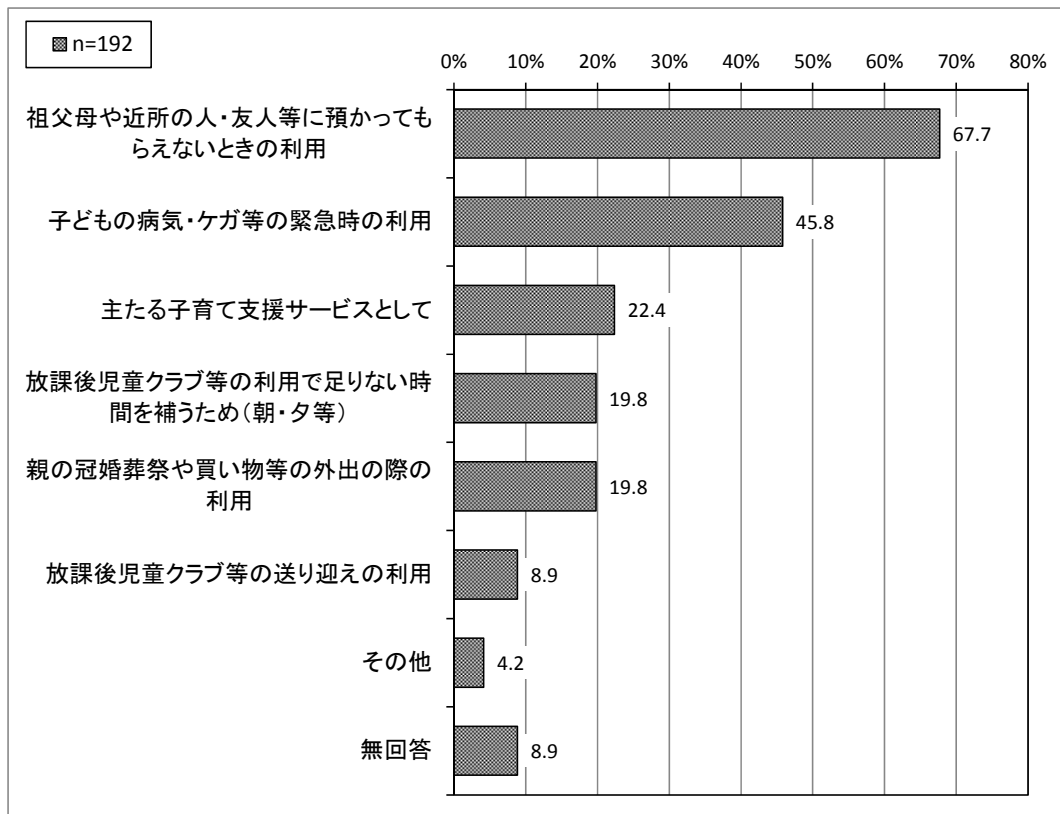
問 18 ファミリー・サポート・センターを利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ファミリー・サポート・センターは、現在、亶理町には設置されていません。



ファミリー・サポート・センターの利用希望をみると、「利用する予定はない」との回答が 75.0%と多くなっています。「利用したい」とした方は 18.7%となっています。

問 19 問 18 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。どのように利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



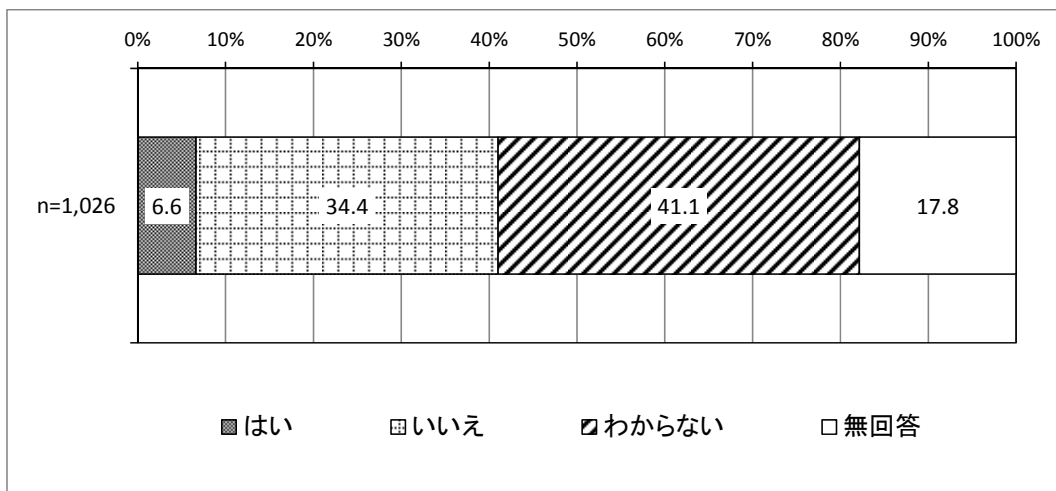
ファミリー・サポート・センターの利用希望者の利用目的をみると、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときの利用」との回答が 67.7%と最も多くなっています。次いで「子どもの病気・ケガ等の緊急時の利用」(45.8%)、「主たる子育て支援サービスとして」(22.4%)と続いています。

問 20 問 18 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。どれくらい利用したいですか。□内に数字でご記入ください。

n 数	1～5 時間	6～10 時間	11～15 時間	16～20 時間	21～25 時間	26～30 時間	31 時間以上	無回答
192	31.8%	32.8%	3.1%	7.3%	4.2%	1.0%	5.7%	14.1%

ファミリー・サポート・センター利用希望者の月あたりの利用希望時間をみると、「6～10 時間」が 32.8%で最も多く、次いで「1～5時間」が 31.8%となっています。

問21 育児の援助をしたい(援助会員になりたい)と思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



ファミリー・サポート・センターの援助会員になりたいかとの質問には、「はい」とした方は 6.6%にとどまり、「いいえ」が 34.4%、「わからない」が 41.1%と態度保留者が多くなっています。

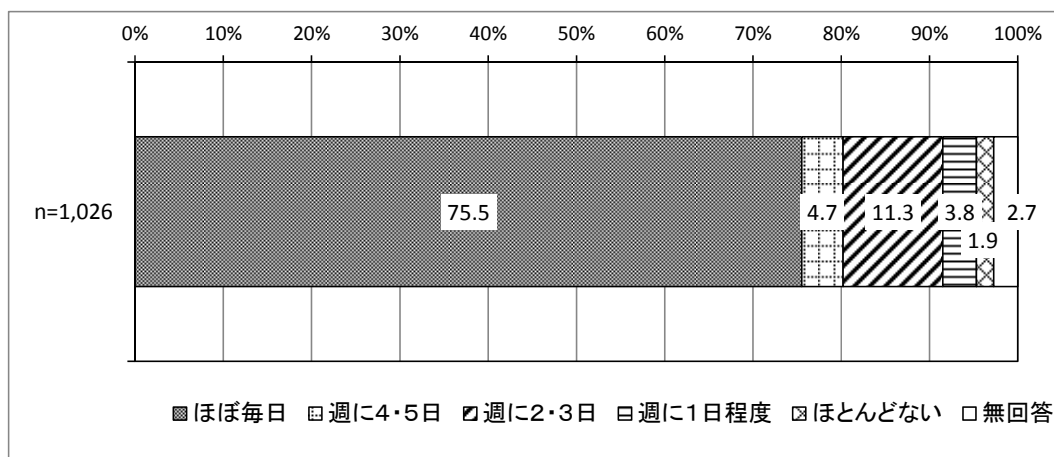
8. お子さんとの生活について

(1) 食事や就寝時間

問 22 お子さんの食事の様子についておうかがいします。次の(1)～(5)の各問いについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、(5)～(7)では、口内に回数や時間も記入してください。

■家族そろっての食事

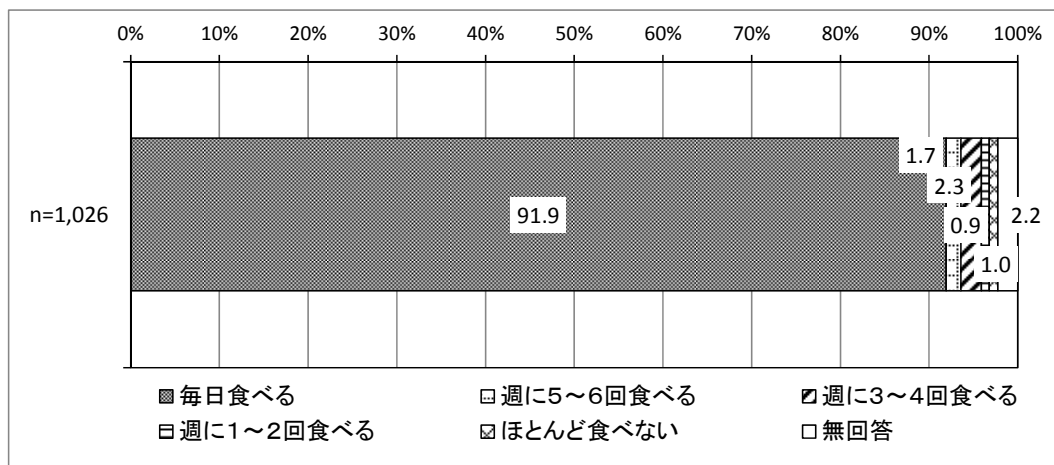
①おさんは1日1回、家族そろって食事をしていますか。



家族そろっての食事の状況を見ると、「ほぼ毎日」が75.5%と7割を超えています。一方、「週に2・3日」とした方も1割みられます。

■朝食のとり方

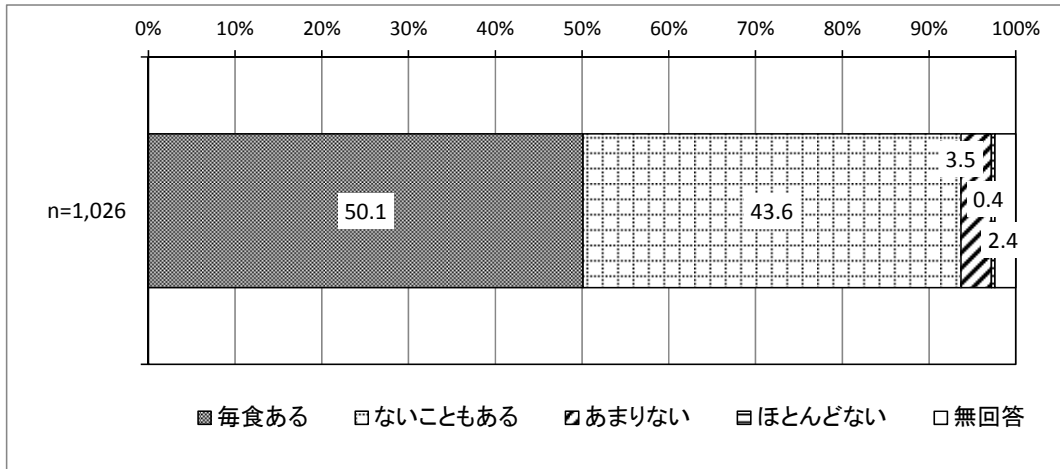
②おさんの朝食のとり方はどうですか。



朝食のとり方をみると、「毎日食べる」が91.9%と多数を占めています。

■食卓の野菜料理

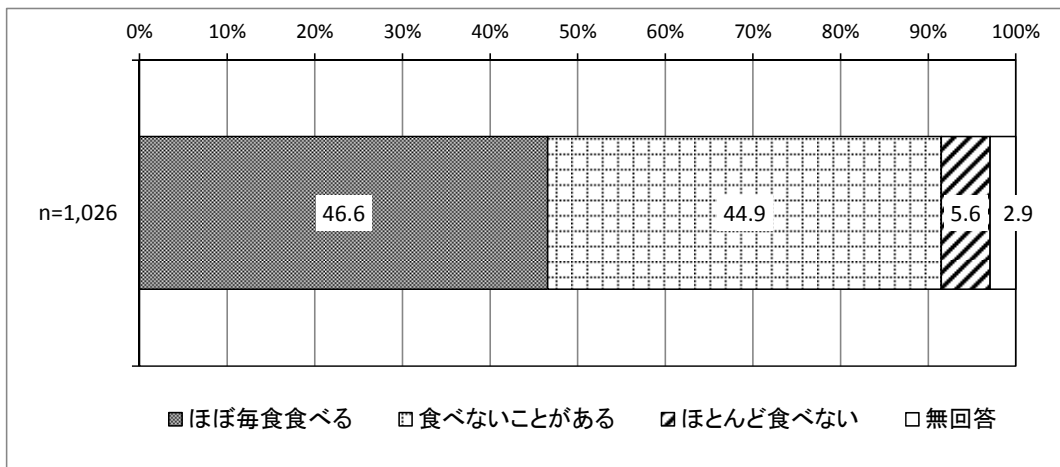
③野菜料理が毎食食卓にありますか。



食卓の野菜料理の頻度をみると、「毎日ある」が50.1%で最も多くなっていますが、「ないこともある」との回答も43.6%みられます。

■野菜料理の摂取状況

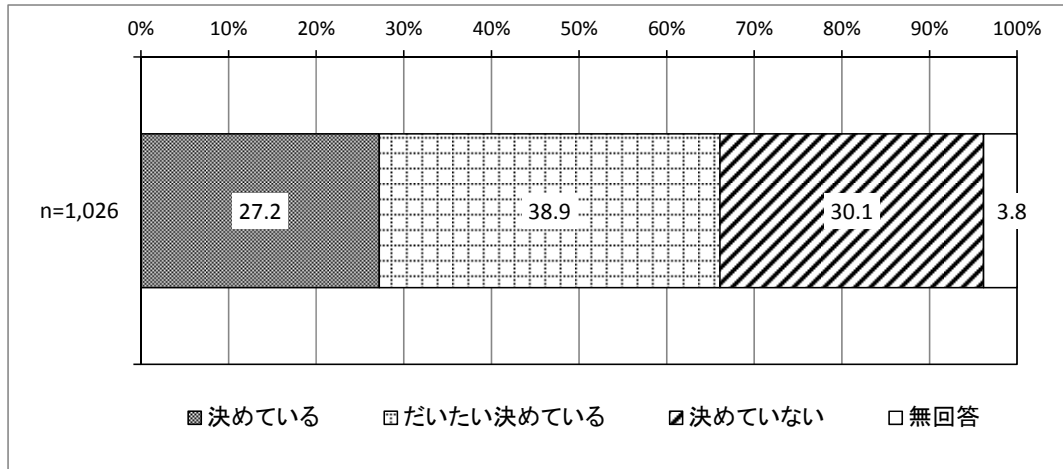
④おさんは野菜料理を毎食食べていますか。



野菜料理の摂取状況をみると、「ほぼ毎食食べる」が46.6%で最も多くなっています。

■おやつの時間

⑤おやつ時間は決めていますか。また、1日の回数は何回ですか。



おやつ時間は、「だいたい決めている」が38.9%で最も多くなっています。「決めています」(27.2%)と合わせると66.1%となっています。

	n数	1回	2回	3回	無回答
決めています	279	77.1%	18.3%	0.7%	3.9%
だいたい決めています	399	65.2%	25.8%	1.3%	7.8%

おやつの回数は「1回」が最も多くなっています。

■起床時間

⑥ふだん、起きる時間は何時頃ですか。

n数	5時～ 5時29分	5時30分～ 5時59分	6時～ 6時29分	6時30分～ 6時59分	7時～ 7時29分	7時30分～ 7時59分
1,026	0.2%	2.7%	29.9%	51.9%	12.1%	0.2%

n数	8時～ 8時29分	8時30分～ 8時59分	9時～ 9時29分	9時30分～ 9時59分	10時以降	無回答
1,026	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	2.7%

起床時間は「6時30分～6時59分」が51.9%で最も多く、次いで「6時～6時29分」が29.9%と、6時台が8割を占めています。

■就寝時間

⑦ふだん、寝る時間は何時頃ですか。

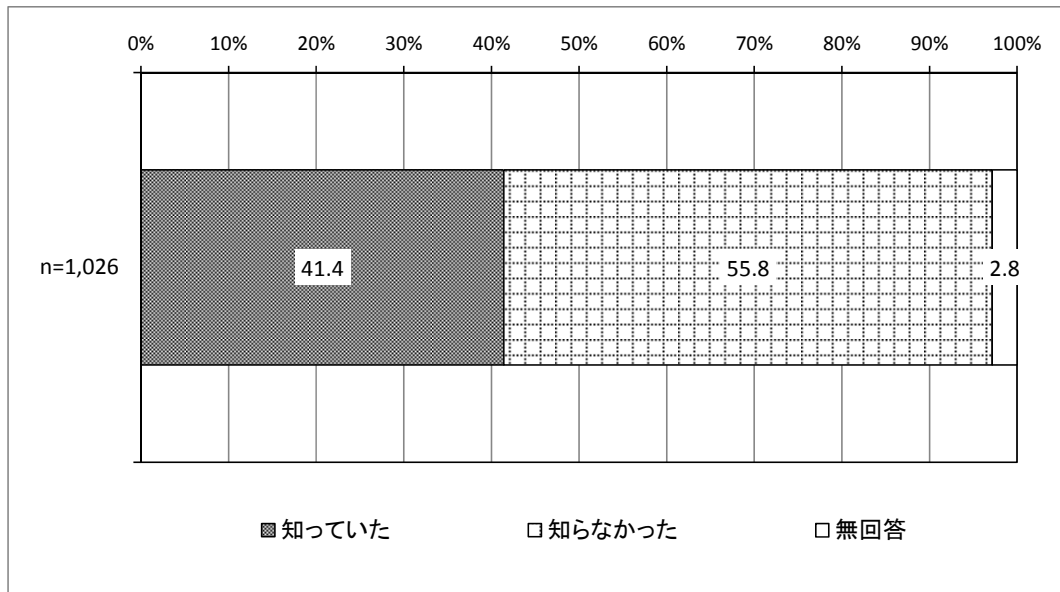
n 数	0時～ 7時 59分	8時～ 18時 59分	19時～ 19時 29分	19時 30分～ 19時 59分	20時～ 20時 29分	20時 30分～ 20時 59分
1,026	2.7%	1.3%	0.3%	0.1%	2.9%	8.7%

n 数	21時～ 21時 29分	21時 30分～ 21時 59分	22時～ 22時 29分	22時 30分～ 22時 59分	23時～ 23時 59分	無回答
1,026	35.1%	23.7%	21.2%	2.6%	1.4%	0.0%

就寝時間は「21時～21時29分」が35.1%で最も多く、次いで「21時30分～21時59分」が23.7%、「22時～22時29分」が21.2%と続いています。

(2) 児童虐待の連絡先

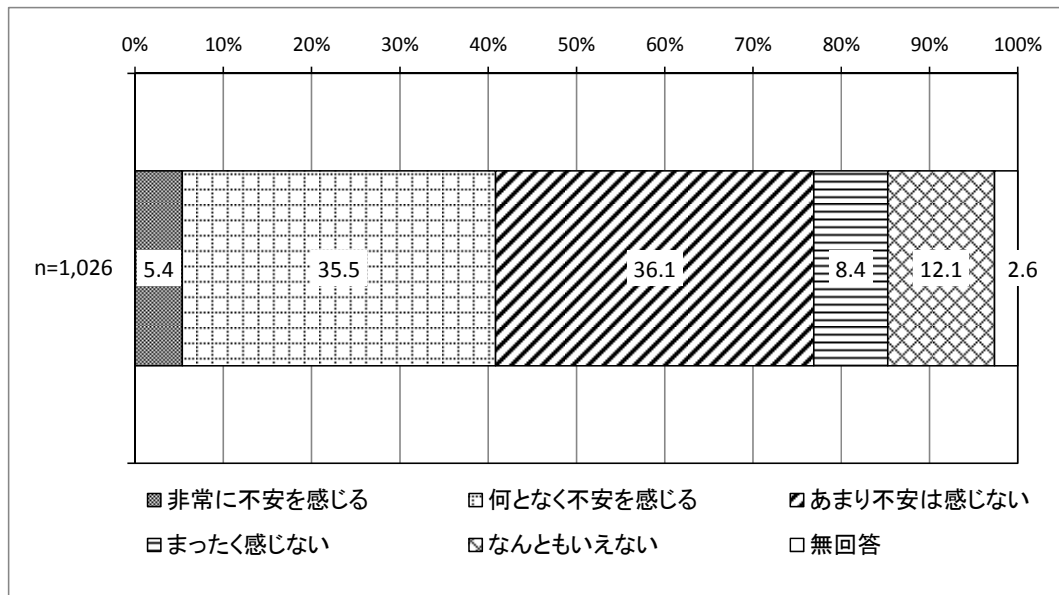
問 23 「児童虐待」と思われる行為を見聞きしたときの通報(連絡)先は、互理町福祉課や民生委員・児童委員、主任児童委員になりますが、あなたはそのことについてご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



「児童虐待」と思われる行為を見聞きしたときの通報(連絡)先については、「知らなかった」が55.8%と半数を超えています。

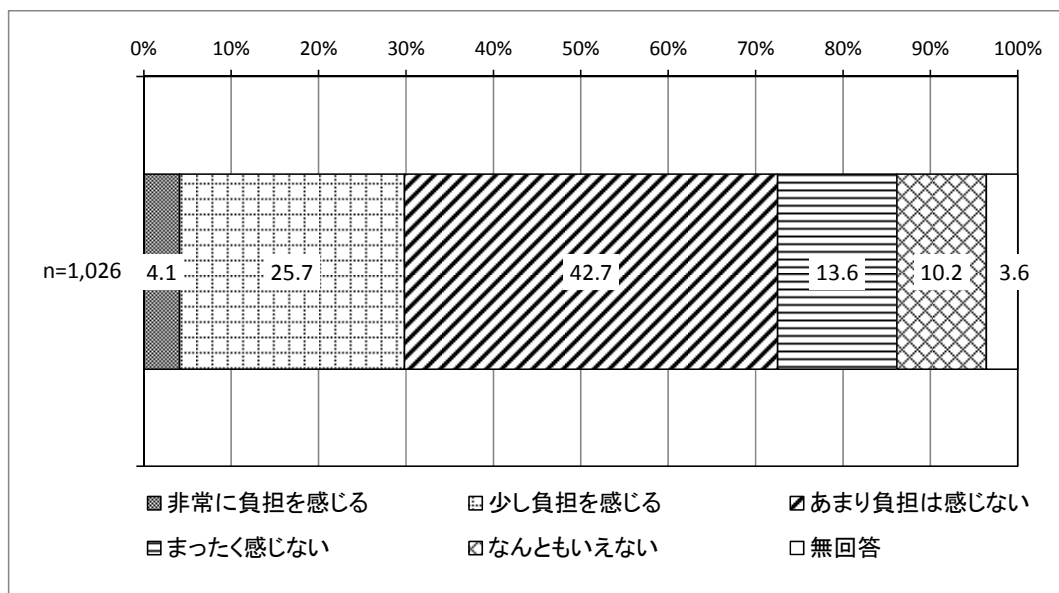
(3) 子育てに関する不安や負担

問 24 子育てに関して不安感を感じることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



子育てに関する不安については、「あまり不安は感じない」が 36.1%で最も多く、次いで「何となく不安を感じる」が 35.5%となっています。「非常に不安を感じる」と「何となく不安を感じる」とを合わせた“不安がある方”は 40.8%となっています。

問 25 子育てに関して負担を感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



子育てに関する負担感については、「あまり負担は感じない」が 42.7%で最も多く、次いで「少し負担を感じる」が 25.7%となっています。「非常に負担を感じる」と「少し負担を感じる」とを合わせた“負担を感じる方”は 29.8%となっています。

9. 自由意見

問 26 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

分類	件数
児童クラブについて	56
公園・遊び場について	53
病児・医療について	36
一時預かりについて	30
児童館について	28
料金・負担等について	28
不審者について	14
土日の対応について	13
通学について	12
その他	79

アンケート最後の自由意見については、272 件の意見が寄せられ、意見内容としては上表のような内容となっています。

